

字類辨正

朱起鳳編



基本知識  
叢書之一  
朱起鳳著

字類辨正

上海亞細亞書局



3 0660 8274 8

802.3  
827

2

【部首檢字】

(一畫)

一部

丿.....一

乚.....一

丶部

凡.....六

丿部

乖.....一

乘.....二

乙部

乙.....三

之.....四

乙.....四

(二畫)

人部

仇.....五

仇.....六

仝.....四

仇.....六

伏.....六

仗.....七

休.....八

部  
首  
檢  
字  
一、丿、乙、人

一

伏.....六

伏.....八

伙.....八

体.....九

佳.....二〇

倅.....三

倅.....二〇

偷.....三

入部

全.....五

几部

元.....二六

几部

几.....二七

几.....二七

凡.....二七

刀部

券.....二九

刺.....二九

刺.....二〇

力部

券.....二九

口部

冑.....二四二

冂部

印.....二三

卸.....二三

卸.....二三

卸.....二三

卸.....二三

卸.....二三

十部

卑.....二七

彳部

冲.....二六

冶.....二六

凍.....二五

准.....二九

清.....二九

凉.....二九

又部

段.....一〇六

(三畫)

口部

哲.....三〇

晰.....三〇

商.....三一

商.....三一

嗜.....三

嗜.....三

嗜.....三

嗜.....三

嗜.....三

口部

同.....三

困.....三

困.....三

困.....三

困.....三

困.....三

困.....三

己部

己.....三

己.....三

己.....三

弋部

弋.....三

广部

鹿.....三

鹿.....三

六部.....三

官.....三

宦.....四

宦.....四

宮.....四

山部

巖.....三

巾部

巾.....四

市.....四

市.....四

帆.....四

帆.....四

帛.....四

帛.....四

尤部

尤.....七

尤.....七

小部

少.....四

大部

夫.....四

本.....三

央.....四

女部

姪.....二

繪.....二三

土部

壬.....二九

圻.....三

捶.....九

堤.....八

楹.....二五

堞.....〇

塿.....〇

土部

壬.....二九

壺.....三

壹.....三

壹.....三

瓦部

延.....四

廷.....三

延.....三

延.....三

廻.....一〇

个部

很.....三

得.....六

(四畫)



手部

扑.....六

挖.....六

扒.....六

拖.....六

扶.....六

挟.....六

拽.....六

挑.....六

抗.....六

抚.....六

折.....六

扳.....六

扳.....六

技.....六

技.....六

挽.....六

挖.....六

押.....七

拓.....七

招.....六

拾.....七

拘.....七

押.....六

抽.....充

神.....六

格.....壹

根.....七

移.....三

挺.....六

挺.....六

揔.....充

粹.....二

捋.....毛

搥.....充

提.....九

措.....一七

揄.....一四

標.....八三

摠.....七

摟.....五〇

摩.....八二

心部

忤.....八四

抗.....八四

恰.....三

思.....八四



院.....九三

晬.....二二

嗜.....九三

啖.....九三

曉.....三三

瞳.....九四

囑.....九三

月部

盼.....九三

朕.....九六

胖.....二二

臚.....九四

欠部

次.....九三

欸.....九六

款.....九六

款.....一〇〇

歎.....一〇五

歐.....一〇〇

支部

支.....一〇一

支部

支.....一〇三

支.....一〇三

敕.....一〇三

敕.....一〇三

敵.....一〇三

敵.....一〇四

數.....一〇四

數.....一〇四

戈部

段.....一〇五

段.....一〇六

段.....一〇六

戈部

戈.....一〇四

戊.....一〇六

戊.....一〇六

戊.....一〇七

戊.....一〇七

火部

粹.....一一一

煉.....一一六

葵.....一二六

頰.....一二九

水部

汎.....一〇七

汎.....一〇七

沈	沈	沈	沅	沓	汨	汨	沐	洙	洙	汎	汎
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二〇	二〇	二〇	二〇	二四	二三	二三	二二	二〇	二〇	二〇	二〇

涎	泊	泊	招	沿	沿	泊	汨	沫	洙	次	冲
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二五	二四	二七	二七	二七	二六	二三	二四	二三	二二	二九	二六



束.....二三

束.....二三

槐.....六

秋.....二三

杖.....二三

析.....六

杳.....二四

桥.....六

柙.....充一三

柘.....七

招.....六

枸.....三

神.....充一三

柚.....七

栝.....三

染.....二

柒.....三

格.....三

根.....七

移.....六

榮.....一

穎.....三

標.....三

樓.....一



犬部

狎.....二七

狠.....二七

狠.....二七

止部

少.....四

(五畫)

疒部

疒.....四

疒.....四

疒.....四

疒.....四

玉部

王.....二九

玦.....二九

玦.....二九

琢.....二九

琢.....二九

瑕.....二九

瑕.....二九

白部

皙.....二九

皙.....二九

皙.....二九

石部

碎……………二

示部

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

祆……………二三

禪……………一六

禪……………一六

禪……………一六

禾部

稭……………二三

稭……………二三

稭……………二三

稭……………二三

田部

畀……………二三

目部

盱……………二七

暫	睽	昧	昧	眨	眈	阪	眈	盼	盼	盱	盱
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
三	七	九	九	一四	九〇	九〇	一三	九六—一四〇	九六—一三九	一七	一七

盼	睽	睽	睽	睽	睽	睽	睽	睽	睽	睽	睽
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇

(六畫)

聽..... 一四	聵..... 一四	聵..... 一三	耳部	曉..... 一四	腥..... 一四	腭..... 九	腭..... 二	腥..... 一四	胃..... 一三	胃..... 一四	膈..... 一四
尢..... 一四七	尢..... 一四七	艸部	筵..... 一四六	筵..... 一四六	筵..... 一四六	筵..... 一四六	筵..... 一四六	筵..... 一四六	筵..... 一四六	竹部	辛..... 一四

芊.....一四九

芊.....一四九

芋.....一四九

芃.....一四七

芃.....一四七

茶.....一五三

茶.....一五三

荷.....一五一

苦.....一四九

若.....一五〇

苜.....一五一

茶.....一五二

荃.....一五四

蕙.....一五四

蕙.....一五四

茶.....一五三

衣部

裱.....一三四

裱.....一三四

裱.....一三五

禪.....一三四

禪.....一三四

糸部

紬.....一五二

細.....一五二



邊.....一六四

邊.....一六三

邊.....一六二

達.....一六一

貝部

貶.....一四一

言部

訐.....一三五

訐.....一三五

訐.....一六六

訐.....一六五

訐.....一六四

訐.....一六六

誅.....一六七

誅.....一六七

誅.....一六八

誅.....一六八

誅.....一六九

誅.....一六九

誅.....一七〇

誅.....一七〇

誅.....一七一

誅.....一七一

誅.....一七二

鬢.....一充

證.....一七

諳.....一七〇

設.....一七〇

謫.....一七三

謫.....一七三

調.....一七三

調.....一七三

西部

醒.....一四

醒.....一四

邑部

邛.....二二

郤.....二二

郤.....二二

郤.....二二

郤.....二二

郤.....二二

郤.....二二

郤.....二二

(八畫)

隶部

隸.....一七四

隸.....一七四



隸.....一七

阜部

隄.....一八

佳部

佳.....一九

睢.....二〇

(九畫)

頁部

須.....二一

食部

餘.....二二

餘.....二三

(十畫)

髟部

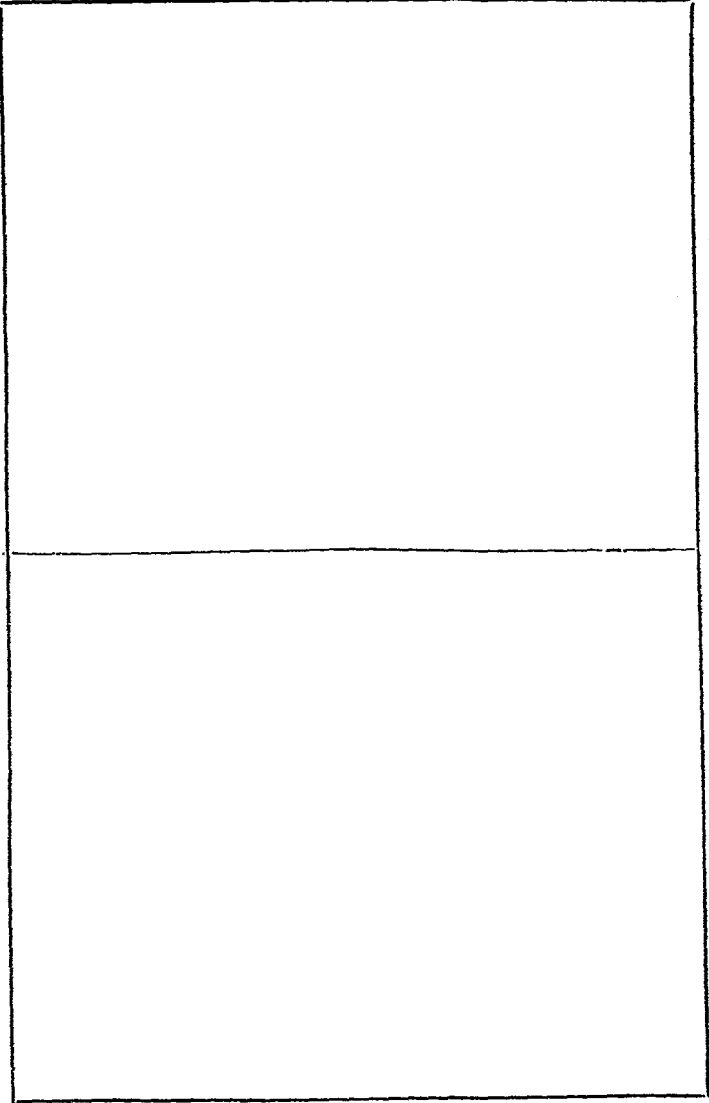
髡.....二四

髡.....二五

(十一畫)

麻部

麾.....二六



【筆畫檢字】

(一畫)

乙.....三

之.....四

乙.....四

(二畫)

几.....七

几.....七

(三畫)

凡.....六

凡.....七

己.....七

已.....六

巳.....六

弋.....六

左.....七

少.....四

(四畫)

丐.....一

丐.....一

仇.....五

仇.....六

元.....六

无.....一六	无.....一六	斤.....六九	斤.....六九	壬.....一九	壬.....一九	夬.....四九	少.....四九	尤.....四七	市.....四四	市.....四四	印.....二一	
市.....四四	全.....五	仗.....七	伏.....六	侃.....六	全.....四	(五畫)		王.....二九	戈.....四〇	女.....四一	支.....四一	支.....四一

休	本	汎	汎	戊	戊	斥	央	扑	本	帆
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
八	三	七	七	六	六	六	九	五	三	望

(六畫)

戊	次	拙	扒	挖	延	帆	回	冲	伙	伙	伏
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
七	七	六	五	六	五	望	四	二	八	八	六

戊.....二〇七

汎.....二〇一

汎.....二〇一

汎.....二〇一

東.....二三三

朴.....二五九

朮.....二四七

朮.....二四七

邛.....二二三

(七畫)

体.....二九九

郃.....二二三

治.....二六六

困.....二六六

困.....二六七

園.....二六六

園.....二六六

圃.....二六六

庇.....二四〇

延.....二五三

延.....二五三

延.....二五三

扶.....二六四

扶.....二六四

忤	抆	技	技	扱	扱	折	抚	抚	抗	枕	抆
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
六四	五九	空	空	六	空	六	五	五	五	五	六

束	冲	沈	沈	沈	沉	次	汨	汨	沐	決	枕
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
三三	三六	一〇	一〇	一〇	一〇	九	一三	一三	一一	一〇	六四

柎.....六一

杖.....二三

辛.....二三

辛.....二四

辛.....二四

辛.....二四

辛.....二四

芄.....二四

芄.....二四

乖.....一

佳.....九

(八畫)

券.....一九

刺.....一九

券.....一九

卑.....二七

卸.....三

困.....三

官.....四

帛.....四

拆.....三

拈.....六

押.....六一

拓.....七



招	拾	拘	抽	神	恰	販	吻	盼	渙	沫	泪
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
突	三	三	充	充	三	六	九	九	二	二	二

泊	沓	治	沿	沼	沼	沓	析	狎	玦	玦	昇
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
三	二	六	七	七	七	二	二	七	三	六	七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

盱.....一七

刺.....一〇

(九畫)

青.....一四

卽.....二五

卻.....二五

卻.....二五

跟.....一〇

庇.....一四

宦.....一四

宦.....一四

宦.....一四

廻.....一〇

很.....二五

格.....二五

根.....七

移.....七

思.....八

恨.....六

味.....九

段.....一〇

段.....一〇

泊.....二四

桺.....充一七

标.....六

柘.....七

招.....七

枸.....七

柿.....充一五

柚.....七

柢.....一三

桀.....一三

染.....一三

狠.....五

疵.....四

疽.....一六

疽.....一六

飯.....六

馱.....一三

祇	.....	一三三	若	.....	一五〇
祇	.....	一三一	苟	.....	一五一
助	.....	九〇	迴	.....	一六〇
盼	.....	九六—一〇〇	郎	.....	一五五
盼	.....	九六—一〇〇	郃	.....	一七三
眈	.....	一三六	( 十畫 )		
販	.....	九〇	乘	.....	二
胃	.....	一四三	倅	.....	二二
胃	.....	一四二	倅	.....	二〇
茶	.....	一五三	凍	.....	二五
苟	.....	一五二	准	.....	二九
苦	.....	一四九			

涎	漱	朕	愼	愿	挺	挺	宮	晰	哲	涼	清
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二五	一〇	六	七	六	六	六	四	三	三	六	六

眨	抵	祇	祐	祐	祐	神	狼	移	根	格	涎
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二四	二三	二三	三四	三四	三四	二五	五	六	六	五	二五

郤	許	許	速	逢	迴	迴	荃	茶	耽	昧	昧	
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	
二四	一五	一五	一六	一六	一六	一六	一五	一五	一五	一九	一九	
郅	粹	摠	得	壺	唾	婞	商	商	偷	(十一畫)		郚
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....			.....
三	二	九	五	五	四	三	三	三	三			二四

得..... 五

恩..... 六

誓..... 三〇

晰..... 三〇

皖..... 三二

欸..... 六

敕..... 一〇三

凍..... 一五

淨..... 三

淬..... 一〇

搦..... 七

得..... 七

淮..... 三九一、二六

清..... 元

涼..... 元

疵..... 四一

移..... 七四

朕..... 九七

腥..... 一四四

笱..... 一四六

笱..... 一五二

蕙..... 一五四

蕙..... 一五四

茶..... 一五五

詵	訢	訖	速	逢	絢	綱	紳	細	紬	祗	祗
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一六五	一六六	一六六	一六一	一六三	一五五	一五五	一五六	一五六	一五六	一三三	一三四
擘	揄	揄	措	提	摠	壹	壹	喻	堤	輸	(十二畫)
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一三	一四	一四	一七	一七	一七	一五	一五	一五	一八	一五	



皖	.....	二五
皖	.....	二五
琢	.....	三〇
湏	.....	一六
渝	.....	二四
滄	.....	二七
滄	.....	二七
濼	.....	二六
焯	.....	一一
款	.....	九
暫	.....	三
時	.....	三

詠	.....	一七
詠	.....	一七
訴	.....	一六
貶	.....	一四
達	.....	一六
湯	.....	一四
桐	.....	一五
納	.....	一五
筌	.....	一四
第	.....	一四
胖	.....	二
暫	.....	三

誅.....一六七

訖.....一六六

隄.....一六一

須.....一七七

髡.....一七九

(十三畫)

嗒.....一三三

塚.....一三〇

悒.....一七六

標.....一六九

睽.....一七五

煉.....一六六

滔.....一六七

瑕.....一三〇

瑕.....一三三

皙.....一三三

碎.....一一一

稠.....一三五

裸.....一三四

稠.....一三五

睢.....一七六

睛.....一七五

睽.....一七五

腥.....一四四

筵	筵	筵	筵	髮	睢	達	邊	肆	肆	筵	筵
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一四	一四	一四	一四	一七	一七	一查	一查	一五	一五	一四	一四

(十四畫)

滴	滴	榮	榮	榮	敵	敵	默	撲	標	摠	樓
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
二〇	二〇	二八	二八	二八	一四	一〇	一〇	一〇	一六	一六	一〇

灌.....一六

球.....一三〇

禩.....八一

睽.....九三

裯.....一三五

裸.....一三四

網.....一五

網.....一五

醒.....一四

(十五畫)

曉.....三四

塔.....三

摩.....六

慄.....八

數.....一〇四

數.....一〇五

歐.....一〇〇

歐.....一〇一

毆.....一〇一

穎.....一九

穎.....一九

穎.....三〇

標.....八五

樓.....五

穎	澧	腫	腫	曉	磨	餘	隸	諂	謂	蒼
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一〇	一三	九四	九四	三四	六二	一七六	一七四	一六九	一六六	一六六

(十六畫)

曠	腫	曉	禪	餘	醒	諛	諷	諛	縛	曉
.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....	.....
一四三	九四	三四	一三六	一七九	一四三	一七〇	一六六	一七一	一七〇	三四

(十七畫)

聽……………一五

縛……………一五

審……………一六

譽……………一六

證……………一七

詔……………一七

諛……………一七

隸……………一七

隸……………一七

(十八畫)

聵……………一八

禪……………一八

總……………一七

謫……………一七

誦……………一七

(二十一畫)

灑……………一三

(二十二畫)

聽……………一四

(二十三畫)

靡……………九五

調……………一七

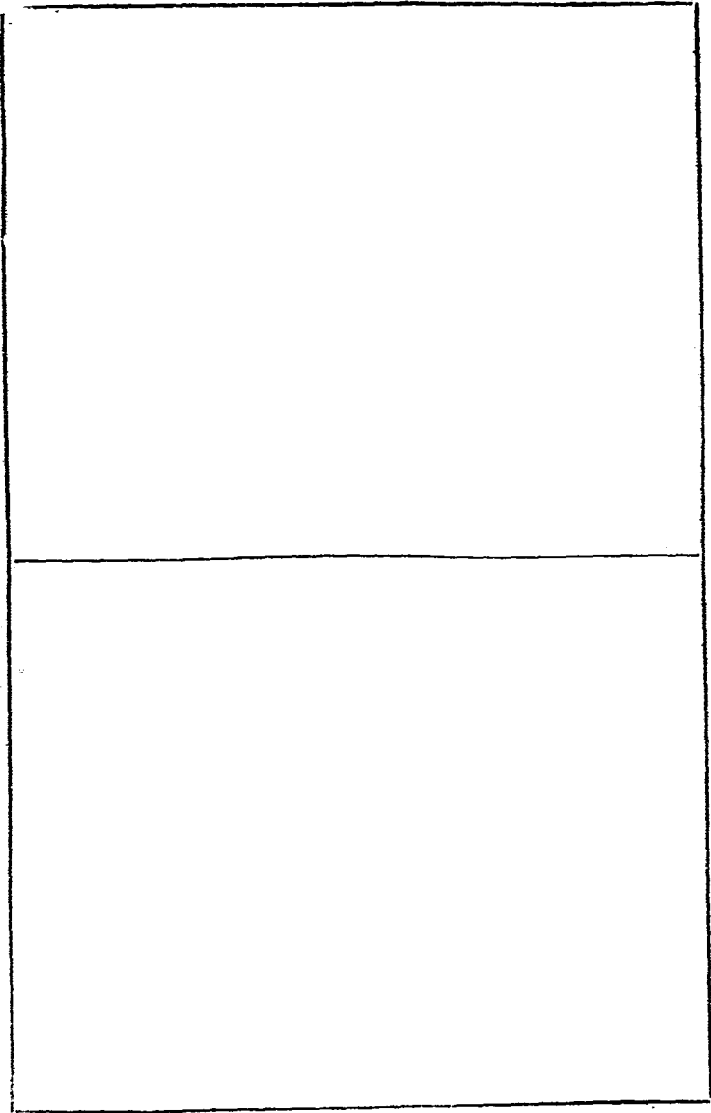
(二十四畫)

曬……………九五

譯..... [刊]

華 蓋 檢 字 二 十 四 畫

二 一





丐一丐

丐

居太切。音蓋。乞也。見「集韻」。『晉書賈充傳』「逮乎貽厥。乃乞○之徒。」『文選陳琳為

袁紹檄豫州文』「父嵩。乞○攜養。」又取也。與也。見「集韻」。又「集韻」居曷切。音葛。

義同。（按亦作句。漢書西域傳。餒山谷之間。乞句無所得。）又與漑通。『新唐書杜甫傳贊』

「他人不足。甫乃厭餘。殘膏剩馥。沾句後人多矣。」『劉跂至友傳』「以是沾句所及。人忘其

少。」

丐

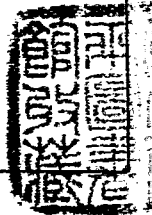
美辨切。音眇。不見也。見「說文」。徐曰。『左右壅蔽而不分也。』（按沔水顧眇字。準此。）

乖一乘

乖

公懷切。音怪。平聲。戾也。異也。睽也。背也。見「玉篇」部。『本作乖。』『漢書天文志』「三能色

彙。君臣和。不彙。為○戾。」『史記封禪書』「秦始皇聞此議各○異。難施用。由是絀儒生。」『漢



書敘傳「官失學微。六家分○。」「易序卦傳」家道窮必○。故受之以睽。睽者○也。左傳昭三十年「伍員曰。楚執政衆而○。」漢書劉向傳「朝臣舛午。膠戾○刺。」吳越春秋閭閻內傳「窮劫曲云。王邪王邪何○烈。不顧宗廟聽讒孽。」

## 乘

食陵切。音繩。駕也。見「廣韻」。「易乾卦」時○六龍以御天。「南史宗懃傳」願○

長風破萬里浪。又因也。「孟子公孫丑」雖有智慧。不如○勢。又治也。「詩豳風七

月」亟其○屋。又勝也。「國語周語」○人不義。陵也。又計也。「周禮夏官藁人」

「○其事。試其弓弩。以下上其食而誅賞。」又石證切。音剩。車也。謂一車四馬也。「詩小雅采

芑」元戎十○。以先啓行。又國君所乘之車曰○輿。「孟子梁惠王」今○輿已駕矣。

又○駟。良馬名。「楚辭九歎憂苦」同驚羸與○駟兮。王注。駿馬也。「漢書王褒傳」

「駕留鄴。驂○且。王良執靶。韓哀附輿。」注。張晏曰。駕則且至。故曰○且。「按駟省爲且。因

訛作且。張氏且讀如字。非是。又載也。取載事爲名。「孟子告子」晉之○。「後世宗譜

稱家○本此。」又鳥雙曰○。「列女傳仁智」雉鳩之鳥。猶未嘗見○居而匹處也。「文

選張華鶴鶴賦序「繁滋族類。○居匹游。」又訛作乖居。「淮南子秦族」。「關雎興於鳥。而君子美之。爲其雌雄之不乖居也。」補注。「王念孫曰。當作○居。」又丘名。「爾雅釋丘」。「如○者○丘。」郭注。「形如車○也。」按釋名。作桑丘。又縣名。春秋魯地。「禮檀弓」。「魯莊公及宋人戰於○丘。」按史記趙世家。訛作桑丘。又禪有淺深階級曰○。「傳燈錄」。「一小○。一大○。頓悟自心無漏智。此心卽佛。曰最上○。」又諸應切。音澄。姓也。見「集韻」。

## 乙—乙—乙

乙 益悉切。音馭。十幹名。東方木行也。見「正韻」。「爾雅釋天」。「太歲在○曰旃蒙。」「淮南子天文」。「卯在○曰旃蒙。」高注。「萬物過蒙甲而出。」又讀書以筆誌其止處曰○。「史記東方朔傳」。「朔初上書。人主從上方讀之。止輒○其處。讀三月乃盡。」又塗○。「唐試士式」。「抹去譌字曰塗。字有遺脫。句其旁而增之曰○。」「歐陽修詩譜補」序。「增損圖乙」。

（按即塗○）又天○湯也。「荀子成相」：「十有四世乃有天○是成湯。」又「爾雅釋魚」：「魚腸謂之○。」「禮內則」：「魚去○。」注：「魚餒必自腸始。形屈如○字。」又虎骨也。「茅亭客話」：「虎有威如○字。長三寸許。在脅兩旁皮下。取得佩之。臨官而能威衆。無官佩之。無憎疾者。」「蘇軾詩」：「得如虎挾○。」又神名。「史記孝武紀」：「天神貴在太○。」之。益悉切。音乙。玄鳥也。齊魯謂之○。見「說文」。「張融答周顒書」：「道佛兩殊。非鳧則○。」又乙黠切。音軋。「文選陸機文賦」：「理翳翳而愈伏。思○其若抽。」李注：「○○難出之貌。」（按本作軋軋。羅肇觀雙柘枝賦。抽軋軋於蕙心。）

乙 於謹切。音躡。「玉篇下○部」：「○匿也。於近切。」今作隱。

全一全

全 徒紅切。道書同字。見「正字通」。「盧○與馬異結交詩」：「○不○異不異。是謂大○而小異。○自○異自異。是謂○不往兮異不至。」

全 疾緣切。同全。「說文」。「全本作○」。徐曰。「工所爲也會意。」

### 仇——仇——仇

仇 渠尤切。音求。「爾雅釋詁」。「○匹也。」「漢書匡衡傳」。「竊窹淑女。君子好○。」「後漢書文苑邊讓傳」。「攜竊窹。從好○。」（按詩周南關雎。作好逑。）又怨敵也。「詩秦風無衣」。「修我戈矛。與子同○。」「左傳桓二年」。「怨耦曰○。」又讎也。「史記留侯世家」。「悉以家財求客刺秦王。爲韓報○。」又「蘇秦傳」。「甚矣。齊之爲蘇生報○也。」「後漢書臧洪傳」。「洪曰。惜洪力劣。不能推刃爲天下報○。」（按三國志魏書臧洪傳。作執○。執卽報字之訛。隸書執字。或作執。與報形似。因此致誤。）「釋名釋兵」。「○矛。頭有三叉。言可以討○敵之矛也。」又○○。猶警警也。「詩小雅正月」。「執我○○。亦不我力。」「爾雅釋訓」。「○○敖敖。傲也。」又斤於切。同耐。以手挹酒也。「詩小雅賓之初筵」。「賓載手○○。」又通作讎。「史記刺客豫讓傳」。「我必爲報讎。」又作執。「太玄經內」。「謹於盟執。」注。「卽妃

○。

仇 諸兩切音掌。「廣韻三十六養」。「○。姓。梁公子○啓後也。」「集韻」同。又孟子母○

氏。

仇 符咸切音凡。「揚子方言」。「○。輕也。楚人相輕薄謂之相○。」又「集韻」。「○。扶泛切音  
梵。」

### 伏—伏—仗

伏 徒蓋切音大見。「廣韻」。「郭忠恕佩觿集」。「○。海中地名。」

伏 房六切音服。偃也。見「廣韻」。「禮曲禮」。「寢母○。」又匿藏也。「書大禹謨」。「嘉言

罔攸○。」「左傳昭二十九年」。「若泯棄之物乃坻○。」「史記樂書」。「羽者嫗○。」「漢

書董仲舒傳」。「賢知隱○。」「呂氏春秋古樂」。「昔陶唐氏之始。陰多滯○而沈積。」又

屈伏也。「左傳隱十一年」。「許既○其罪矣。」「後漢書郎顛傳」。「消○災眚。」又三○。

「史記秦記」：「秦德公二年，初。」注：「六月三〇之節，始自秦德公，周時無。」（按夏至後三庚爲初，第四庚爲中，立秋後初庚爲末。）又扶富切，讀若浮去聲，禽覆卵也。「漢書五行志」：「丞相府史家雄雞。」子。「莊子庚桑楚」：「越雞不能鳴，鷓鴣。」揚子方言：「雞，卵而未孚，始化之時，謂之涅。」又鼻墨切，與匍通。「左傳昭十三年」：「懷錦奉壺飲冰，以蒲。」越絕書詩羅內傳：「今越王箝，約辭服爲臣下，其執禮過，吾君不知省也。」戰國秦策：「媮地行匍，四拜自跪而謝。」

### 仗

直養切，音丈，又直亮切，讀若長去聲。劍戟總名。唐制，殿下兵衛曰仗。又玄，道也。「淮南子原道」：「履危行險，無忘玄。」又憑倚也。「三國志魏書夏侯儂傳」：「執機柄者，有所委○於上。」又「王肅傳」：「各展才力，莫相倚○。」「魏書崔浩傳」：「少加倚○，便足立功。」「文中子問易」：「王澤竭而諸侯○義矣。」

### 伏—伙

伉

於紹切。音天。「廣韻三十小○字注」。「○僑不伸」。「集韻」同。

伙

七四切。音刺。與伙同。「荀子勸學楊注」。「呂氏春秋。荆有○非。得寶劍於干越。」（按呂氏

春秋知分。作次非。淮南子道應汜論。並作伙非。漢書宣帝記如淳注。引呂氏作茲非。後漢書蔡邕傳。作伙飛。又馬融傳作茲飛。）

### 休——体

休

虛尤切。讀若朽。平聲。美善也。慶也。見「集韻」。「書說命」。「實萬世無疆之○」。「詩商頌

殷武」。「何天之○」。又宥也。「書呂刑」。「雖○勿○」。又○○。儉也。「詩唐風蟋蟀」

「良士○○」。又息也。「禮月令」。「霜始降。則百工○」。按休假曰○沐。致仕曰○。並即

休息之意。又木名。「爾雅釋木」。「○。無實李」。又同咻。「左傳昭三年」。「民人痛疾。

而或煨○之。」注。「煨○。痛念聲」。又同煦。「禮玉藻」。「盛氣頓實揚○」。按鄧文原綱

齋箴。「揚○勿矜」。按揚○亦作揚詡。禮禮器。德發揚詡萬物。）



体 蒲本切。讀若益上聲。劣也。見「集韻」。又輻車之夫曰○夫。「通雅」。「唐懿宗咸通十二年。葬同昌公主。賜酒餅餃四十囊。駝以飢○夫。」注。「○夫。擗柩之夫。」（俗寫身體之體。省作○非是。）

### 佳——佳

佳 古騰切。音街。美也。好也。見「集韻」。「漢書揚雄傳」。「閨中容競綽約兮。相態以麗○。」顏注。「言競爲○麗之態。以相傾也。」又「外戚孝武李夫人傳」。「延年侍上。起舞。歌曰。北方有○人。絕世而獨立。」又男子有美行者。亦稱○人。「三國志魏書曹爽傳裴注」。「魏氏春秋曰。爽既罷兵。曰。我不失作富家翁。桓範哭曰。曹子丹○人。生汝兄弟。憤耳。」「晉書陶侃傳」。「王賁復挑戰。侃遙謂之曰。杜弼爲益州吏。盜用庫錢。父死不奔喪。卿本○人。何爲隨之也。天下甯有白頭賊乎。」又婦稱其夫曰○人。「唐武后蘇氏織錦迴文記」。「蘇氏織錦迴文。題詩二千餘首。計八百餘言。名曰璇璣圖。然讀者不能盡通。蘇氏笑而謂人曰。徘徊宛轉。自成文章。非我○

人莫之能解。」

住

職追切。音錐。鳥之短尾總名也。象形。見「說文」。又鳥名。爾雅釋鳥「○其鴉鴉」。邢疏

「離一名鴉鴉」。詩曰「翩翩者離」。毛傳「離夫不也」。又祖誅切。與離同。莊子齊物論

「山林之畏○」。劉注「山林之隈僻角尖處。風所不到也。」

倅——淬——粹——粹——碎——碎——碎——碎

倅

取內切。音淬。副也。見「說文」。又副車曰倅。周禮夏官戎僕「掌王○車之政」。又「國

子存游○。使之修德樂道」。漢書趙充國傳「○馬什之」。又郡○。官名。亦稱半刺。謂半

刺史之職也。又藏沒切。音卒。「百人爲○」。見「集韻」。按周禮作卒。

淬

音同上。○劍燒而入水也。見「說文徐注」。又染也。「史記司馬相如傳」。「將割輪○」。

又寒也。見「揚子方言」。又卽幸切。音卒。「○沒水貌」。見「集韻」。又昨律切。音卒。流

也。

粹

音同上。火入水也。見「玉篇」。「史記天官書」。「火與水合爲○。」注。「火入水爲○。」又

「刺客荆軻傳」。「得趙人徐夫人匕首。使工以藥○之。」索隱。「謂以毒藥染劍鏑也。」又

灼也。「荀子解蔽」。「有子臥而○掌。可謂能自忍矣。」（按新論。訛作粹。）又與淬通。「漢

書王褒傳」。「清水○其鋒。」顏注。「謂燒而內水中以堅之也。」（按文選聖主得賢臣頌。作

淬。）

粹

昨沒切。音存入聲。持頭髮也。見「說文」。又手持也。「漢書金匹磳傳」。「○胡投何羅殿

下。」注。「胡頸也。○其頸而投殿下也。」「淮南子汜論」。「溺則○其髮而拯。」又拔取也。

「漢書貢禹傳」。「農夫父子。○毋把土。手足胼胝。」又觸也。交對也。「國語晉語」。「戎夏

交○。」「莊子列禦寇」。「齊人之并飲者相○也。」「韓愈詩」。「雷電助撞○。」又昨律

切。音萃。亦持也。又蒼沒切。音粹。「○擦。行草擊。」見「集韻」。又蘇骨切。音萃。與「禮曲禮」

「卹勿之卹」同。摩也。

碎

蘇對切。音碎。礪也。見「說文」。又破也。「史記藺相如傳」。「相如因持璧卻立倚柱。曰。大

王必欲急臣。臣頭今與璧俱。○於柱矣。○ 又瑣屑也。○漢書循吏黃霸傳。○「米鹽靡密。初若煩。○然霸精力能推行之。」○「中說事君。」○「謝莊王融。古之織人也。其文。○。」

醉 子對切。音粹。周年也。見「說文。」 又子生一歲曰。○。「東京夢華錄。」○「生子百日置會。謂之百。○。至來歲生日。謂之周。○。」○「合璧事類。」○「周歲陳設曰。○盤。」

醉 此芮切。音彘。與胞同。小粟易斷也。見「說文。」 又雖遂切。音遂。顏面澤也。一曰腦也。

倖——悻——倖——倖

倖 胡耿切。音幸。徼○也。見「集韻。」○「漢書陳湯傳。」○「爭欲乘危徼○。生事於蠻夷。」○「莊子在宥。」○「此以人之國僥○。幾何僥○。而不喪人之國乎。」 又倭○。謂以口給而弋取富貴也。

亦作幸。史記有倭幸傳。

悻 音同上。○。○。很怒也。○「孟子公孫丑。」○「○。○。然見於其面。去則窮日之力而後宿哉。」

倖 音同上。本作倖。很也。見「說文。」○「後漢書黨錮傳。」○「○直之風。於斯行矣。」○「楚辭離騷。」

「鮫○直以亡身兮。」又「九章惜誦」。「行○直而不豫兮。鮫功用而不就。」王注。「言鮫行○很勁直。恣心自用。不知厭足。」（按說文引楚詞作嫫。）

泮

胡頂切。音婢。溲○大水貌。見「廣韻」。「淮南子本經」。「四海溲○。」高注。「無畔岸也。」又自然氣也。「莊子在宥」。「大同乎溲○。物故自生。」又「論衡談天」。「溲○濛濛。氣未分之類也。」

偷—渝—愉—揄—媮—媮

偷

他侯切。透平聲。苟且也。見「說文」。「左傳昭十三年」。「貳○之不暇。」「禮表記」。「安

肆日○。」「文選張衡西京賦」。「敬慎威儀。示民不○。」又薄也。「左傳襄三十一年」。「趙

孟之語○。」又盜也。「管子形勢解」。「○得利而後有害。○得樂而後有憂者。聖人不爲也。」

通作愉。「周禮地官司徒」。「以俗教民。則民不愉。」鄭注。「愉。音偷。謂朝不謀夕也。」賈疏。

「○苟且也。」

渝

容朱切。音俞。爾雅釋言「○變也。」郭注「謂變易。」詩鄭風羔裘「○舍命不○。」

又水名。說文水部「○水在遼西臨渝。東出塞。」水經注「○宕渠郡蓋古賈國。今賈

城縣有○水。」又州名。廣韻十虞「○本巴國。漢為巴郡之江州縣。梁於巴郡置楚州。隋

改為○州。」

愉

羊朱切。音腴。悅也。見玉篇心部。論語鄉黨「○私覲。○○如也。」注「○○和悅之貌。」

又樂也。見爾雅釋詁。「詩唐風山樞」他人是○。「文選張衡西京賦」我有嘉賓。

其樂○○。又羊朱切。同餼。吳○吳歌也。「文選左思吳都賦」吳○越吟。注「○與餼

同。」按庚信哀江南賦作吳餼。又勇主切。同窳。爾雅釋詁「○勞也。」注「今或作

窳。疏「○懶也。勞苦者多懶也。」

揄

容朱切。音俞。引也。見說文。史記貨殖傳「○長袂。」漢書禮樂志郊祀歌「○神之

○臨壇宇。」又○揚。稱譽也。文選班固西都賦序「○雍容○揚。著於後嗣。」注「○引。揚

舉也。」又擲。○舉手相戲弄也。晉陽秋「○羅友曰。路逢一鬼。大見擲○。」亦作邪○。後

漢書王霸傳「市人皆大笑舉手邪○之。」又夷周切音由本作抗「詩大雅生民」或春或○。「按擣米於臼曰春。自臼取出曰○。周禮地官舂人鄭注引詩作春抗。」又餘招切同禴。○狄后衣也。「禮玉藻」夫人○狄。疏「○讀如搖狄讀如翟。」周禮天官內司服「掌王后之六服其二曰○狄。」鄭注「狄當爲翟。雉名。江淮而南青質五色皆備成章曰搖。」又如招切同襦。袂襦劍衣也亦作扶○。「文選左思吳都賦」扶○屬鏤。注「劉涓林曰秦零陵令上書云荆軻挾匕首卒刺陛下陛下以神武扶○長劍以自救。」又徒侯切音投亦引也。「文選班固西都賦」○文竿出比目。」又他侯切音偷垂也。「莊子漁父」被髮○袂。」

**媮**

容朱切音俞薄也。一曰靡也。見「說文」。「左傳襄三十年」晉未可○也。「楚辭卜居」將從俗富貴以○生乎。」又通偷。「文選張衡西京賦」鑿戒唐人他人是○。」又通

偷。「國語晉語」○居幸生。「漢書文帝紀」○合苟從。」

**媮**

羊朱切音腴冢也。「揚子方言」秦晉之間冢謂之媮。」

元—无—无

元 愚哀切。音原。始也。見「爾雅釋詁」。「易乾卦」。「〇者善之長也。」又首也。「書益稷」

「〇首明哉。」又混。天地之總名。「後漢書班固傳」。「外運混。〇。」又「張衡傳」。「渾

〇初基。」又黎。〇百姓也。亦稱黎首。又號。〇。〇。「漢書郊祀志」。「大路所歷。黎。〇不知。」「史

記秦始皇紀」。「〇〇之民。」「漢書武帝紀」。「燭幽隱。勸。〇〇。」「公羊傳隱元年」。「〇

年者何。君之始年也。」「漢書哀帝紀」。「改。〇易號。」又正月一日也。「書舜典」。「月正

〇日。」又通原。水原也。「後漢書班固傳」。「〇〇本本。殫見洽聞。」

无 古文無。「易乾卦」。「〇咎。」釋文。「〇音無。易內皆作此字。」「藝苑雌黃」。「〇亦作

亡。古皆用亡。〇。秦時始以蕃無之無。為有無之無。」又莫胡切。音模。南。〇。出釋典。見「廣韻」

无 居氣切。音寄。飲食氣逆不得息也。亦作无。今隸變作。〇。見「說文」。

几—几



几 居里切。讀若寄上聲。踞几也。徐曰：人所凭坐也。見《說文》。徐注：「《書》顧命：『憑玉。』」《詩》大雅行葦：「或授之。」又案也。亦作机。《左傳》昭五年：「設机而不倚。」又○○。安重貌。《詩》豳風狼跋：「赤鳥○○。」

几 市朱切。音爻。鳥之短羽。○○。然。見《說文》。又《六書精蘊》：「○。擊兵也。象建于兵車而不用。故其首有垂旂形。執之前驅赴敵。則加又爲爻。」《韻會》：「有鉤挑者爲几。案之几。不鉤挑者爲○。鳥短羽也。」（按○卽爻字之省。與爻通。）

## 凡一凡

凡 符咸切。音帆。最括也。見《說文》。又大概也。《漢書揚雄傳》：「請略舉○。而客自覽其切焉。」顏注：「○。大指也。」《文選》杜預春秋左氏傳序：「傳之義例。總歸諸○。」又計數也。《漢書石奮傳》：「○。號奮爲萬石君。」顏注：「○。最計也。」又最○。諸○之最目也。《漢書西域傳》：「最○。國五十。」《申鑒時事》：「最○。有二十一首。」又○。庸尋常之人也。《三

國志蜀書彭義傳「僕於故州不免○庸」。「崔闕達旨」隨時之宜道貴從○。「注」○常也。又段借作妄。「漢書李廣傳」諸妄校尉以下材能不及中以軍功侯者數十人。注「張晏曰妄猶○也」。「史記齊悼惠王世家」人謂魏勃勇妄庸人耳何能爲乎。「宋咸進孔叢子表」退省妄庸實深震悸。「按並卽○庸」。

## 凡

胡官切音完。彈○也。凡物員轉者皆曰○。見「正韻」。「莊子徐無鬼」市南宜僚弄○而兩家之難解。「漢書酷吏尹賞傳」長安少年羣輩相與爲探○得赤○者斫武吏黑○者斫文吏白○者主治喪。「淮南子要略」若轉○掌中足以自樂也。又麩餅名牢○。「束皙餅賦」四時從用無所不宜惟牢○乎。又通作罔。「列子黃帝」五六月纍罔而不墜則失者鑄銖。「按莊子達生作累○」又通作桓。烏桓。東胡別名。「後漢書明帝紀」烏桓濊貊咸來助祭。又與罔通。「淮南子俶眞」揣○變化。「按俶眞下文轉罔剛柔揣○卽轉罔」又與罔通。讀○。箭囊也。本作罔。後漢書南匈奴傳「弓韃讀○」。「按廣雅釋器玉篇下皮部並作讀。讀。」

# 券—券

券

區願切。音勸。契也。從刀。夊聲。以木牘爲要約之書。以刀剖之。屈曲犬牙。見「說文」。〔釋名釋書契〕「○。綖也。相約束。繯繯以爲限也。」〔史記田完世家〕「公常執左○以責秦韓。」

又「平原君傳」「事成。執右○以責。」〔後漢書祭遵傳〕「丹書鐵○。藏於無窮。」

券

渠卷切。讀若權去聲。勞也。見「說文」。〔正字通〕「○與契券之券異。券從刀。此從力。」〔按今俗相承作倦。〕

# 刺—刺

刺

七四切。讀如此去聲。直傷也。見「說文」。〔公羊傳僖二十四年〕「○之者何。殺之也。」

又剗除之曰○。〔儀禮士相見禮〕「庶人則曰○草之臣。」又採取之也。〔漢書郊祀志〕

「○六經中作王制。」又譏諷也。〔漢書劉向傳〕「譏○王氏。」〔後漢書蔡邕傳〕「譏

○公卿。〔按亦作譏切。〕〔漢書翟方進傳〕「陽朔中京兆尹王章譏切大臣。」又〔梅福傳〕「福孤遠。又譏切王氏。故終不見納。」又書姓名於奏白曰。○〔後漢書文苑禰衡傳〕「陰懷一○。既而無所之。至○字漫識。」又訊決也。〔周禮秋官司○〕「掌三○。一訊羣吏。二訊羣臣。三訊萬民。」又針繡也。〔史記貨殖傳〕「○繡文。不如倚市門。」又偵伺也。〔漢書燕刺王旦傳〕「陰○候朝廷事。」又撈也。〔史記陳丞相世家〕「平乃○船而去。」又○。多言貌。〔管子心術〕「焉能去○○爲粵粵乎。」〔韓愈送殷員外序〕「丁甯顧婢子。語○○不能休。」

### 刺

卽達切。音辭。戾也。見〔說文〕。〔漢書劉向傳〕「朝臣舛午。膠戾乖○。」又〔杜欽傳〕「外戚親屬。無乖○之心。」〔文選張衡南都賦〕「天地睢○。」〔鹽鐵論非鞅〕「弧○之鑿。雖公輸子不能善其柄。」〔太玄經僎〕「屈角直足。不伎○也。」〔焦氏易林豫之臨〕「一夫兩心。被○不深。」又撥○。張弓聲。〔後漢書張衡傳〕「彎威弧之撥○。」〔文選思玄賦〕「作拔○。」又潑○。魚躍聲。〔杜甫詩〕「船尾魚跳潑○鳴。」〔辛棄疾詞〕「錦鱗潑○滿籃。」

魚。」又作蹶。○「李白詩」。「蹶○銀盤欲飛去。」

## 印—邛

印

魚剛切。讀若謬平聲。我也。見「說文」。「詩邛風匏有苦葉」。「招招舟子。人涉○否。人涉○否。○須我友。」「爾雅釋詁」。「○我也。」郭注。「○猶媿也。語之轉耳。」（按○亦作媿。）

「後漢書南蠻傳」。「媿徒。」注。「女人自稱媿我也。」又作陽。「爾雅釋詁」。「陽。予也。」

郭注。「魯詩云。陽如之何。今巴濮之人自呼阿陽。」又與昂通。高也。亦仰也。「詩大雅卷阿」。

「顛顛○○。」「漢書食貨志」。「萬物○貴。」顏注。「○物價起。」又「楊惲傳」。「奮墮低

○。」又意氣奮發也。「漢書王章傳」。「今疾病困屢。不自激○。乃反涕泣。何鄙也。」又與

仰通。「詩大雅瞻○」。「瞻○昊天。」「漢書王褒傳」。「偃○屈申若彭祖。」又「貨殖傳」。

「頰有拾○有取。」「荀子議兵」。「上足○則下可用。」注。「古仰字。」

邛

渠容切。音蚕。地名。在濟陰縣。見「說文。」又臨○縣名。屬蜀郡。「史記司馬相如傳」。「素

與臨○令王吉相善。」又○岷山名。「漢書王尊傳」王陽爲益州刺史行部至○岷九折阪。「史記淮南厲王長傳」請處蜀郡嚴道○郵。「後漢書郡國志」蜀郡嚴道有○楚九折坂。」又丘名。「詩陳風防有鵲巢」○有旨苕。」又勞也病也。「詩小雅巧言」匪其止共維王之○注「讒人不能共職徒爲王病也。」又「小旻」我視謀猶亦孔之○注「惑於邪謀不能斷以從善故致亂也。」又姓周有○疏見「列仙傳」

邵——邵

邵 時照切音劭高也見「說文」揚子法言孝至「年彌高而德彌○者是孔子之徒與。」

「南史宋文帝紀」或雅量高○風鑒明遠。」又人名「晉書刑法志」散騎常侍劉○

（按劉○字孔才取高才之義三國志魏書本傳作劉劭荀彧傳注作劉邵並誤）

邵 市照切音紹邑名見「廣韻」左傳襄二十三年「齊侯伐晉戍郟○」又通召「史

記秦紀」齊桓公伐楚至○陵」（按左傳僖四年作召陵）又「白起傳」雖周○呂望

之功不益於此矣。」又「李斯傳」：「不然，斯之功且周。」（按禮樂記，史記淮陰侯傳，並作周召。）

### 郤—郤

郤 乞約切。與郤同。退也。「史記天官書」：「免而卑者○。」

郤 乞逆切。音隙。與郤同。地名。見「集韻」。又同隙。間隙也。「漢書張釋之傳」：「雖錮南山，猶有

○。」「史記田完世家」：「與齊悼公有○。」「管子君臣下」：「兄弟無間○。讒人不敢作矣。」

### 卻—郤

卻 乞約切。讀若羌。入聲。節欲也。見「說文」。又不受也。「孟子萬章」：「○之○之爲不恭。」又

退也。「漢書爰盎傳」：「及坐，郎署長布席，盎引○慎夫人坐。」顏注：「○謂退而卑之也。」

又仰也。「儀禮士昏禮」：「啓會○于敦南。」注：「謂仰於地。」亦作郤。見「史記天官書」。

郤

乞逆切。音隙。晉大夫叔虎邑也。見「說文」。又同隙。空隙之地曰○地。「禮曲禮」：「諸侯相見於○地曰會。」「墨子兼愛」：「譬之猶駟馳而過○也。」「莊子知北遊」：「人生天地之間。若白駒之過○。忽然而已。」釋文：「○本作隙。孔也。」又鴻○。陂名。「後漢書鄧晨傳」：「晨與鴻○。陂數千頃。」又骨肉之交也。「莊子養生主」：「批大○。導大竅。」又嫌隙也。「史記曹相國世家」：「參始微時。與蕭何善。及為將相。有○。」

郤—郤

郤

香衣切。音希。骨節間也。見「集韻」。

郤

抽遲切。音緜。周邑也。在河內野王縣。見「說文」。又姓也。「正字通」：「○與郤別。郤誅。晉大夫郤襲之後。○鑿。漢御史大夫○慮之後。姓源既異。音讀各殊。後世因俗書相混。不復分郤○為二。」「陸龜蒙詩」：「一段清光染○郎。」亦誤讀也。

郎—郎



卽節力切音稷卽食也。一曰就也。見說文。漢書高帝紀。使陸賈授璽綬。顏注。○就也。爾雅釋詁。○尼也。郭注。尼近也。疏。○今相近也。又○時猶俗言頃刻也。漢書蘇武傳。○時誅滅。按○亦作則。漢書王莽傳。應聲滌地則時成創。顏注。則時猶即時也。又燭炬之燼曰○管子弟子職。左手執燭右手執○。又通積。○充實也。漢書禮樂志。磴磴○○師象山則。註。積實之盛類於山也。按廣韻隸作卽玉篇今作卽。

郎盧當切音廊魯地名。春秋隱元年。費伯帥師城○。又官名。韻會。秦初置○中令。又男子之稱。唐書房玄齡傳。高孝基曰。僕閱人多矣。無如此○者。又婦稱其夫曰○。晉書列女謝道韞傳。天壤之間。乃有王○。又僕稱主亦曰○。唐書宋璟傳。鄭善果曰。中丞奈何卿五○環。君非其家奴何○之云。

冲—冲

冲 昌中切。音充。鑿冰聲也。〔詩〕豳風七月「二之日，鑿冰○○。」

冲 持中切。音蟲。涌搖也。見〔說文〕。又虛也。〔老子〕「大盈若○。」又和也。〔蕭愨詩〕

「無累在淵○。」〔駱賓王詩〕「月桂朗○襟。」又飛也。〔史記滑稽淳于髡傳〕「一飛○○天。」又稚也。〔書盤庚〕「肆予○人。」又垂飾貌。〔詩小雅蓼蕭〕「幪革○○。」

治——沿——沿——沼——沼

治 以者切。音野。消也。從大台聲。見〔說文〕。鑄匠曰。○〔漢書董仲舒傳〕「金之在鎔，惟○者

之所鑄。」又「陶○而成之。」又妖○。女態。〔史記司馬相如傳〕「妖○嫺都。」〔易繫辭〕

「○容誨淫。」〔後漢書蔡邕傳〕「女○容而淫。」亦作野。〔列女貞順傳〕「避嫌遠別，終不野容。」又作豔。〔抱朴子博喻〕「媼母宿瘤，惡見西施之豔容。」（按治野同音，豔則

音之轉也。）

治 直之切。音持。水名。出東萊曲城陽丘山，南入海。見〔說文〕。又理也。〔周禮天官太宰〕「以

九職任萬民。七曰嬪婦化。○絲枲。又直利切。音穉。亦理也。周禮春官大宗伯。○其大體。又有所求乞也。周禮地官旅師。凡新阡之○皆聽之。又道家靜室曰杜。○見六朝詩話。又唐人避諱。段作理。或作化。又作政。後漢書蔡邕傳。理亂相承。又應劭傳。夫時化則刑重。時亂則刑輕。又仲長統傳。政亂從此周復。古文作亂。形與亂似。因訛爲亂。論語泰伯。武王曰。予有亂臣十人。按左傳昭二十四年。杜注。武王言我有○臣十人。雖少同心也。是原文作○也。

**沿** 余專切。音鉛。緣水而下也。見說文。書禹貢。○于江海。又循也。禮樂記。故

明王以相○也。疏。謂因而更改也。文選陸機文賦。或○波而討源。

**沼** 之少切。讀若昭。上聲。池也。一說圃曰池。方曰。見說文。詩召南采蘋。于○于沚。

孟子梁惠王。文王以民力爲臺爲○。

**洎** 他各切。音託。落也。礎也。見玉篇。又當各切。音砮。滴也。崔實農家諺。上火不落。下

火滴○。又章也切。音者。與赭同。詩秦風終南。顏如渥丹。釋文。韓詩作渥○。按

韓詩外傳二作渥瀨。釋文引作渥。蓋內傳與外傳異文。

清——清

清 七正切。讀若清去聲。寒也。見「說文」。「禮曲禮」。「凡為人子之禮。冬溫而夏○。」註「○

以致其涼。」

清 七情切。音圉。澂水之貌。見「說文」。「詩鄭風溱洧」。「瀏其○矣。」又視明也。「詩鄭風

君子偕老」。「子之○揚。」又目下爲○。「詩齊風猗嗟」。「美目○兮。」

涼——涼

涼 呂張切。音良。薄寒爲○。見「韻會」。「漢書五行志」。「虜○冬殺也。」顏注「○薄也。」

「呂惠卿貽王安石書」。「內省○薄。尙無細故之嫌。」今作涼。

涼 音同上。冷也。「禮月令」。「孟秋之月。○風至。」又扇名○友。「清異錄」。「○友招清風。」

指扇也。又力仗切。音諒。與亮通。佐也。〔詩大雅大明〕「○彼武王。」又郎若切。音浪。本作闔。○風山名。〔淮南子墜形〕「縣圖○風焚桐。在昆侖闔闔之中。」

### 准——准

准 主尹切。讀若腫上聲。平也。見〔說文〕。本作準。〔莊子天道〕「平中○。大匠取法焉。」〔正字通〕「字林準與○同。正韻軫準○二字並存。當即準字重文。」〔二老堂雜志〕「勅牒準字去十爲○。或謂本朝因寇準爲相而改之。又云曾公亮蔡京父皆名準而避。其實不然。予見唐誥已作○。又收五代堂判亦然。」

淮 乎乖切。音懷。水名。出南陽平氏桐柏大復山。東南入海。見〔說文〕。〔風俗通山澤〕「○。均也。均其務也。」〔釋名釋水〕「○。圍也。圍繞揚州分界。東至於海也。」

### 晰——晰

晰 陟錡切。音晰。〔廣韻十五錡〕字注。〔嘲〕。鳥鳴也。〔楚辭九辯〕。鴟雞啁○而悲鳴。〔

又聲繁細貌。〔白居易琵琶行〕。豈無山歌與村笛。嘔啞嘲○難爲聽。〔按文選潘岳藉

田賦。簫管嘲晰以嗽嘈兮。又笙賦。哇咬嘲晰。壹何察慧。晰晰兩字。並與○字通。〕

晰 征例切。音制。與哲同。〔詩小雅庭燎〕。庭燎○○。傳。○○。明也。〔或作晰。見〔類

篇〕

哲——哲——哲——哲

哲 陟列切。音蜚。〔爾雅釋言〕。○○。智也。〔書舜典〕。濬○文明。〔又說命〕。知之曰

明○。〔揚子方言〕。○○。知也。齊宋之間謂之○。〔逸周書諡〕法。聰明叡○曰獻。〔按

獨斷上作睿智。〕又通折。〔漢書于定國傳〕。哀縲○獄。顏注。知獄情也。〔按○即

折字。哀縲即哀矜。謂以哀矜之心折獄也。顏注非是。〕

哲 征例切。音制。○○。星光也。〔詩陳風東門〕。明星○○。傳。猶煌煌也。〔又之列切。音

折昭○明也。見「說文」。

皙 思積切。音析。「正韻」。「會黠字」○。本從白。論孟史記皆譌從日。今不可改。故收入。「正

字通」(按從白者爲白色之皙。從日者爲明辨之○。二字義各異也。)

皙 先的切。音錫。人色白也。見「說文」。「左傳昭二十六年」。「有君子白○鬢須眉」。「周禮地官大司徒」。「其民○而瘠」又叶征例切。音制。「詩鄘風君子偕老」。「象之掃也。揚且之○也。」

皙 丑例切。音憊。「玉篇」。「○皙也」。「廣韻」。「○目光也。又目明也」又征例切。音制。

與黠同。

## 商——商

商 式陽切。音觴。度也。見「廣韻」。「易兌」。「○兌未寧」注。「○量裁制之謂」。「禮曲禮」

「稟魚曰○祭」注。「○猶量也」疏。「祭用乾魚。量度燥溼得中而用之也」。「宋書謝靈運

傳論「○推前藻」。「北史崔孝芬傳」。「○權古今」又五音中之金音也。「禮月令」  
「其音○」。「漢書律曆志」。「○之爲言章也。物成孰可章度也。」又行貨曰○。「易復」  
「○旅不行」。「周禮天官太宰」。「○賈阜通財賄」又國名。「詩○頌譜」。「○者契所  
封之地。」又「集韻」諸良切音章。「書費誓」。「我○賚汝。」

### 商

丁歷切音的本也。見「廣韻」。又「集韻」施隻切音釋和也。又與滴同。「周禮夏官挈  
壺氏」賈疏。「掌刻漏」釋文。「漏下三○爲昏。○古滴字。」（按古有銅壺滴漏之法。以斟時  
刻三商。卽漏三滴也。儀禮士昏禮鄭注。日入三商爲昏。疏馬氏云。日未出。日沒後。皆二刻半。前後  
共五刻。云三商者。據整數而言也。商乃商字之訛。嗣後宋夏竦蓮華漏銘。五夜持宵。三商定夕。注  
蘇子美亦云三商而眠。高春而起。明張自烈正字通。商乃漏箭所刻之處。古以刻鐫爲商。所云商  
金商銀是也。刻漏者。刻其痕以驗水。並沿襲鄭注而加以附會者。茲特糾正之。）

### 嗒——嗒



嗒 託合切。音榻。〔廣韻嗒字注〕「○然忘懷也。」〔莊子齊物論〕「○然似喪其耦。」

（按或省作答。見集韻。）

嗒 同塔。見〔篇海〕。

嗒——嗒——嗒

嗒 遵綏切。音追。〔玉篇口部〕「○撮口也。」又蘇回切。音毳。促飲也。見〔集韻〕。〔王仁裕

詩〕「芳尊每命管絃○。」又祖回切。音摧。嗒也。又祖猥切。音摧。口醜也。並見〔集韻〕。

嗒 卽古嚼字。疾爵切。音嚼。〔淮南子主術〕「聾者可令○筋。而不可使有聞也。」今本〔淮南

子〕訛作嗒。〔易林蒙之離〕「聾跛摧筋。」又訛作摧。並非是。〔按周禮冬官考工記弓人筋

欲敵之敵。注。鄭司農云。嚼之當熟。賈疏云。筋之摧打嚼鬻。欲得勞敵。是嚼筋一法。古早有之。謂搓

打之使柔熟也。）

嗒 卽委切。音贅。〔韻會〕「豈○山曲也。」又摧○山貌。〔文選揚雄甘泉賦〕「雲譎波詭。」

摧○而成觀。」注。「謂山林叢集也。」（按或作佳。見莊子齊物論。）

曉——曉——曉——曉

曉 馨玄切。音騰。懼也。見「說文」。「詩豳風鳴鴉」。「子維音○○」傳。「○○懼也」。「爾雅

釋訓」作憭憭。音義同。

曉 馨鳥切。音慕。上聲。明也。見「說文」。「曙也。見「玉篇日部」。「又知也。見「揚子方言」。「史記

西南夷傳」。「指○南越」。「又猶白也」。「漢書元后傳」。「未○大將軍」。

曉 烏侯切。音歐。「玉篇目部」。「○深目貌」。「按今俗稱○裏眼。本此。」

曉 馨么切。音懷。豕肉羹也。見「說文」。「禮內則」。「躡躡○醢」。「釋文」。「○豕羹也」。

回——回

回 戶核切。音泗。從口中象○轉之形。見「說文」。「又遠也」。「詩大雅旱麓」。「求福不○」。「禮

「禮器」。「禮釋」○增美質。又邪也。「左傳文十八年」。「靖譖庸」○。「古文苑秦惠文王  
詛楚文」。「康」○無迴。「同道」又迴旋也。「詩大雅雲漢」。「昭」○于天。又屈也。「後  
漢書盧植傳」。「申宥」○枉。又遲○踟躕也。「後漢書光武十王傳」。「光武不忍遲」○者  
數歲。「史記孔子世家」。「余祇」○留之不能去云。「索隱」祇敬也。言祇敬遲迴不能去之。  
又徘徊○猶遲○也。「文選張衡思玄賦」。「馬倚轡而徘徊」○。又這○猶言此○。「侯鯖錄」  
「杞人楊朴被召其妻作詩送之云今日捉將官裏去這○斷送老頭皮」亦作遮○。「元稹詩」  
「自識君來三度別遮○白盡老髭鬚」○。又胡對切音績。「漢書食貨志」。「涓漕」○遠。又  
「趙充國傳」。「○遠千里」顏注。「○謂路迂」○也。音胡悔反。又畏避也。「漢書薛吏王  
溫舒傳」。「即有避」○夷之亦滅宗。顏注。「避」○謂不盡意捕擊也。○音胡內反。又「趙廣  
漢傳」。「見事風生無所」○避。「後漢書左雄傳」。「奏案貪猾二千石無所」○忌。又五  
官切音刑與園同。「荀子儒效」。「圖」○天下於掌上而辨白黑。楊注。「圖謀也」○轉也。言圖  
謀運轉天下之事如在掌上也。」

**囧** 「正字通」○俗回字。「鄞本監韻」回作○。非○古面字也。

**囧**—**囧**

**囧** 五官切。音阮。與𠂔同。圭角泯鑠也。見「正韻」。「莊子齊物論」「五者○而幾向方矣。」「後

漢孔融傳贊」「豈有員○委曲。可以每其生哉。」

**囧** 「正字通」「○與模同。」見「漢碑」

**困**—**困**—**困**

**困** 苦悶切。讀若坤去聲。故廬也。從木在口中。見「說文」。「六書本義」「木在口中。木不得申。

借爲窮○病○之義。」又卦名。「易序卦」「升而不已則○。」「書大禹謨」「不廢○

窮。」「史記范雎蔡澤傳贊」「二子不○隱。惡能激乎。」又疲劇也。「後漢書耿純傳」「昨

夜○乎。」又不通也。「禮中庸」「或○而知之。」又亂也。「論語子罕」「不爲酒○。」

又爲人所昵亦曰○。「左傳宣十四年」○「獸猶鬪。況國相乎。」

**困** 烏圓切。音淵。今作淵。回水也。見「說文」。「元包經」。「物萌於○」。又「文選郭璞江賦」

「濱混○沚。」注。「深廣貌。」

**困** 區倫切。音箇。廩之圓者。見「說文」。「詩魏風伐檀」。「胡取禾三百○兮」。「國語周語」

「市無赤米。而○鹿空虛。」章注。「圓曰○。方曰鹿。」（按吳越春秋句踐伐吳外傳。作國廩。）

「禮月令」。「修○倉」。「管子八觀」。「○倉空虛」。又神○。山名。「山海經北次三經」

「神○之山。黃水出焉。」又輪○。屈曲貌。「史記鄒陽傳」。「蟠木根柢。輪○離詭。」（按新論

輶光。作輪衛。文選枚乘七發。作輪菌。）

己—己—己

**己** 居里切。音紀。身也。見「廣韻」。「書大禹謨」。「舍—從人」。「禮坊記」。「君子貴人而賤

○。先人而後○。」「論語子路」。「共○正南面而已矣」。又私也。「論語顏淵」。「克○復

禮爲仁。」又紀也。「詩小雅節南山」。「式夷式○無小人殆。」箋「爲政當用平正之人。用能紀理其事也。」又天干名。「爾雅釋天」。「太歲在○曰屠維。」「禮月令」。「季夏之月。其日戊○。」注「○之爲言起也。」又古曆三月三日稱上○。「後漢書禮儀志」。「是月上○。官民皆絜於東流水上。曰洗濯祓除。去宿垢疢。爲大絜。」（按上○之○。本用天干之○。如上丁上辛之例。後人作地支之巳誤。）又戊○。官名。「後漢書西域傳」。「元帝置戊○校尉。」又體○。私也。「山居新語」。「嘗見周草窗家。藏徽宗在五國城寫歸御批。有云可付與體○人者。卽所謂梯○人。」「心史」。「元人謂自○物曰梯○物。」「元典章」。「押馬人員。于中夾帶梯○馬匹。出使經過州縣。要做梯○人情。」又口已切。音起。與杞同。「詩商頌長發」。「韋顧既伐。昆吾夏桀。」箋「顧昆吾。皆○姓也。」

**已** 養里切。音以。止也。畢也。訖也。見「玉篇」。又成也。「易損卦」。「○事遄往。」又往事也。「漢書賈誼傳」。「夫三代之所以長久者。其○事可知也。」又去也。棄也。「書堯典」。「試可乃○。」又不許之辭。「史記游俠傳序」。「○諾必誠。」亦作以。「文選枚乘七發」。「決絕以



太初元年更名爲依飛。掌○射。又鳥○國名。文選揚雄長楊賦。登南山。瞰鳥○。又與妖通。漢書外戚傳。孝武鉤○趙婕妤。武帝巡狩過河間。使使召之。既至。女兩手皆拳。上自披之。手卽時伸。號曰拳夫人。居鉤○宮。

戈 古禾切。音鍋。平頭戟也。見說文。禮曲禮。進○者。前其鑄。後其刃。書牧誓。稱爾○。注。短兵也。又玄○。星名。史記天官書。外爲盾。天鋒。集解。曹灼曰。一名玄○。按文選張衡西京賦。建玄戈。戈字當作○。此形之誤。又戎字之訛。管子心術。惡氣迎人。害於○兵。按內業。作戎兵。

庇—疵—疵

庇 必至切。讀若比去聲。○廕也。見爾雅釋言。左傳襄三十一年。大官大邑。身之所○也。國語晉語。木有枝葉。猶○蔭人。戰國趙策三。席隴畝而廕○。桑陰移而天下傳。通作庇。莊子養生主。隱將庇其所賴。



庇

七賜切。音刺。耕具也。見「玉篇」。又人名。「竹書紀年」：「穰○帥師。及鄭孔夜戰于梁。赫○

鄭師敗通。」又與相通。「周禮冬官考工記」：「車人爲耒○。長尺有一寸。」注：「鄭司農云○耒下歧也。」

○耒下歧也。」

疵

必至切。音閉。脚冷溼病。見「集韻」。又人名。「漢書衛青霍去病傳」：「雁○爲輝渠侯。」

注：「○音庇。廕之庇。」又與庇通。「後漢書清河孝王慶傳」：「魂靈有所依○。」

疵

才支切。音玼。病也。見「說文」。「易繫辭」：「悔吝者。言乎其小○也。」「左傳僖七年」：「子

取子求。不女○瑕也。」「漢書景十三王傳」：「有司吹毛求○。」亦作玼。「後漢書黃憲傳」

「去玼吝。」又作些。「漢書王莽傳」：「故知我國有些災。」或作疴。「一切經音義二」

「○古文疴同。」「說文」：「云疴瑕也。」

### 官—宮

官

沽歡切。音觀。吏事君也。見「說文」。又職也。「書咸有一德」：「任○惟賢材。」又「周官」

「○不必備。惟其人。」又朝廷治事處曰○。「禮玉藻」。「在○不俟履。」「漢書賈誼傳」。「學者所學之○也。」顏注。「○謂○舍。」又「劉歆傳」。「諸子傳說猶廣立於學○。」（按韓延壽傳廣立學宮宮當作○。乃字形之訛。）又事也。「禮樂記」。「禮明樂備。天地○矣。」又身有五○。「孟子離婁」。「耳目之○。不思而蔽於物。」

## 宮

居中切。音弓。室也。見「說文」。「釋名釋宮室」。「○穹也。屋見垣上穹隆然也。」「禮儒行」。「儒有一畝之○。」又至尊所居之稱。「史記秦紀」。「斬年○。」「三輔黃圖」。「祈年○。穆公所造。」（按古者貴賤皆稱○。帝王始得稱○。自秦始皇始。）又宗廟亦曰○。「詩召南采蘋」。「予以用之。公侯之○。」又五音之一。「漢書律曆志」。「○中也。居中央。暢四方。倡始施生。爲四聲綱。」又古五刑之一。「禮文王世子」。「公族無○刑。」又環也。「爾雅釋山」。「大山○。」又樂懸名。「周禮春官小胥」。「天子○懸。」注。「四面懸也。」又蠶事曰○事。「大戴禮夏小正」。「三月。妾子始蠶。執養○事。」

宦—宦

宦 胡慣切。音患。仕也。見「說文」。「禮曲禮」：「○學事師，非禮不親。」「說苑敬慎」：「官怠於○成。」（按鄧析子轉辭，作患。生於官成。文子符言，作學。敗于官茂。韓詩外傳八，作官怠。於有成。並字形之訛。）「史記平準書」：「市井之子孫，亦不得仕○爲吏。」又「張蒼傳」：「韋玄成自游○而起至丞相。」又學也。「左傳宣二年」：「○三年矣。」注：「學職事爲官也。」又凡事人者皆曰○。「左傳僖十七年」：「子圍西質姜爲○女焉。」注：「○謂○事於秦爲妾也。」又中官曰闕○。「後漢書袁紹傳」：「袁紹謀誅闕○。」

宦 延知切。音怡。室之東北隅也。見「說文」。「爾雅釋宮」：「室東北隅謂之○。」注：「李巡曰：東北陽氣始起，育養萬物，故曰○。○者養也。」

市—市—市

市

作答切。音波。周也。從反之而周也。見「說文」。 「廣雅釋詁」：「○，徧也。」 「文選張衡西

京賦」：「列卒周○。」 通作匝。 「史記高祖紀」：「黎明圍宛城三匝。」

市

分物切。音弗。釋也。上古衣蔽前而已。○以象之。天子朱○，諸侯赤○，大夫蔥衡，從巾，象連帶之

形。見「說文」。 「廣韻八物」：「說文曰：○，鞞也。鞞，上同。」 （按禮玉藻作鞞。） 又普活切。

音錄。○，草木盛貌。見「集韻」。 又「玉篇」：「○，甫味切。音沸。蔽○，小貌。」 （按詩召南作

蔽芾。）

市

時止切。音特。買賣所之也。見「說文」。 「易繫辭」：「日中爲○，致天下之民，聚天下之貨，交易

而退，各得其所。」 「周禮地官司○」：「五十里有○。」 又「大○，日昃而○，百姓爲主，朝○，

朝時而○，商賈爲主，夕○，夕時而○，販夫販婦爲主。」 「史記平準書注」：「古未有○，若朝聚

井汲，便將貨物於井邊貨賣，曰○井。」 又買也。 「論語鄉黨」：「沽酒○脯，不食。」 「管子

侈靡」：「○也者，勸也，勸者所以起本。」 又天○，○樓，並星名。見「史記天官書」。 又軍○，

亦星名。見「漢書天文志」。 又新○，縣名，屬鉅鹿郡。見「漢書地理志」。

帆—帆

帆 渠伊切。音耆。〔集韻五支〕「伊○古天子號。」本作耆。〔禮明堂位〕「土鼓黃桴鞀籥。」

伊耆氏之樂也。〕又〔竹書紀年〕「炎帝神農氏。其初國伊。又國耆。合而稱之。又號伊耆氏。」

又作祈。〔史記五帝紀索隱〕「堯。帝嚳之子。姓伊祁氏。〔詩含神霧〕「慶都與赤龍合。」

昏。生赤帝伊祁堯也。〕又作祈。〔魏書高祖紀〕「懷州民伊祈苟初。自稱堯後。應王。聚衆於。」

重山。〕

帆 符炎切。音凡。舟上幔以○風。見〔集韻。〕〔後漢書馬融傳〕「張雲○。」〔晉書顧愷之傳〕

「假還。仲堪以布○借之。」〔按世說新語。作布帆。〕又石帆。海草名。〔文選左思吳都賦〕

「石○水松。」劉注。〔石○生海嶼石上。草類也。〕又扶泛切。音梵。〔釋名釋船〕「隨風張。」

幔曰○。○汎也。使舟疾汎汎然也。〕〔韓愈除官赴闕詩〕「無因○江水。」注。〔洪興祖曰。○。」

船使風也。〕又作帆。見〔玉篇。〕

### 帛——帛

帛

旁陌切。音白。繒也。見「說文」。 「易賁卦」 「束○彘彘」。 「左傳閔二年」 「大○之冠」。

「戰國策楚策」 「昔者令尹子文。 緇○之衣以朝」。 「周禮地官媒氏」 「凡嫁子娶妻。 入幣。

純○無過五兩」。 鄭注。 「純實緇字也。 納幣用緇。 婦人陰也」。 「後漢書班超傳」 「超乃使使。

多齋錦○。 遺月氏王」。 又縑素也。 「後漢書鄧皇后紀」 「必書功於竹○」。 又通作白。 「說。

苑反質」。 「齊桓公大白之冠」。 又訛作泉。 「管子輕重丁」 「天下諸侯。 載黃金珠玉五穀。

文采布泉輪齊」。 (按通典食貨十三。 引此作布○)。

帛

研計切。 音詣。 法也。 見「集韻」。 「莊子應帝王」 「汝又何○以治天下。 感予之心為」。 注。 「言。

皆放之自得之場。 則不治而自治也」。 釋文。 「○音藝。 司馬云。 法也」。

### 尤——尤

九

鳥光切。音汪。今相承作尫。跛曲脛也。本作允。從大象偏曲之形。見「說文」。 「玉篇」 「〇

僂也。短少也。」「禮檀弓」 「歲旱。穆公召縣子而問然。曰。吾欲暴尫而奚若。」「左傳僂

二十一年」 「夏。大旱。公欲焚巫尫。臧文仲曰。非旱備也。巫尫何爲。」「按尫古文尫。今文亦作

尫。

尤

于求切。音郵。〇異也。從乙。又聲。見「說文」。 「文選司馬相如封禪文」 「未有殊〇絕迹。可

考於今者。」「又過也。」「詩鄘風載馳」 「許人〇之。」「左傳襄二十一年」 「〇而效之。其

又甚焉。」「後漢書馮衍傳」 「惶恐自陳。以救罪〇。」「又最也。」「莊子徐無鬼」 「夫子物

之〇也。」「注。」「言於人物之中。稱之爲最。」「又姑〇。二水名。」「左傳昭二十年」 「姑〇以西。」「

又蚩〇。黃帝六相之一。」「管子五行」 「昔者黃帝得蚩〇。而明於天道。」「按周禮春官肆

師。表貉鄭注。貉。師祭也。其神蓋蚩蚩。集韻十八尤。蚩蚩。古諸侯號。並與蚩尤通。」「又石〇。逆風

也。」「宋孝武丁督護歌」 「願作石〇風。四面斷行旅。」「容齋五筆」 「石〇風。不知其義。意

其爲打頭逆風也。」「按李商隱詩。來風貯石郵。又楊億詩。石郵風惡客心驚。並卽石尤。又漢書

外戚班倖仔傳。不廢捐於罪郵。亦卽罪尤也。

### 少——少

少

書召切。讀若燒上聲。不多也。從小ノ聲。見「說文」。「禮禮器」。「禮有以○爲貴者」。「國

語楚語」。「私欲弘侈。則德義鮮○」。「史記貨殖傳」。「虞不出則財匱○」。「北史隋煬帝

紀」。「若有糧食之○者。則賑給之」又短也。晉人曰○之。「史記蘇秦傳」。「素習知蘇秦皆

○之」又失照切。讀若燒去聲。老之對也。「戰國秦策」。「周書有言。美女破○。美男破老」

（按逸周書武稱。美男破老。美女破舌。舌乃○字之訛）又副貳也。「書周官」。「○師○傳

○保。曰三孤」又與幼通。「歐陽修蔡君山墓誌銘」。「父不哭子。老不哭○。嗟夫君山。而不

得壽」又與小通。「漢書武帝紀」。「○吏犯禁」注。「○吏小吏也」又「匈奴傳」。「今

以○吏之敗約」顏注。「○吏猶小吏也」

少

他達切。音撻。蹈也。從反止轉注。本作少。見「說文」。「佩觿集」。「少。申兆翻。不多也。○他末



翻。踏也。步字從此。」

### 夬——夬

夬 古壞切。音噲。分決也。見「說文」。「易說卦傳」。「○。決也。剛決柔也。」又古穴切。音決。所以闡弦者。見「集韻」。(按卽詩小雅車攻。決拾既飲之決。)

夬 於良切。音秧。中也。見「廣韻」。「詩秦風蒹葭」。「宛在水中○。」又半也。「詩小雅庭燎」。「夜如何其。夜未○。」又盡也。「漢書外戚李夫人傳」。「惜蕃華之未○。」又廣也。「文選司馬相如長門賦」。「覽曲臺之○○。」又於京切。音莢。○○。旂旂貌。「詩小雅采芣」。「旂旂○○。」

### 埤——埤

埤 都果切。音采。堅土也。見「說文」。「又水埤也。」「淮南子齊俗」。「狙貉得○防。弗去而緣。」

又「說林」：「窟穴者託○防便也。」高注：「○防高處隄防也。」又「說山」：「泰山之容巍巍然高去之千里不見○堞遠之故也。」高注：「○堞猶席（同塵）翳也。○讀似望作江淮間人言能得之也。」（按高氏注○讀如墜塵之墜此方言之異論衡說日作○塊餘文略同。）同堞神陵切音乘稻田畦也見「集韻」或作墜墜墜並同。

樓——樓——樓

**樓** 郎口切音簍小阜也見「廣韻」。「揚子方言」：「小冢謂之○。」「晉書陸玩傳」：「培

○無松柏。」（按左傳襄二十四年作部婁）亦作樓。「淮南子原道」：「連樓。」「高注」

「樓讀暗樓無松柏之樓。」

**樓** 盧侯切音樓與聚也見「說文」。「孟子告子」：「五伯者○諸侯以伐諸侯者也。」又「踰

東家牆而○其處子則得妻。」「揚子方言」：「姦持謂之○。」「爾雅釋詁」：「蒐○聚

也。」郭注：「○猶今言拘○聚也。」

樓

盧侯切音裏。重屋也。見「說文」。〔爾雅釋宮〕「狹而修曲曰樓」。又偵敵之車也。〔六

韜軍略〕「視城中則有飛樓」。〔左傳宣十五年〕「解揚登諸車。呼宋人而言之」。又

城樓曰譙。又曰戍。〔三國志吳書孫權傳〕「治城郭。起譙」。〔儲光義送別詩〕「寒

雲隱戍樓」。又山之銳者曰岑。〔孟子告子〕「方寸之木。可使高於岑」。又草名。〔爾

雅釋草〕「栝。果羸之實」。又道家稱兩肩爲玉。〔蘇軾雪詩〕「凍台玉。寒起粟」。又離。〔衆木交加貌。〕

〔文選王延壽魯靈光殿賦〕「嶽岑離」。又離。〔衆木交加貌。〕

壺——壺——壹

壺

洪孤切音胡。夏商曰尊彝。周制用。有方圓之異。見「正韻」。〔左傳昭十五年〕「樽以魯

○」。又投矢之具。古賓主宴飲相與娛樂。設。一。以次投矢於其中。勝者酌酒飲不勝者。禮有

投。○篇。又官名。〔周禮夏官〕「挈。○氏」。又睡。○。〔晉書王敦傳〕「敦酒後輒詠魏武

樂府。以如意擊睡。○爲節」。又通葫。卽葫蘆瓜也。〔詩豳風七月〕「八月斷。○」。〔鷓冠

子學問。」「中流失船。一○千金。」又訛作臺。」「禮檀弓。」「魯婦人之鑿而弔也。自敗于臺。始也。」注。」「臺音狐。」（按左傳襄四年。敗於狐駘。國人逆喪者皆鑿。狐當作臺。故誤作臺。若作狐字。與臺形相隔甚遠。即無由誤爲臺駘矣。）又臺字之訛。」「後漢書郡國志。」「太原郡。榆次有鑿。」注。」「史記曰。韓魏殺智伯。埋于鑿○之下。」（按史記春申君傳。戰國秦策四。均作鑿臺。）

壹 苦本切。音個。」「爾雅釋宮。」「宮中衙謂之○。」」「詩大雅既醉。」「其類維何。室家之○。」

「漢書敘傳。」「○闡恣趙。朝政在王。」」「唐書德宗賢妃韋氏傳。」「宮○事無不聽。」

壹 於悉切。音一。專一也。見「廣韻。」「孟子公孫丑。」「志○則動氣。氣○則動志也。」又合

也。」「荀子王霸。」「欲調○天下。制秦楚。則莫若聰明君子矣。」」「史記張儀傳。」「混○諸侯。」

「漢書董仲舒傳。」「有所統○。爲羣儒首。」又「靈光傳。」「總○海內。」又醇厚也。」「史

記曹相國世家。」「載其清淨。民以寧○。」又閉塞也。」「管子形勢。」「臣下賦歛競得。使民

偷○。」又泰○。天神也。」「漢書揚雄傳。」「上象泰○之威。」

廷——延——延——延——延——廷

廷

唐丁切。音亭。朝中也。見「說文」。「論語鄉黨」。「其在宗廟朝」。「疏」。「朝」。「布政之所」。

又縣。○「後漢書郭太傳」。「母欲使給事縣」。「注」。「蒼頡篇曰。直也」。「風俗通」。「○

正也。言縣。○郡。○朝。○皆取平均正直也」。「又通作庭」。「漢書游俠郭解傳」。「不敢乘車入

其縣庭」。「又訛作延」。「墨子號令」。「若無符。皆詣縣延問其所使」。「又掖」。「宮中旁舍。妃

嬪居之」。「漢書杜延年傳」。「宣帝養於掖」。「○」。「又○尉」。「漢書百官表」。「○尉秦官」。「注

「○。平也。治獄貴平。故以爲號」。「廣韻」。「○者。平也」。

延

諸盈切。音征。行也。見「說文」。「又與征字通」。「漢書孝景功臣表」。「亞谷侯盧賀。○和二

年。坐受衛太子節掠死」。「按史記表。作征和」。

延

夷然切。音緹。長行也。見「說文」。「又進也」。「禮射義」。「孔子使子路執弓矢出」。「射」。

又長也。「揚子方言」。「○永長也。凡施於年者謂之○。施於衆長謂之永」。「文選班固西京

賦」。「歷十二之○祚。」又遠也。「史記蒙恬傳」。「○袤萬餘里。」又納也。「史記梁孝王世家」。「招○四方豪傑。」又淹久也。「左傳襄十四年」。「晉人謂之遷○之役。」又引身也。「文選張衡西京賦」。「遷○邪睨。」又慕道也。「左傳隱元年」。「隧而相見。」注。「隧若今○道。」又通甃。盤屈曰宛。「文選揚雄甘泉賦」。「颺翠氣之宛○。」注。「宛○長曲貌。」又以淺切音演。冕上覆也。「禮玉藻」。「天子玉藻十有二旒。前後邃○。」又延面切。音羨。言互相周通也。「文選張衡西京賦」。「重闈幽闔。轉相踰○。」

延

抽連切。音挺。安步○○也。見「說文。」

迤

想氏切。音徙。迤也。見「集韻。」「正字通。」「一作迤。今通用徙字。」

迂

于況切。音旺。欺也。見「集韻。」「詩鄭風揚之水」。「人實○女。」「左傳定十年」。「是○吾兄也。」又往也。「左傳襄二十八年」。「君使子展○勞于東門之外。」又恐懼也。「文選司馬相選如長門賦」。「魂○○若有亡。」

很——狠——狠。

很 胡懇切。讀若痕上聲。不聽從也。一曰行難也。見「說文」。「國語吳語」。「今王將○天而伐

齊。」韋注。「○達也。」又剛愎不馴曰○戾。「史記張儀傳」。「趙王之○戾無親。大王之所

明見。」「三國志魏書董卓傳評」。「○戾賊忍殘虐不仁。」又諍訟也。「禮曲禮」。「○毋

求勝。」注。「○閱也。謂爭訟也。」又俗作狠。「孟子」。「好勇鬪○以危父母。」又訛作恨。

「吳越春秋句踐入臣外傳」。「言悲辭苦。羣臣泣之。雖則恨愾之心。莫不感動。」

狠 牛閑切。音訃。本作獠。或作獠。犬鬪聲也。從犬良聲。見「說文」。「廣韻」。「獠。犬鬪聲。或作○。」

「玉篇犬部」。「獠。犬爭貌。通作○。」又「集韻」魚巾切。義同。又口很切。音懇。本作狠。齧也。

又下殺切。音儻。猛也。

狼 慮當切。音郎。○似犬。銳頭白頰。高前廣後。從犬良聲。見「說文」。「爾雅釋獸」。「○。牡羶牝

○。」注。「牡名羶。牝名○。」「詩齊風還」。「並驅從兩○兮。」又○戾。乖背也。「文選馬融

長笛賦」「乍踣蹠以○戾」。又多也。「孟子滕文公」「樂歲粒米○戾」。注「猶○藉也」。  
（按鹽鐵論未通樂歲粒米梁厲卽○戾。）又食戾也。「古文苑賈誼旱雲賦」「陰陽分而不相得兮。更惟貪焚而○戾」。又交橫也。「淮南子覽冥」「孟嘗君爲之增歎歇喏。流涕○戾不可止」。又○藉散亂不整齊也。「史記滑稽淳于髡傳」「杯盤○藉」。又「周禮秋官條○氏鄭注」「○○扈道上」。疏「○○扈道上者。謂不蠲之物在道。猶今言○藉也」。  
「孟子告子」「養其一指。而失其肩背。而不知也。則爲○疾人也」。朱注「○善顧。疾則不能。故以爲失肩背之喻」。（按○疾之疾。卽戾字之訛。謂乖背不循理也。朱注非是。）又博○地名。「漢書張良傳」「秦皇帝東遊至博○沙中」。顏注「○音浪」。（按史記本作浪。）

得——得——得——得

得 多則切。音德。行有所○也。見「說文」。又獲也。「韻會」「凡有求而獲皆曰○」。又賦受曰○。「易乾卦」「知○而不知喪」。「禮曲禮」「臨財毋苟○」。「孟子盡心」「求則



○之。」又貪也。「論語陽貨」及其老也。戒之在○。」又與人契合曰相○。「文選王褒聖主得賢臣頌」聚精會神相○益章。」又唐人稱特地爲○○。「釋貫休詩」千水千山○○來。」又段借作德。「賈誼新書數寧」立經陳紀輕重周德。」按漢書賈誼傳作同○○。「後漢書黃憲傳論」將以道周性全無德而稱乎。」又訛作中。「周禮地官師氏」掌國中失之事以教國子弟。」鄭注「故書中爲○。」杜子春云「當爲○。」記君○失若春秋是也。」又訛作見。「國策趙策」攻戰踰年歷歲未見一城也。」按史記趙世家作未○。蓋○字篆文作畧省寸即見。漢書張良傳果○穀城山下黃石。史記留侯世家作果見其誤與此同。）

得

的則切音德。「玉篇」水也。一曰水貌。」又「廣韻」丁力切音滴。」義同。

得

他德切音忒。拳打也。擊也。挨也。見「玉篇」。

得

「廣韻」他德切音忒得也。」

扑——朴

扑 普木切。讀若鋪。入聲。小擊也。與支同。見「集韻」。『史記刺客荆軻傳』「高漸離舉筑○秦皇帝不中。」又杖也。『書舜典』「○作教刑。」傳「○。榎楚也。不勤道業則撻之。」『史記陳涉世家』「執敲○以鞭笞天下。」（按賈誼新書過秦上作搞○。）亦作撲。『後漢書荀悅傳』「桎梏鞭撻以加小人。代其刑也。」（按申鑒政體作○。）

朴 匹角切。音璞。木皮也。見「說文」。『詩小雅正月』「天之○我。如不我克。」『周禮冬官考工記』「欲黎庶敦○。」又同璞。玉之在石中者。『史記范雎傳』「楚有和○。」

扞——抗——抗——抗——抗

扞 五忽切。音兀。動也。見「說文」。『詩小雅正月』「天之○我。如不我克。」『周禮冬官考工記輪人』「輻廣而鑿淺。則是以大○。」注「○。搖動貌。」

**抗** 陟甚切。讀若謔。上聲。深擊也。見「說文」。又食荏切。音甚。「揚子方言」。「秘」。推也。

「列子黃帝」。「攜秘揆」。亡所不爲。

**抗** 五官切。音抗。挫也。見「廣韻」。又○弊。消耗也。「史記平準書」。「百姓○弊以巧法」。

「漢書吾丘壽王傳」。「海內○敵巧詐並生」。又作抗。「鹽鐵論刺復」。「百姓不堪抗弊而從法」。「按抗弊卽○弊。字形之訛」。又五換切。同玩。「史記扁鵲傳」。「案○毒熨」。注。

「○謂按摩而玩弄身體使調也」。

「○謂按摩而玩弄身體使調也」。

**抗** 苦浪切。音抗。扞也。見「說文」。又舉也。「禮文王世子」。「周公○世子法於伯禽」。又「樂記」。「歌者上如○。下如墜」。又剛也。「漢書陳萬年傳」。「○直數言事。刺譏近臣」。後

漢書朱穆傳「美韓稜之○正」。又以手舉物曰○。「淮南子說山」。「百人○浮。不若一

人挈而趨」。又敵也。「史記劉敬傳」。「豈嘗聞外孫敢與大父○禮者哉」。

人挈而趨」。又敵也。「史記劉敬傳」。「豈嘗聞外孫敢與大父○禮者哉」。

**抚** 俗撫字。見「篇海」。

**抚** 許既切。音餽。與概同。見「集韻」。

挖—挖—挖

挖

古忽切。音骨。摩也。見「廣韻」。『漢書禮樂志』「○嘉壇椒蘭芳」。顏注。『摩拭其壇』。『文選左思吳都賦』「挂○而為創痛」。又許訖切。音迄。○然。奮舞貌。『莊子讓王』「子路○然執干而舞」。『按公羊傳宣六年。作佗。呂覽慎人。訛作抗。』

抗

古代切。音槩。磨也。『淮南子要略』「禹燒不暇擯。濡不給○」。湯何切。音佗。曳也。見「說文」。『漢書嚴助傳』「○舟而入水」。『文選揚雄校獵賦』「○蒼豨」。『按今相承作拖。或作拖。』

拖

拖—拖

拖

鐸我切。音拖。讀若駝上聲。離也。亦析也。『詩小雅小弁』「伐木掎矣。析薪○矣」。『按說文。引詩作拖。字從木。今陸德明所定本作○。音異字異而義則同。』又丑豸切。讀若侈。字亦作侈。

或作攬。今俗有作扯者。別體字。

柅 弋之切。音移。木名。爾雅釋木「柅○」。郭注「白柅也」。又同籬。「一切經音義十四」

「通俗文曰。柴垣曰○。」

### 折——析——拆——坼

折 旨熱切。音浙。拘○也。見「集韻」。詩鄭風將仲子「無○我樹杞」。國語周語「體

解節○而共飲食之。於是乎有○俎」。又斷決也。「書呂刑」哀矜○獄」。亦作哲。「漢

書于定國傳」作哀鏐哲獄」。又損益得中曰○中。「史記孔子世家贊」中國言六藝

者○中於夫子」。亦作拊。「楚辭九章惜誦」令五帝以拊中兮。洪補注「拊與○同。」

又曲也。「禮玉藻」○還中矩。「漢書灌夫傳」吾益知吳壁中曲○。又磬○。謹

敬貌。「禮曲禮」立則磬○垂佩」。又屈也。「史記越世家」○節下賢人」。又挫也。

「史記項羽紀」諸侯吏卒乘勝○辱秦吏卒。「漢書蒯通傳」○北不救。「後漢

書馮異傳「虜兵挫○」。又直指他人過失也。「史記公孫弘傳」不肯面○庭爭。又毀也。「漢書高帝紀」常從王媼武負貫酒兩家常○券棄責。又夭壽曰短○。「書洪範」凶短○。「漢書五行志」兄喪弟曰短。父喪子曰○。又田黎切音題○○。安舒貌。「禮檀弓」吉事欲其○○爾。又思積切音錫與析通。「後漢書方術○像傳」其先張江者封○侯因氏焉。「按後漢書郡國志有析縣無○縣析縣屬弘農郡像之先蓋以邑爲氏者通志氏族略作析像姓氏尋源作析象是字從木旁斤無疑也。」

### 析

思積切音錫破木也見「說文」。又分也。「漢書孔安國傳」老弱分○也。又剖也。

「陶潛移居詩」疑義相與○。又星次名。「史記律書」寅曰○木。又國名。「書

禹貢」支渠搜。「史記五帝紀索隱」作鮮支云鮮○音相近古讀鮮爲斯。「後漢書西

羌傳」作賜支。又相支切音斯。「周禮天官醢人」饋食之豆脾○。

### 柝

他各切音託判也夜行所擊也本作柝亦作櫟見「說文」。「易繫辭」重門擊○以待

暴客。「孟子萬章」抱關擊○。亦作柝。「漢書王莽傳」重門擊柝。又「貨殖

傳「抱關擊柝」又作櫟「周禮夏官挈壺氏」聚櫟鄭注「擊櫟兩木相敲行夜時也」

坼 恥格切音坼裂也「易解卦」雷雨作而百果草木皆甲○亦作甲宅見「揚雄蜀都賦」

### 抉——玦

抉 娟悅切音決挑也見「說文」韓愈送窮文「摘○杳微」又「進學解」爬羅剔

○「又通決縱弦驅也」周禮夏官繕人「繪弋○拾」戰國楚策「其君好發者其臣○拾」

玦 古穴切音決玉佩也見「說文」史記項羽紀「范增數以手循○示項羽」漢書五

行志「佩之金○」又通決射者著於右手大指以鉤弦者「禮內則」右佩○「按亦作璩」

# 扶—玦

**扶** 防無切。音符。佐也。一曰相也。見「說文」。論語季氏「顛而不○」。禮內則「出入

則或先或後而敬○持之」。春秋繁露「深察名號弗○將。則顛陷猖狂。安能善」。又緣

也。「國語晉語」侏儒○虛。又揚舉也。「文選左思吳都賦」○揄屬鏤。又通楓。

逆風曰○搖。「莊子逍遙遊」搏○搖羊角而上者九萬里。又通膚。鋪四指曰膚。「韓非

子揚權」上失○寸。下得尋常。「廣韻十虞○字注」公羊傳云○寸而合。注云。「側

手曰○」。按公羊傳僖三十一年作膚寸。又通匍。手行曰匍匐。「左傳昭二十一年」○

伏而擊之。「禮檀弓」詩云○服救之。「按詩邶風谷風作匍匐。又通蟠。「漢書天

文志」晷長爲潦。短爲旱。奢爲○。又曰○發爲蟠。齊魯之間聲如匍。」

**玦** 風無切。音膚。石之次玉者。「春秋繁露」對膠西王譬猶玦○。比於美玉也。「玉篇上

玉部」○甫紆切。「山海經」云會稽之山。其下多○石。」



技——技

技

渠綺切。讀若奇上聲。巧也。見「說文」。禮王制「作奇。奇器以疑衆」。疏「若公輸般請以機空。指其人巧。謂之奇。指其機空。謂之奇器」。漢書藝文志「巧者。習手足。便器械。積機關。以立攻守之勝者也」。又能也。「書秦誓」斷斷兮。無他。漢書佞幸傳「鄧通無他。能」。淮南子道應「失其宗本。能雖多。不若其寡也」。亦作伎。「淮南子繆稱」度伎能而裁使之者。聖人也。

技

匹角切。小擊也。與擗同。亦作朴。又翹移切。音岐。不端也。見「集韻」。

扳——扱

扳

逋遠切。音班。挽也。援也。見「廣韻」。公羊傳隱元年「諸大夫。隱而立之」。又披班切。同攀。「史記灌夫傳」集解「駟案漢書音義曰。秃老翁。言嬰無官位。援也」。按漢書伏

虔注作版授。〔楚辭哀時命〕「往者不可○援兮。」〔蘇軾無沮善論〕「聖人畏之。設爲高位重祿。以待能者。使天下皆得踴躍自奮。○援而來。」

扱

測洽切。音鍤。收也。見〔說文〕。〔周禮地官廩人〕「接盛。」鄭注。「接讀爲○。○以授春人

春之。」又拜手至地曰○。〔儀禮士昏禮〕「婦拜○地。」注。「猶男子稽首。」又與插通。

〔詩周南采芣〕「薄言禰之。」傳。「○衽曰○。」〔禮問喪〕「○上衽。」又許及切。音吸。

斂取也。〔禮曲禮〕「以箕自鄉而○之。」又訖立切。音急。〔廣雅釋詁〕「○引也。」〔按今

亦作扱。〕〔漢書劉向傳〕「禹稷與臯陶傳相扱引。不爲比周。」又〔後漢書五行志〕

「鴻都羣小傳相扱引。」

### 招——招

招

之遙切。音昭。手呼也。見〔說文〕。〔詩邶風匏有苦葉〕「○○舟子。」傳。「○○號召之貌。」

〔疏〕「號召必手招之。王逸云。以手曰○。以口曰召也。」又來之也。〔書說命〕「旁○俊乂。」

又求也。〔漢書季布傳〕「辯士曹丘生數○權顧金錢。」注。○求貴人威權。因以請託也。又冑也。〔孟子盡心〕「既入其苙。又從而○之。」注。○羈其足也。又祈堯切。音翹。舉也。〔國語周語〕「齊國子立於淫亂之國。而好盡言以○人過。怨之本也。」〔按後漢書鍾皓傳。昔國武子好招人過。以致怨。〕注。昭者明著之辭。言好盡己之言。以明著人過也。字作昭。義兩通。又揭也。〔莊子駢拇〕「有虞氏○仁義以撓天下。」又時昭切。與韶同。〔史記五帝紀〕「禹乃與九○之樂。」注。即舜樂。簫韶九成。故曰九○。〔山海經大荒西經〕「夏后開始歌九○於大穆之野。按本作大韶。〔獨斷上〕「舜曰大韶。一曰大○。亦作大馨。〔周禮春官大司樂鄭注〕「大馨。舜樂也。言其德能紹堯之道也。」又注。九馨當讀爲大韶。字之誤也。〔莊子至樂〕「奏九馨以爲樂。」釋文。馨一作韶。」

招

市昭切。音韶。樹搖貌。見〔說文〕。又市沼切。音紹。〔廣雅釋器〕「浴牀謂之○。」〔玉篇中木部〕「○。時招切。」〔淮南子〕「死而棄其○。○。〔按原文棄作弄。實作責。今改。〕亦作招。〔淮南子說山〕「死而棄其招。實。不怨人取之。」高注。招。實。稱死者浴牀。

上之稱也。贊讀功績之績也。」

### 押——押——押——押

**押**

烏甲切。音壓。署也。今人言文字○署是也。見「集韻」。唐書百官志：「中書省舍人，以六

員分○。尚書六曹，佐宰相判案同署乃奏。」又官名。唐書百官志：「金吾天子○衙。」

又花○。「魏書崔玄伯傳」：「尤善草隸行○之書，為世摹楷。」按自寫其名，令人不能辨認。

俗稱花○。即古之行○也。又簾○也。「歐陽修詩」：「枉將玳瑁雕為○。」又管領也。「唐

書百官志」：「朝會，監察御史二人○班。」又檢○。與檢柙同。猶規矩也。「漢書揚雄傳」：「蓋

適檢○。」顏注：「檢○，猶隱括也。」本作檢柙。「後漢書仲長統傳」：「中世之選三公也，務

於清整謹慎，循常襲故者，是婦女之檢柙，鄉曲之常人耳。」又與狎通。「漢書息夫躬傳」：「羽

檄重迹而○至。」注：「相因而至也。」又與壓通。「韓愈詩」：「故將臺榭○城闔。」

**押**

試刃切。讀若申去聲。展也。○物長也。見「集韻」。又癡鄰切。與伸同。引展也。見同上。

桺 轉甲切音洽。檻也。以藏虎兇。見「廣韻」。管子中匡。生縛管仲。而○以子齊。又同

匣。「漢書佞幸董賢傳」。「珠襦玉○」。莊子刻意。「有干將之劍者。○而藏之。」又香

木名。「文選左思吳都賦」。「木則楓○豫章。」

神 失人切音申。「爾雅釋木」。「自斲曰○」。容齋隨筆。「木絕于申。故○字之訓爲自

斲。」

### 抽——柚

抽 敕鳩切音膠。搯字重文。或從由引也。見「說文」。莊子天地。「挈水若○。其名爲楸。」

「釋名釋綵帛」。「柚○也。○引絲端出細緒也。」「文選陸機文賦」。「思之之其若○。」

又拔也。除也。「詩鄭風清人」。「左旋右○」。揚子方言。「○讀也。」「詩獻風牆有茨」

「中葺之言不可讀也。」傳讀○也。（按說文○作搯。古讀書亦作籀書。）「許慎說文攸」

「漢尉律諷籀書九千字是也。此○字所由與搯通也。」亦作柚。「漢書谷永傳」。「燕見柚

釋。顏注。抽引其端緒也。廣韻十八尤。或作軸。軸引其端緒也。

又通作

由。書立政。克由繹之。按由繹與軸繹同。

### 柚

爰救切。音右。果名。書禹貢。厥包橘。錫貢。傳。大曰橘。小曰柚。呂氏春秋本味。

果之美者。有雲夢之柚。又夷。周切。音由。竹名。文選左思吳都賦。梧有篁。亦

作由。齊民要術。引南方草木狀。由梧竹長三四丈。圍一尺八九寸。出交趾。又竹六切。

音逐。杼。織具也。詩小雅大東。杼其空。後漢書劉陶傳。杼空於公私之求。

亦作軸。三國志吳書賀邵傳。百姓罹杼軸之困。

### 拓一柘

### 拓

之石切。音隻。拾也。陳宋語。或作摭。見說文。文選張衡思立賦。若華而躊躇。注。

猶折也。楚辭。曰折若木以拂日。又他各切。音託。手承物也。見集韻。李山

甫詩。一織痕更不收。注。大曆四年。崇徽公主道汾州。以手掌石壁。遂有手痕。今靈

石有公主手痕碑。」又開也。廣也。「漢書揚雄傳」。「○迹開統」。「後漢書虞詡傳」。「開  
○土宇」。「又「竇憲傳」。「恢○境宇」。「三國志魏書明帝傳」。「闡○洪基」。「晉書紀瞻  
傳」。「六合闡○」。「又落○不拘謹貌」。「北史楊素傳」。「少落○有大志不拘小節」。「亦  
作○落」。「晉書劉曜載記」。「性○落高亮與衆不羣」。「又○落猶言踳踳」。「漢書揚雄傳」  
「何爲官之○落也」。「顏注」。「○落不耦也」。

### 柘

之夜切音蔗。桑屬。見「說文」。「禮月令」。「季春命野虞毋伐桑○」。「又「投壺」。「矢以  
○若棘毋去其皮」。「又與蔗同」。「文選司馬相如子虛賦」。「甘○巴苴」。「按漢書司馬相  
如傳作諸○」。「史記」。「作諸蔗」。「漢書禮樂志」。「泰尊○漿析朝醒」。「楚辭招魂」  
「麗釐炮羔有○漿些」。「王注」。「取蔗蔗之汁爲漿飲也」。「洪補注」。「曰○一作蔗」。「按宋史  
樂志飲之不煩。又有蔗漿」。「杜甫詩」。「飽食不須愁內熱。大官還有蔗漿寒」。「柘蔗同音通  
用。

### 拾—恰

**拾** 郎丁切。音零。手懸捨物也。見「玉篇手部」。

**恰** 古憐字。「管子修靡」。「愛氣」注。「愛○之氣」。「楚辭九懷通路」。「惆悵兮自○」。

### 拘—枸

**拘** 恭于切。音駒。止也。見「說文」。又執也。「易隨卦」。「○係之」。「書酒誥」。「盡執○以

歸于周」。又曲礙也。「漢書司馬遷傳」。「使人○而多畏」。又居侯切。音鉤。擁也。「禮曲

禮」。「必加帚於箕上。以袂○而退」。又同句。曲也。「荀子哀公」。「魯哀公問舜冠於孔子。

孔子對曰。古之王者。有冒而○領者矣。」（按尚書大傳略說作句領。）又「宥坐」。「夫水

其流也。埤下裾○。必循其理。似義」。楊注。「○讀爲鉤。曲也」。又求於切。音渠。「莊子達生」

「吾處身也。若櫟株○」。



枸

俱羽切。音矩。木名。見「說文」。「詩小雅南山有臺」。「南山有○」。「史記西南夷傳」。「蜀出○醬」。「索隱」。「劉德云。○樹如桑。其椹長二三寸。味酢。取其實以爲醬美。」亦作蒟。「文選左思蜀都賦」。「蒟醬流味於番禺之鄉。」又古后切。音苟。「爾雅釋木」。「○櫛」。「郭注」。「今○祀也」。「疏」。「一名苦杞。一名地骨。服之輕身益氣。」又居侯切。音鈞。「文選宋玉風賦」。「枳○來巢」。「李注」。「○曲也。橘屈曲也。」亦作枳椇。「古今注草木六」。「枳椇子一名樹蜜。一名木錫。實形拳曲。花在實外。味甜美。如餠蜜。」又作稜椇。「說文禾部」。「稜椇。木也。」「繫傳」。「稜椇。曲曲不伸之意也。稜椇之果。其狀詰屈。亦取此爲名。」又訛作稽極。「急就篇」。「沽酒釀醪稽極程」。「按枳椇之枸。說文讀古侯切。字與椇通。仍以讀俱羽切爲是。稽極卽稜椇之誤。形相近也。」又恭于切。音拘。「揚子方言」。「○箕。車弓也。自關而西。謂之○箕。」

移——移——移

移

丑豸切。讀若禿上聲。與攏同。亦作地。折也。見「集韻」。「又去也」。「莊子庚桑楚」。「介者○

畫外非譽也。」注「介者別人畫文采之飾也。貌既虧殘。故○而棄之。」

### 移

余之切。音移。棠棣也。見「說文」。「爾雅釋木」。「棠棣○」。郭注「樹似白楊。江東呼夫○」。

（按廣韻五支作扶○。）又○中監。漢官名。「漢書蘇武傳」。「○中監蘇武留單于庭十九

年。乃還。」又○楊。木名。見「古今注」。又播○。亦木名。見「林邑記」。

### 移

余支切。音匪。禾相倚○也。見「說文」。又遷也。「書多士」。「○爾遐遜」。又轉也。「管

子地數」。「伊尹善通○輕重」。又延也。「禮大傳」。「絕族無○服」。疏「在旁而及曰○」。

言不延○及之。」又官文書也。「後漢書光武紀」。「於是致僚屬作文○」。注「文書○於

屬縣」。又敬余切。音修。「禮表記」。「衣服以○之」。注「○讀如水汜○之○。猶廣大也」。

又以鼓切。音異。「禮郊特牲」。「以○民也」。注「○之言羨也」。疏「以蜡祭豐饒。皆醉飽

酒食。使人歆羨也。」

## 格——格

格

古伯切。音格。擊也。又鬪也。止也。見「說文」。三國志魏書任城王傳「手○猛獸」。荀

悅漢紀孝武紀六「主人公○鬪死」。按漢書武五子傳作格。「易林」「訟之豫」

難無距。與鵠○鬪。又曷各切。音鶴。「集韻」「根○牽引也」。增韻「吳楚俗謂牽引

前卻爲根○。」

格

古柏切。音隔。木長貌。見「說文」。又至也。「書堯典」「○于上下」。又木也。「書舜典」

「○汝舜」。又「益稷」「祖考來○」。又感通也。「書說命」「○于皇天」。又窮究其

理也。「禮大學」「致知在○物」。又登也。「書呂刑」「乃命重黎。絕地天通。罔有降○」。又法式也。「禮緇衣」「言有物而行有○也」。又牴牾不入也。「禮學記」「發然後禁。

則扞○而不勝」。又正也。「書同命」「繩愆糾繆。○其非心」。又頑梗不服也。「荀子議

兵」「服者不禽。○者不赦」。又敵也。「史記張儀傳」「驅羣羊攻猛虎。不○明矣」。又

標準也。「後漢書傅奕傳」「朝廷重其方○」。晉書庾亮傳「風○峻整」。又「爾雅

釋詁」「○陞也」。又資○。「唐書裴光庭傳」「吏部求人。不以資考爲限。所獎拔惟其才。

光庭懲之。乃爲循資○。又古落切。音各。樹枝也。見「集韻」。史記律書「角者言萬物皆有枝○如角也」。又「司馬相如傳」。「天籟枝○」。又銅○也。炙火其下。令罪人行其上。謂之炮○。「漢書谷永傳」。「榜箠瘡於炮○」。顏注「炮○紂所作刑也」。按史記殷紀周紀並訛作炮烙。又燔肉之器。亦稱炮○。「韓非子喻老」。「紂爲肉圃。設炮○」。又阻○也。「史記梁孝王世家」。「竇太后議○」。注「如淳曰。竅閣不得下」。又「淮南王安傳」。「廢○明詔」。按漢書作○明詔。顏注「○音閣。謂被閣不行之」。又杖也。「莊子胠篋」。「削○羅落置罟之知多。則獸亂於澤矣」。文選左思吳都賦「峭○周施」。又○五角戲名。「漢書吾丘壽王傳」。「以善○五。召待詔」。又作假。「詩商頌那」。「湯孫奏假」。釋文「假鄭作○升也」。又「烈祖」。「讓假無言」。釋文「讓鄭音○至也」。按禮中庸引詩作奏假。「晏子春秋外篇」。「引詩作奏讓」。又與革通。「後漢書霍諝傳」。「幽靈感革。天應枯旱」。按即感○。

# 根

## 根

胡恩切。音痕。急引也。見「集韻」。「增韻」。「吳楚俗謂牽引前卻爲○格」。「唐書裴度傳」

「爲森檢○抑」又「崔威傳」。「裴度自表求覲。李逢吉悉力○卻之」。「朱子語類」漢

書引「繩排○不附已者。今人誤讀○爲根。○格猶云抵拒擔闌也。引繩排○。如以繩扞拒然。」

## 根

古痕切。音跟。木株也。見「說文」。「左傳隱六年」。「如農夫之務去草焉。絕其本○。勿使能

殖」。「漢書敘傳」。「形氣發於○。抵兮」。「文選何劭游仙詩」。「○。抵無雕落」。「管子地

形」。「地者。萬物之本原。諸生之○。苑」。「三國志蜀書蔣琬傳」。「今魏跨帶九州。○。穉滋臺」。

「大戴禮少間」。「凡草木○。鞞傷。則枝葉必偏枯」又金○。車名。「後漢書輿服志」。「天

子車金○」又竹○。杯名。「庾信報惠酒詩」。「山杯捧竹○」又門之鋪首銅鏤。曰倉琅

○。「漢書五行志」。「木名倉琅○」又天○。彗星也。「左傳桓十四年」。「天○。見而水涸」。

又雲○。山名。「宋孝武登作樂山詩」。「積水涵雲○」又○。據。盤踞之義。謂如植物之託

根於地也。〔漢書霍光傳〕「黨親連體。○據於朝廷。」又○究。尋究也。〔宋無詩〕「○究嬰兒後。參同混沌初。」又○嗣。猶言苗裔。〔漢故相小史夏堪碑〕「零陵太守之○嗣也。」又根字之訛。〔漢書灌夫傳〕「及寶嬰失勢。亦欲倚夫引繩排○。生平慕之後棄者。」注。〔孟康曰。○者。○格。引繩以彈排擯○格之也。師古曰。言嬰與夫共相提挈。有人生平慕嬰夫。後見其失職。而頗慢弛如此者。共排退之。不復與交。譬如相對挽繩。而○格之也。今吳楚俗猶謂牽引前卻爲○格。宋初曰。○格二字。疑皆從手。〕〔按史記作批。○當作排根。格字并當作格。見根字注。〕

### 挺——挺

**挺** 式連切。音羶。長也。見〔說文〕。〔晉書食貨志〕「○亂江南。」又取也。〔揚子方言〕「凡

取物而逆。楚或謂之○。」又遁也。〔賈誼治安策〕「主上有敗。則因而○之矣。」

**挺** 徒鼎切。讀若庭上聲。拔也。見〔說文〕。〔漢書師丹傳〕「○力田。」注。〔特拔異力田之人。

優寵之也。〕〔晉書宣帝紀論〕「以天○之資。應期受命。」又寬也。〔禮月令〕「仲夏○

重囚。又引也。漢書劉屈氂傳。○身逃。注。獨引身而逃難也。又他鼎切。讀若廳上聲。直也。漢書蓋寬饒傳。君子直而不○。又荔。○香草名。禮月令。荔○出。又與庭通。十庭爲束也。儀禮鄉飲酒禮。薦脯五○。注。○猶臙也。

摠—摠—摠

摠 蘇叢切。音攬。手進物也。見集韻。又祖動切。同摠。俗作摠。摠非。

摠 苦骨切。音窟。廣雅釋詁。○擊也。揚子方言。南楚相推搏曰○。

摠 祖動切。本作總。玉篇手部。○將領也。又兼持也。禮樂記。冕而○于。又結也。楚辭離騷。○余鬱乎扶桑。

提—隄—提—隄

提 田黎切。音題。擊也。見說文。詩大雅抑。言○其耳。禮曲禮。○者當帶。

又舉也。「漢書東方朔傳」。「舉籍阿城以南。蓋屋以東。宜春以西。〇封頃畝。」顏注。「〇封亦謂〇舉四封之內。總計其數也。」（按〇亦作堤。廣韻五支堤字注。堤封頃畝。漢書作〇。顏師古曰。〇封者。大舉其封疆也。）又攝〇。星名。見「史記天官書。」又挾〇。署名。見「禮曲禮注。」又嬰孩可〇。聖者曰孩〇。「孟子盡心」。「孩〇之童。」「漢書賈誼傳」。「孩〇有識。」（按顏氏家訓作咳噀。）又佛道之覺悟曰善〇。「金剛經」。「須善〇於意云何。」又僧寺別名拓〇。「翻譯名義」。「拓〇者。楚言拓闢〇。奢華言四方生物也。後魏創立伽藍。爲拓〇境。後人傳寫。以拓爲招。止稱招〇。」「謝靈運山居賦」。「建招〇於幽峯。冀振錫之息肩。」自注。「招〇。謂僧不能常住者。可持作坐處也。」「杜甫詩」。「已從招〇游。更宿招〇境。」又辰之切。音時。朱〇。縣名。出善銀。「漢書食貨志」。「朱〇銀重八兩爲一流。」又常支切。音匙。烏羣聚貌。「詩小雅小弁」。「弁彼鷺斯。歸飛〇〇。」又大計切。音第。擲也。「史記絳侯世家」。「太后以冒絮〇文帝。」「戰國策秦策」。「侍醫夏無且以其所奉藥囊〇荆軻。」又杜奚切。通疑。〇〇。安謐也。「詩魏風葛屨」。「好人〇〇。」又通題。屋椽之端曰椽題。「史記仲尼弟子



傳正義」引「韓詩外傳」云「堂高九仞。椽○三尺。」

隄 都黎切。音低。防也。與堤同。「禮月令」。「修利○防」。「史記封禪書」。「河溢旱陸。○繇不

息。」又橋也。「爾雅釋宮」。「○謂之梁。」注。「卽橋也。」又○上。春秋周地。見「左傳昭

二十六年。」又高○平。漢縣名。見「漢書地理志。」

堤 都奚切。音氏。物之下安者曰○。「淮南子詮言」。「瓶甌有○。」又勻規切。音畦。沐○。郡名。

見「集韻。」又大○。地名。在襄陽。「韓愈送李遜赴襄陽詩」。「風流峴首客。花豔大○倡。」

又典禮切。音底。滯也。築土遏水曰○。亦作底。

褱 章移切。音支。福也。安也。「漢書司馬相如傳」。「中外○福。」（按史記作提福。）又蒸夷

切。同祇。「史記韓長孺傳」。「○取辱耳。」注。「○一作祇。」（按祇○古通。易復卦。無祇悔。王肅

陸績本作○悔。是其證。）

## 摩——靡

## 摩

眉波切。音磨。研也。見「說文」。「易繫辭」。「剛柔相」。「禮學記」。「相觀而善之謂」。

又迫也。「後漢書董卓傳」。「乘金華青蓋。時人號竿」。「車言其服飾近天子也」。「戰國策」。

策」。「於是乃」。「燕烏集闕。見說趙王於華屋之下」。「又按」。「醫術名」。「素問血氣形志論」。

「治之以按」。「醪藥」。「又」。「孟子梁惠王」。「爲長者折枝」。「趙注」。「折枝案」。「又滅也」。

陳之東鄙曰。見「揚子方言」。「又」。「戰國策」。「簡練以爲揣」。「又」。「登。梵語。華言淫也」。

「楞嚴經」。「釋迦徒弟阿那。遇」。「登伽女。攝入淫室。將毀戒體」。「注」。「登伽名鉢吉帝。淫女也」。

也。「又男子稱」。「登伽女子稱」。「登祇注」。「淫男淫女也」。

## 麾

吁爲切。音攜。旌旗之屬。所以指也。見「玉篇」。「三國志魏書夏侯淵傳」。「大破韓遂軍」。

得其旌」。「史記淮陰侯傳」。「雖有舜禹之智。吟而不言。不如瘖聵之指也」。「荀子成」。

相」。「呂尙招」。「殷民懷」。「楊注」。「指揮也」。「亦作揮」。「抱朴子擢才」。「儀蕭曹之指揮」。

又作攜。「後漢書皇甫嵩傳」。「指攜足以振風雲」。「注」。「攜卽麾字。古通用」。

# 標

**標** 婢小切。讀若瓢。上聲。擊也。見「說文」。又「爾雅釋詁」：「○藹落也。」又拊心貌。「詩邶風柏舟」：「寤辟有○。」又紕招切。音漂。亦擊也。「左傳哀十二年」：「長木之斃。無不○也。」又卑遙切。音颯。麾也。「孟子萬章」：「○使者出諸大門之外。」「公羊傳莊十三年」：「曹子○劍而去之。」又刀末曰○。「漢書谷永傳」：「當陽數之○季。」顏注：「言○末之季世也。」又「王莽傳」：「及至青戎○末之功。」

**標** 卑遙切。音森。木末也。見「集韻」。「管子霸言」：「大本而小○。」「淮南子天文」：「物類相動。本○相應。」又高枝也。「莊子天地」：「上如○枝。」又表也。「禮投壺」：「司射請爲勝者樹○。」「文選孫綽遊天台山賦」：「赤城霞起而建○。」注：「建○。立物以爲之表識也。」又「遊天台山賦序」：「名○於奇紀。」注：「○。書也。」又○置。位置也。「晉書劉惔傳」：「惔以第一流高自○置。」「世說德行」：「李元禮高自○持。欲以天下名教是非爲己。」

任。〔按後漢書孝桓紀訛作○特名教作風教。〕

### 忼——忼

忼

五換切。音玩。食也。見〔說文〕。〔左傳昭元年〕。〔趙孟主民。○歲而惕日。〕疏。〔○惕。皆食也。言貪翫歲日也。蓋貪生之意。〕〔國語晉語〕。〔今○日而湫歲。怠偷甚矣。〕章注。〔○偷也。湫。遲也。〕

忼

苦朗切。讀若康上聲。慨也。見〔說文〕。又感傷也。〔漢書高帝紀〕。〔乃起舞。○慨傷懷。泣數行下。〕又意氣感激不平也。〔漢書司馬遷傳〕。〔而況於○慨之士乎。〕〔晉書夏統傳〕。〔子路見夏南。憤恚而○慨。〕

### 思——恩——恩

思

息茲切。音司。睿也。見〔說文〕。〔書洪範〕。〔○曰睿。〕又念也。慮也。釋理爲○。見〔六書

總要。「易繫辭」。「天下何○何慮」。「漢書揚雄傳」。「輟而覃○」。又「劉向傳」。「專積○於六經」。「文選蘇武詩」。「惟念當離別○情日以新」注。「良曰念離別之後相○之情日日新也」。(辭源訛作恩情) 又願也。「詩大雅文王」。「○皇多士」箋。「○願也」。正義。「以意之所○必情之所願」。又道德純備謂之○。「書堯典」。「欽明文○安安」。(按後漢書鄧皇后紀注引尚書考靈曜作文基晏晏) 又謀慮不愆曰○見「逸周書諡法解」又語已辭。「詩周南喬木」。「不可休○」。又「大雅抑」。「神之格○不可度○矧可射○」。又語起辭。「詩大雅○齊」。「○齊大任」。又「魯頌泮水」。「○樂泮水」。又相吏切音四。「文選揚雄甘泉賦」。「儲精垂○」。又憂也。「詩小雅雨無正」。「鼠○泣血」。(按亦作里十月之交悠悠我里傳里病雲漢云如何里箋里憂並與○字通爾雅釋文引舍人注云癡癡皆心憂癡之病說文心部惺字注一曰病也是正文作癡通作惺里爲省字○則訛字也) 又桑才切音腮多鬚貌。「左傳宣二年」。「宋城者謳曰于○于○棄甲復來」。

**恩** 烏痕切音憲惠也從心因聲徐曰因心爲○見「說文」。「漢書司馬相如傳」。「湛○濛涌」。

「文選曹植七啓」然主上猶以沈○之未廣懼聲教之未厲。「文選蘇武詩」結髮爲  
 夫妻○愛兩不疑。」又「曹植詩」與君初定情結髮○義深。」又叶衣延切音烟。「後漢  
 書文苑趙壹傳窮鳥賦」鳥也雖頑猶識舊○內以書心外以告天。」

愬

音聰急也。「晉書王彪之傳」無故○○先自猖獗。」

恨—恨

恨

胡良切音根怨也。從心艮聲。一曰怨之極也。見「說文」。「漢書杜鄴傳」內無感○之隙。」

（按卽憾○）。「管子版法」無憾○之意。「三國志蜀書劉巴傳」巴不得反使遂遠  
 適交趾先主深以爲○。」又悔也。「史記李將軍廣傳」羌降者八百餘人吾詐而盡殺之  
 至今大○。」又猜也。「文選鮑昭白頭吟」何慙宿昔意猜○坐相仍。」（按廣雅釋詁慙  
 ○也猜慙古通用）見「一切經音義三」。「正字通」○與憾聲義微別憾意淺○意深  
 憾音輕○音重。」

恨 力讓切。音亮。○。惆悵也。「文選蘇武詩」○。○不能辭。又「班彪北征賦」○。遊子悲其故鄉兮。心愴○以傷懷。○（按廣雅釋詁。唳。悲也。與愴○同。）又眷眷也。○後漢書陳蕃傳。○。天○之於漢。○。○不巳。○。「三國志蜀書法正傳」○。願念宿遇。瞻望○。○。

### 惛—滔

惛 他刀切。音滔。說也。從心昏聲。見「說文」。又慢也。「書湯誥」○。無卽○淫。○。「國語魯語」○。夜徹百工。使無○淫。○。又久也。「詩豳風東山」○。○。○不歸。○。又疑也。「左傳昭二十七年」○。天命不○久矣。○。（按文選張衡西京賦引。作不滔。左傳昭二十六年。又哀十七年。並作不滔。）又藏也。「左傳昭三年」○。以樂○憂。○。又叶他侯切。音偷。過也。「詩唐風蟋蟀」○。蟋蟀在堂。役車其休。今我不樂。日月其○。○。

滔 土刀切。音叨。水漫漫大貌。見「說文」。「書堯典」○。浩浩○天。○。又流貌。「詩齊風載驅」○。汶水○。○。又水名。「穆天子傳」○。庚辰。至于○水。○。又九土之一。「淮南子墜形」○。

「南戎州曰○土。」又徒刀切。音陶。聚也。「莊子田子方」○乎前而不知其所以然。」又慢也。與愔通。「左傳昭二十六年」○士不濫。官不○。」

### 慄——慄

**慄** 力質切。音栗。懼也。見「爾雅釋詁」。「書大禹謨」○夔夔齊○。又慄○。悽愴貌。「楚辭宋玉九辯」○慄○兮若在遠行。登山臨水送將歸。通作慄○。「漢書外戚孝武李夫人傳悼李夫人賦」○慄○不言。」

**慄** 相玉切。音粟。詭隨也。見「類篇」。「玉篇上心部○字注」○慄承上顏色也。「廣韻呢字注」○楚詞云。呢訾○斯。王逸謂承上顏色也。「文選屈原卜居」○作慄斯。「楚辭」○作栗斯。「按○慄雙聲。與呢訾啞咿突梯滑稽同。文選作慄。楚辭作栗。並字形之誤。」

### 斤——斤——斥



斤 舉欣切。音筋。斫木也。見「說文」。又權輕重之器。「漢書律曆志」：「○者明也。十六兩成

○者。四時乘四方之象也。」又居欸切。音斬。明察也。「詩周頌執競」：「○○其明。」

斤 古文斗字。見「字彙補」。

斥 昌石切。音尺。逐也。遠也。見「廣韻」。「史記淮南王安傳」：「王使郎中令○免。欲以禁後。」

正義：「言屏○免郎中令官。而令後人不敢效也。」「後漢書陳蕃傳」：「宗族門生故吏。皆○

免禁錮。」又鹽池曰○。「書禹貢」：「海濱廣○。」（按史記夏紀作瀉。）「荀悅漢紀孝文

紀」：「除山川坑○城池邑居園囿街路三千六百井。」（按漢書刑法志作沈○。）又指也。

「後漢書孔融傳」：「擬○乘輿。」又度也。偵度敵情者曰○候。「漢書賈誼傳」：「○候望

烽燧不得臥。」又○土。擴土也。「漢書惠帝紀」：「視作○土者將軍四十金。」又「張湯傳」

「治方中。」注：「蘇林曰：天子豫作陵諱之。故言方中。或言○土。」又充○多也。「左傳襄三

十一年」：「寇盜充○。」注：「充滿。○見言其多。」又廣也。「史記司馬相如傳」：「除邊關

之益○。」

### 𦉳—𦉳—𦉳

𦉳

補縮切。音版。大也。見「說文」。「詩大雅卷阿」。「爾土宇〇章」朱注。「〇章大明也。或曰

〇當作版。版章猶版圖也。」又普版切。音𦉳。人名。「左傳襄二十二年」。「鄭游〇將如晉。」

𦉳

居韋切。音驪。與歸同。〇依佛家語。「李頎禪房聞梵詩」。「頓令心地欲〇依。」

𦉳

普班切。音攀。多白眼也。見「說文」。「正字通」。「膜侵睛謂之〇睛。」

### 𦉳—𦉳

𦉳

呼骨切。音忽。尙冥也。見「說文」。「漢書郊祀志」。「〇爽」顏注。「謂日尙冥。蓋未明之時

也。」又「敍傳」。「〇昕寤而仰思兮。」（按古文苑蔡邕青衣賦。𦉳昕將曙。雞鳴相催。從匆誤。）

𦉳

莫佩切。音妹。目冥遠視也。見「說文」。「廣雅釋訓」。「〇〇視也。」又荒〇恍惚也。「古

文苑劉歆遂初賦」。「飄寂寥以荒〇。」又莫八切。音儻。視也。見「集韻」。

昧——昧——昧

昧 莫佩切。音妹。爽且明也。一曰闇也。見「說文」。 「易屯卦」 「天造草○」。 「書堯典」 「宅

西○谷」。 又「太甲」 「先王○爽丕顯」。 「廣雅釋訓」 「○○暗也」。 「史記司馬相

如傳」 「阻深闇○得耀乎光明」。 「晉書文苑成公綏傳」 「何一元之芒○兮」。 又「阮神

傳」 「臣誠蒙○所以爲罪」。 「後漢書蔡邕傳」 「覩曖○之利」。 又「清河孝王慶傳」 「冒

○干請」

昧 音同上。目不明也。見「說文」。 「左傳僖二十四年」 「目不別五色之章爲○」。 「

昧 莫接切。音末。目不明也。見「說文」。 又彌列切。同蔑。地名。「公羊傳隱元年」 「公及邾儀

父盟于○」。 「春秋」 作蔑。 又巨○。水名。「水經注」 「巨泮水。袁宏謂之巨○。王韶之謂之

巨蔑」。 又人名。「公羊傳文七年」 「晉先○以師奔秦」。 「春秋」 作先蔑。

皖——皖——皖

皖

戶管切。音浣。縣名。〔後漢書馬援傳〕「攻沒○城」注。○縣名。屬廬江郡。

皖

戶版切。讀若還上聲。明星也。見〔廣韻〕。又胡官切。音桓。地名。在舒。〔宋史黃庭堅傳〕「初

遊灩○。樂其林泉之勝。」注。灩山一名○公山。

皖

戶版切。音莞。大目也。見〔說文〕。又實貌。〔詩小雅林杜〕「有○其實。」又明星貌。〔詩

小雅大東〕「○彼牽牛。」又美好貌。〔禮檀弓〕「華而○。大夫之簀與。」〔詩邶風凱風〕

「○眼○黃鳥。」傳。好貌。又○。窮視貌。〔莊子天地〕「○○然在纏繳之中。而自以爲

得。」又蝸○。目疾也。〔淮南子俶眞〕「夫櫟木色青翳。而羸瘡蝸○。此皆治目之藥也。」〔按

太平御覽鱗介部。引作蠋皖。羸下有蠃字。〕注。蠃。細長螺也。〕

晴——晴

**晴** 疾盈切。音情。雨止也。見「玉篇」。荀悅漢紀孝武帝紀「天○晏然無雲」。北史孝行

皇甫遐傳「晴霽則營幕」。亦作暝。漢書天文志「天暝而見景星」。史記天官書

「作天精」。又作天清。見「漢紀孝成帝紀」。又作天星。見「春秋繁露止雨」。

**睛** 咨盈切。音精。目珠子也。見「玉篇」。三國志吳書孫皓傳「歸命侯橫○逆視」。師曠

禽經「鳩鵲○交而孕」。韓愈月蝕詩「念此日月者。爲天之眼○」。

### 睽——睽——睽

**睽** 去圭切。音恢。違也。「梁何遜詩」。「一朝異言宴。萬里就○違」。

**睽** 苦圭切。音奎。目不相視也。見「說文」。又異也。「宋史沈起傳」。「內自○疑」。又張目

貌。「韓愈鄆州谿堂詩」。「萬目○○」。又楚邑名。「左傳僖二十七年」。「楚子使子文治

兵于○」。

**睽** 渠龜切。音葵。「集韻」。「臙○醜也」。淮南子修務「噉○眇。嚙。籛條戚施。雖粉白黛黑。

弗能爲美者。嫫母。妣也。

瞳—瞳—瞳

瞳 他東切。音通。○瞳。日欲明也。見「說文」。○文選陸機文賦「情○瞳而彌鮮」。注「○瞳。

欲明也。」又「正韻」徒紅切。音同。或作眈。

瞳 徒紅切。音同。月初出也。見「集韻」。○文選潘岳秋興賦「月○瞳以含光兮」。注「○瞳。

欲明也。」○韓愈謁衡嶽廟詩「星月掩映雲○瞳」。

瞳 徒紅切。音同。目珠子也。見「玉篇目部」。○史記項羽本紀贊「舜目蓋重○子。又聞項羽

亦重○子。」○淮南子修務「舜二○子。是謂重明。」又無心直視之貌。「莊子知北遊」

「女○焉如新生之犢。」

矚—矚

**曬** 所寄切。音曬。暴也。見「說文」。漢書景十三王傳「臣聞白日○光。幽隱皆照」。又「宣帝紀」。「薄室」。顏注。「取暴○爲名耳」。揚子方言七「膊○晞。暴也。暴五穀之類。秦晉之間謂之○」。又「方言十」。「晞○。乾物也。揚楚通語也」。顏氏家訓書證「暴○字與暴疾字相似。惟下少異」。又所質切。音曠。暴乾物也。見「玉篇」。今讀承之。  
**曬** 所綺切。音麗。視也。見「玉篇」。中論通塞「登峯而長○」。張淵觀象賦「○目入荒」。文選謝惠連詠牛女詩「瞬目○會穹」。又所蟹切。音灑。亦視也。後漢書馬融傳「目○鼎俎」。又鄰知切。與離同。集韻五支「○膜。古明目者。孟子作離婁」。

### 盼—盼—盼

**盼** 通還切。音班。通作頒。布也。賜也。禮王制「名山大澤不以○」。注「○讀爲班」。  
**盼** 匹禍切。讀若攀。去聲。目黑白分明也。見「玉篇」。詩衛風碩人「美目○兮」。又顧也。「宋書謝晦傳」。「同被齒○」。文選宋玉神女賦「目若微○。精彩相接」。又符分切。

音汾。隣。○天且欲明也。〔楚辭九懷昭世〕「進隣○兮上丘墟。」又人名。〔史記楚世家〕「齊將田○子。」〔戰國魏策〕「犀首田○。欲得齊魏之兵以伐趙。」

盼

胡計切。音係。恨視貌。見〔說文〕。〔三國志魏書許褚傳〕「褚瞋目○之。」又勤苦貌。〔孟子滕文公〕「使民○。○然。將終歲勤動。而不得養其父母。」

朕—朕

朕

直稔切。音賦。我也。見〔說文〕。〔爾雅釋詁〕「○。我也。」注。〔古者貴賤皆自稱○。〕疏。〔大禹謨云。帝曰。○。宅帝位。禹曰。○。德罔克。屈原亦云。○。皇考曰伯庸。秦始皇二十六年。定為至尊之稱。漢因不改。以迄于今。〕又丈忍切。音紉。〔周禮冬官考工記函人〕「眠其○。欲其直也。」注。〔○。謂革制。〕又朕字之訛。〔史記秦始皇紀〕「天子稱○。固不聞聲。」索隱。〔一作固聞聲。言天子常處禁中。臣下屬望。纔有兆○。聞其聲耳。不見其形也。〕〔淮南子傲真〕「欲與物接。而未成兆○。」



睽

丈忍切。讀若陳上聲。目精也。見「說文」。「周禮春官」。「瞽矇」。鄭注。「無目。謂之瞽。有目。而無見。謂之矇」。新序雜事一。「師曠侍坐。平公曰。子生無目。甚矣。子之墨墨也」。廣韻十六軫。○字注。「吉凶形兆。謂之兆。○」。亦作莫。○。列子黃帝。「壺子曰。向吾示之以太泮莫。○」。按莊子應帝王作莫勝。○。

次一 次

次

七四切。音飲。○第也。凡言等第自上而下。皆曰。○。「左傳襄二十四年」。○。太上有立德。其○有立功。其○有立言。又師止曰。○。「書泰誓」。○。惟戊午。王○于河朔。又官。○。「書胤征」。○。畔官離。○。「左傳襄二十三年」。○。恪居官。○。又凡舍皆曰。○。「左傳襄二十六年」。○。師陳焚。○。「杜注」。○。舍也。焚舍示必死。又安行旅之處爲旅。○。「易旅卦」。○。旅即。○。又幄也。「儀禮士冠禮」。○。賓就。○。鄭注。○。門外更衣處。必帷幕。簟席爲之。○。又星之躔舍也。「禮月令」。○。日窮于。○。又中也。「莊子田子方」。○。喜怒哀樂。不入於胸。

○。又急遽苟且之時曰造。〔後漢書吳漢傳〕「漢為人質厚少文。造○不能以辭自達。」亦作草。○。〔春秋隱四年杜注〕「遇者。草○之期。二國各簡其禮。如道路相逢者然。」疏。〔草○猶造○也。〕又通趨。津私切。音咨。〔易夫卦〕「其行○且。」又通刺。〔史記酷吏杜周傳〕「內深○骨。」

**次** 徐連切。音甦。今作涎。慕欲口液也。見〔說文〕。〔揚子方言〕「繫裕謂之樞。」郭注。〔卽小兒○衣也。〕〔廣雅釋器〕「繫裕樞。○衣也。」〔按○衣。今俗謂之圍淺。著小孩頸之下。胸之前。所以承淺睡者。〕凡義字盜字準此。

款——款——款

**款** 於開切。音哀。譬也。一曰然也。見〔說文〕。〔揚子方言〕「○譬。然也。南楚凡言然者曰○。或曰譬。」〔按一切經音義引蒼頡篇。作喚誘。〕又歎聲。〔楚辭九章涉江〕「○秋冬之緒風。」又倚亥切。讀若哀上聲。○乃。棹歌聲也。〔柳宗元詩〕「烟銷日出不見人。○乃一聲山水綠。」

又作款。「元結款乃曲序」。「大歷初結爲道州刺史以軍事詣郡逢春水舟行不進作款乃曲令舟子歌之以取適於道路云」。「程大昌演繁露」。「元次山款乃曲殆舟人於歌聲之外別出一聲以互相其歌也」。「按從長從欠俗款字」亦作竊。「史瀟湘詩」。「聞歌竊乃深峽裏」或作靄迺。「劉蛻詩集」。「有湖中靄迺歌」

### 款

苦緩切音款意有所欲也見「說文」。「謝靈運詩」。「語往實○然」注「○然謂如其所欲」又誠也愛也。「漢書匈奴傳」。「懷○誠之心」又「司馬遷傳」。「誠欲効其○○之愚」。「晉書傅咸傳」。「苟明公有以察其慙○言豈在多」又叩也。「史記商君傳」。「○關請見」。「呂氏春秋愛士」。「夜○門而謁」又○曲委曲也。「後漢書光武紀」。「文叔少時謹與人不○曲惟直柔耳」又刻也。「漢書郊祀志」。「鼎細小又有○識」又緩也。「後漢書馬援傳」。「御○段馬」注「○猶緩也」又空也。「爾雅釋器」。「鼎○足者謂之鬲」疏「○者空也言其足中空也」又孔也。「莊子達生」。「○啓寡聞之夫」注「○空也啓開也如空之開所見小也」。「按空與孔字同今謂一孔小儒本此」又○冬冉名。「西

京雜記「董仲舒對雨霰問。○冬花於嚴寒。」亦作款凍。「抱朴子廣譬」凝冰慘烈而不能彌款凍之華。又作顛凍。見爾雅釋草。

**歎**

思萃切。音崇。問也。見玉篇。「按字當從又作歎。說文。楚人謂卜問吉凶曰歎。玉篇入欠部。誤。」

歐—毆—毆

**歐**

烏后切。音毆。今相承作嘔。吐也。見說文。「漢書嚴助傳」○泄霍亂之病。相隨屬也。

「山海經海外經」薄魚一目。其音如○。郭注「如人○吐聲也。」又海外○絲之野。在大踵東。有女子跪。據樹○絲。又烏侯切。音鷗。與謳同。氣出而歌也。見廣韻。又刀名。後漢書袁紹傳「伏首○刀。」又「袁敞傳」○刀在前。棺絮在後。又姓也。○治子。古之善鑄劍者。吳越春秋闔閭內傳「干將者。吳人也。與○治子同師。俱能爲劍。」按亦作區。淮南子覽冥。區冶生而淳鉤之劍成。

毆

曲紆切。音區。今作驅。逐也。周禮夏官方相氏。以索室。疫。漢書主父偃傳。夫  
匈奴行盜侵。所以爲業。天性固然。又鼯錯傳。略畜產。又行也。漢書韓安國  
傳。深入長。顏注。與驅同。又賈山傳。馳射獵。日再三出。又軍隊  
前行者曰先。漢書郊祀志。前失道。

毆

於口切。音嘔。捶擊物也。見說文。北史楊汪傳。與人牽鬪。拳所擊。無不顛踣。按  
後漢書多訛作歐。孝明八王傳。歐擊吏人。又梁冀傳。歐擊吏卒。並偏旁之誤。又廣  
韻四十五厚。毆擊也。俗作毆。

支——支——女

支

章移切。音扃。去竹之枝也。從手持半竹。見說文。又庶也。詩大雅文王。本百世。  
傳。子也。又持也。左傳定元年。天之所。不可壞也。又度也。晉書職官  
志。度尙書。又券也。韓愈寄崔立之詩。當如合分。注。今時人謂析產符

契爲分○帳。」又○離。殘缺也。「莊子人間世」夫○離其形者。猶足以養其身。終其天年。又沉○離其德者乎。」又十二○辰名。「皇極經世」十干。天也。十二○地也。○干配天地之用也。」又析○國名。見「書禹貢」。又令○亦國名。「國語齊語」刺令○。「按管子小匡作制冷○。」又鮮○。絹名。見「漢書司馬相如傳顏注」。又荔○。果名。「後漢書和帝紀」南海獻荔○。「文選左思蜀都賦」側生荔○。「干祿字書」離○俗作荔枝。」又桃○。竹名。「文選左思蜀都賦」靈壽桃○。劉注「桃○竹屬也。可以爲杖。」又與肢通。「易坤卦」美在其中。而暢於四○。又與樞通。「漢書司馬相如傳」鮮○黃礫。」注「鮮○。卽今梔子樹。」

攴

普木切。音撲。小擊也。見「說文」。石經作文。見「五經文字」。『集韻』或作撲朴。

攴

「正字通」九經字樣作攴。今依石經作○。與攴別。「郭忠恕佩觿」用○代攴。將无混无。若斯之流。便成兩失。」

敕—敕

敕

測革切。音策。擊馬也。見「說文」。與策通。見「類篇」。

敕

蓄力切。音勅。試也。見「說文」。「爾雅釋詁」：「○勞也。」注：「○者相約○也。亦為勞苦。」

「史記樂書」：「余每讀虞書至於君臣相○。」「漢書明帝紀」：「明○百寮。」「後

漢書光武紀注」：「漢制度曰：帝之下書有四。其四曰誠○。謂○刺史太守。」又謹也。「漢書

元后傳」：「不如御史大夫音謹○。」「後漢書馬援傳」：「猶為謹○之士。」

敲—敲

敲

口交切。音骸。橫擗也。徐曰：「從旁橫擊也。」見「說文」。又擊也。「左傳定二年」：「奪之杖

以○之。」「文選賈誼過秦論」：「執○扑以鞭笞天下。」注：「短曰○。長曰扑。」又「揚子

方言」：「楚凡棄物謂之○。」

敲

吉緣切。音覺。與較通。〔戰國策中山策〕「司馬憲曰。臣願之。趙觀其地形險阻。人民貧富。君臣賢不肖。商○爲資。未可豫陳也。」（按商○。卽商較。猶今言商略。晉書文苑伏滔傳。試商較而論之。是其理也。）

數—數

數

所圭切。音數。計也。見〔說文〕。〔詩小雅何人斯〕「心焉○之。」〔禮儒行〕「遽○之。不能終其物。悉○之。乃留。更僕未可終也。」又責也。〔左傳昭二年〕「使吏○之。」注。責○其罪。又色句切。音揀。算○也。計之有多少曰○。〔易繫辭〕「極○知來之謂占。」〔後漢書律曆志〕「隸首作○。」又色角切。音朔。頻○也。〔禮祭義〕「祭不欲○。則煩。」〔論語顏淵〕「事君○。斯辱矣。朋友○。斯疏矣。」〔後漢書龐參傳〕「徭役煩○。」又蘇谷切。音速。〔禮樂記〕「衛音趨○。煩志。」注。趨○。讀爲促速。聲之誤也。〔史記賈生傳〕「淹○之度兮。語余其期。」〔集解〕「徐廣曰○。速也。」又趨玉切。音促。細也。〔孟子梁惠王〕「○



罍不入滂池。」又所錄切。讀若松入聲。汲水疾也。「莊子天地」：「○如洑湯。」

歎 郎豆切。音漏。「集韻五十候」：「○字注」：「○歎。小兒凶惡。」又「歎字注」：「○歎。凶蠱也。」

### 段—段—段

段 徒玩切。音緞。推物也。一曰分也。帛二曰緡。分而未緡曰匹。既緡曰○。見「說文」。「文選張

衡四愁詩」：「美人贈我錦繡○。」又款○。緩也。「後漢書馬援傳」：「御款○馬。」又餒

○。戲劇名。「輟耕錄」：「餒○亦院本之意。但差簡耳。取其如火餒易明而易滅也。」「夢梁錄」

「雜劇先做尋常熟事一○。名曰豔○。」又蠻獠稱丈夫也。「北史蠻獠傳」：「獠無名字。以

長幼次第呼之。丈夫稱阿暮阿○。」又與嬾通。卯不成也。「管子五行」：「羽卯者不○。」

又與鍛通。鍊也。「周禮冬官考工記」：「○氏爲鐘器。」又通殿。脯也。「禮昏義」：「質明。贊

見婦於舅姑。婦執笄棗栗○脩以見。」「儀禮士昏禮」：「受笄○脩。」按禮內則。郊特牲作

殿。穀梁傳莊二十四年作鍛。公羊傳作斷。又殷字之訛。「漢書酷吏咸宜傳」：「楚有○中

杜少。」（按史記酷吏楊僕傳作殷中。）「漢書藝文志易家」京氏〇嘉十二篇。」（按儒林傳京房授東海殷嘉作殷字是。）

段 古馬切。音賈。借也。見「說文」。「集韻三十五馬」。「〇。或作段。」

段 何加切。音遐。「集韻九麻」。「〇。姓也。春秋傳晉有〇嘉。通作瑕。」

戊——戊——戊

戊 莫候切。音茂。十幹之中。物皆茂盛也。見「正韻」。「爾雅釋天」。「歲在〇曰著雍。月在〇曰厲。」「詩小雅吉日」。「吉日維〇。」朱注。「〇。剛日也。凡外事用剛日。」（按五代史梁開

平元年。改日辰。〇字爲武。避諱也。後人讀〇音爲武。其訛由此。）

戊 王伐切。音越。威斧也。杖而不用。明神武不殺也。見「韻會」。「周禮夏官大司馬」。「右秉〇。」

注。「〇。所以爲將威也。」又星名。「漢書天文志」。「東井西曲星曰〇。」又傷成。〇注。「賊傷之占。先成形於〇也。」

成 傷遇切。讀若輸去聲。守邊也。見「說文」。 「爾雅釋言」：「○遏也。」注：「○守所以止寇

賊。」 「詩王風揚之水」：「不與我○申。」又「小雅采薇」：「我○未定。靡使歸聘。」

戌 雪律切。音恤。滅也。九月陽氣微。萬物畢成。陽下入地也。見「說文」。 「爾雅釋天」：「太歲在

○曰闒茂。」 「史記天官書」：「闒茂歲歲陰在○。」

## 汎—汎

汎 居洧切。音軌。水涯枯土也。見「說文」。 又側出泉曰○泉。 「爾雅釋水」：「○泉穴出。穴出。

仄出也。」注：「李巡曰：水旁出名曰○。」 「詩小雅大東」：「有冽○泉。」 「列子黃帝」：「○

水之潘爲淵。」 「後漢書黃憲傳」：「郭林宗過袁閔。不宿而退。或以問林宗。林宗曰：奉高之器。

譬諸○濫。雖清而易挹。」 （按後漢紀孝靈紀作汎濫。世說德行同。）

汎 居里切。音已。水涯也。見「正韻」。

# 汎—汎—汎

**汎**

孚楚切。音汜。浮貌。一曰任風波自縱也。見《說文》。《詩》：「邶風：柏舟。」亦○其流。《左傳》

僖十三年：「秦輸粟於晉，命之曰○舟之役。」《漢書揚雄傳》：「馳江潭之○溢兮。」又

浮泛也。《史記韓非傳》：「○濫博文。」（按韓非子說難作米鹽博辯。）又「揚子方言」

「○剽輕也。」又扶中切。音馮。亦浮也。《文選司馬相如上林賦》：「○淫泛濫。」又扶法

切。音乏。○澆。波急聲也。《文選王褒洞簫賦》：「又似流波。泡澆○澆。」

**汎**

息晉切。音信。灑也。見《說文》。《漢書司馬相如傳》：「汎盡○掃前聖數千載功業。」

《管子弟子職》：「○拊正席。先生乃坐。」房注：「○拊。謂○水而拊之。」

**汎**

胡官切。音桓。○瀾。泣貌。《文選陸機吊魏武帝文》：「涕垂睫而○瀾。」又《歐陽建臨終詩》

「揮筆涕○瀾。」亦作萑。《漢書息夫躬傳》：「涕泣流兮萑蘭。」注：「臣瓚曰：萑蘭。泣涕闌

干也。」

沆—沆—沆—沆

沆

愚袁切。音元。水名。出牂牁。故且蘭。東北入江。見「說文」。楚辭九歌湘夫人「○有芷兮。澧有蘭。思公子兮。未敢言。」

沆

胡朗切。音飭。莽○大水也。見「說文」。文選張衡西京賦「顧臨太液。滄池濛○」。又水深廣貌。「文選左思吳都賦」。「頽溶○濛」。又廣大貌。「文選揚雄羽獵賦」。「鴻濛○」。

茫。又沆漑。水流貌。「漢書司馬相如傳」。「滂灑○漑」。文選上林賦「同」。又○灑。露氣也。「東方朔七諫」。「含○○以長生」。又口浪切。音亢。○碭。白氣也。「漢書禮樂志郊祀歌」。「西顛○碭」。

沆

以轉切。音亮。水名。出河東東垣王屋山。見「說文」。書禹貢「道○水。東流爲濟」。通作亮。「釋名釋州國」。「亮州。取亮水以爲名也」。又作衍。「水經注」。「濟水東南注。分爲二水。一水東南流。俗謂之衍水。卽○水也。衍○聲相近」。又作聯。「山海經北山經」。「王屋

之山。聯水出焉。〔郭注。〕「聯○聲相近。」又作澗。〔玉篇。〕「澗水出王屋山。」又愈水切。讀若唯。○溶。水流澗谷中也。〔文選司馬相如上林賦。〕「○溶淫澗。」又○○。水流貌。〔漢書禮樂志。〕「○○四塞。」

沈 于求切。音尤。水名。在高密。見〔集韻。〕又〔文選枚乘七發。〕「魚鼈失勢。頭倒偃側。○○。浚浚。蒲伏連延。」注。「○○浚浚。魚鼈頭倒貌。」

### 決——決

決 古穴切。音決。水名。出廬江雋婁縣南大別山。見〔水經注。〕又行流貌。〔管子君臣下。〕「○之則行。」又判也。〔禮曲禮。〕「○嫌疑。」又以齒斷物也。〔禮曲禮。〕「濡肉齒○。乾肉不齒○。」又別也。亦作訣。〔漢書蘇武傳。〕「李陵與蘇武○去。」又絕也。〔漢書司馬遷傳。〕「不能引○自裁。」又開也。〔儀禮鄉射禮。〕「袒○遂。」又○曹。刑官也。〔後漢書黃昌傳。〕「習文法。仕郡爲○曹。」又呼訣切。音血。疾飛貌。亦作猱。〔莊子逍遙遊。〕「○○起

而飛搶榆枋。」又苦穴切。音闕。與缺同。「史記秦始皇紀」：「譬猶騁六驥過隙也。」又涓惠切。音桂。○驟。疾貌。「莊子齊物論」：「麋鹿見之而○驟。」

**決** 於良切。音央。滂也。雲起貌。見「說文」。又水深廣貌。「詩小雅瞻彼洛矣」：「維水○○。」

又盛大貌。「左傳襄二十九年」：「○○乎大風也哉。」（按史記齊世家作洋洋。）又烏

朗切。○滂。廣大貌。「漢書司馬相如傳」：「過乎○莽之壑。」（按文選上林賦作○滂。）「後漢

書馮衍傳」：「覽河華之○滂。」又忽○。水流疾貌。「文選郭璞江賦」：「潘湟忽○。」又

與英通。「文選潘岳射雉賦」：「天○○以垂雲。」

### 沐—沐

**沐** 莫卜切。音木。濯髮也。見「說文」。「詩衛風伯兮」：「豈無膏○。」「後漢書濟北惠王壽傳」

「頭不枇○。」又治也。「禮檀弓」：「夫子助之○槨。」又潤澤之意。「後漢書明帝紀」

「冬無宿雪。春不煖○。」又輅○。國名。「墨子節葬」：「昔者越之東。有輅○之國者。」（按

列子湯問作輒木。博物志作駭。○意林引列子作輒。○又細雨曰溟。○與藤霖通。○太玄經少。○「上九密雨溟。○潤于枯瀆。」

### 沫

食律切。音術。水名。出漢中房陵。東入江。見「說文」。○「周禮夏官職方氏」。○「青州其浸沂。○」又濶。○喘嗜貌。○「揚子方言十」。○「濶。○遑遑也。江湘之間。凡窘猝怖遑。謂之濶。○」

### 汨——汨——泊

### 汨

莫狄切。音覓。長沙。○羅淵。屈原所沈之水。見「說文」。○「史記屈原傳」。○「於是懷石遂自投。○羅以死。」○「玉篇水部灑字注」。○「灑。水名。在長沙羅縣。」又古忽切。音骨。治也。○作書篇名。今亡。○「孔安國尚書序」。○「帝釐下土方。設居方。別生分類。作。○作。○治。作興也。言治民之功興。故爲。○作之篇。」又通也。○「國語周語」。○「決。○九川。」又亂也。○「書洪範」。○「陳其五行。」又水聲。○「文選木華海賦」。○「泔泔。○」。○「琴苑要錄」。○「伯牙心悲。延顛四望。但聞海水。○沒。山林宵冥。」又「避暑錄」。○「今人言。○沒。當是浮沈之意。」○「杜甫



詩「○沒一朝伸。」蘇軾題跋「楊公擬式可謂書之豪傑不爲時世所○沒者。」又胡骨切音搯涌波也。「莊子蓬生」與齊俱入與○僭出。郭注「回伏而涌出者○也。」

**泊**

子筆切音颯水流也。見「廣韻」。「楚辭九章懷沙」浩浩沅湘分流○兮。又疾貌。「揚子方言」「○遙疾行也。南楚之外曰○。或曰遙。」文選司馬相如上林賦「澤湧窅○。」

又鼓動貌。「文選揚雄甘泉賦」帷弮張其拂○兮。又淨貌。「文選王延壽魯靈光殿賦」「○嶷嶷以璀璨。」又○越光明貌。「文選何晏景福殿賦」羅疏柱之○越。」又與

骨通。「罪等錄」「骨董乃方言初無定字。東坡嘗作骨董羹。晦庵語錄只作○董。今亦稱古董。」

（按骨○同音。古骨音之轉。或謂卽古銅之變音。韓駒詩莫言衲子籃無底。盛取江南骨董歸。字作骨董。）

**泊**

白各切音薄。止也。舟附岸曰○。見「廣韻」。「白居易詩」遇勝時停○。「庾信哀江南賦」「下亭漂○。」又恬靜無爲曰澹○。「老子」「○乎其未兆。」又飛走衆多曰紛○。

「文選張衡西京賦」「雲繚紛○。」又水波貌。「漢書禮樂志」「○如四海之池。」又

同薄。「論衡命祿」。「祿衰命○」。又「率性」。「稟氣有厚○」。又匹陌切。音拍。漠○。竹密貌。本作曠。泊。「文選王褒洞簫賦」。「密漠○以嶽緣」。又泊柏。小波也。「文選木華海賦」。「瀾泊柏以迪殿」。

泪——泊

泪 力遂切。音類。目液也。見「廣韻」。今作淚。  
泊 具冀切。音暨。與漑通。灌釜也。見「說文」。又潤也。「管子水地」。「越之水重濁而○」。

又同暨。及也。「莊子寓言」。「曾子曰。吾及親仕三釜而心樂。後仕三千鍾。不○吾心悲」。「文選張衡東京賦」。「百僚師師於斯晉○」。又几利切。音暨。肉汁也。「左傳襄二十八年」。「去其肉而以其○饋」。

涎——涎

涎

徐連切音涎。古文作次。沫下垂也。引申為散羨之義。〔柳宗元招海賈文〕「更笑迭怒垂○

閃舌兮。〔杜甫飲中八仙歌〕「道逢麴車口流○。」通作涎。〔賈誼新書匈奴〕「一國

聞之者見之者垂涎而相告。」又與延同。迪○。迪邇相連貌。〔文選木華海賦〕「迪○八裔。」

涎

徒鼎切音涎。波直貌。〔爾雅釋水〕「直波為徑。」郭注言徑○也。又堂練切音電。○○。光

澤貌。見〔漢書五行志〕。

凍——凍——凍——凍

凍

都籠切音東。水名。〔說文水部〕「○水出發鳩山入于河。」〔山海經北次三經淮南子墜

形〕並作漳水。〔爾雅釋天〕「暴雨謂之○。」注「江東呼夏月暴雨為○雨。」〔廣韻

一東〕「瀧○沾漬。」〔玉篇人部〕「靡○憊劣貌。」又顛○草名。〔爾雅釋草〕郭注

「顛○款○也。紫赤葉生水中。」〔按即款冬。見本草〕。

凍

妬甕切音棟。冰也。水因冷凝結也。〔古文苑劉歆逐初賦〕「薄涸○之凝滯兮。」又冷也。

「左傳昭三年」「三老○餒」「國語齊語」「君如加惠於臣，使不○餒」「荀子富國」「百姓無○餒之患」「釋名釋長幼」「九十曰○梨，皮有斑點，如○梨色也。」

**凍** 郎旬切。同練。養絲絹熟也。見「玉篇水部」。周禮冬官考工記「幌氏○絲」。又通煉。

「漢冀州從事郭君碑」「服職鍛○。」

**煉** 郎旬切。音練。鑠冶金也。見「說文」。論衡談天「女媧氏銷○五色石以補蒼天」。盧

照鄰釋疾文「何煨○之如彼」。又郎旰切。音彰。本作爛。或作爛。爛。見「集韻」。

### 淮——漑

**淮** 乎乖切。音懷。水名。出南陽平氏桐柏大復山，東南入海。見「說文」。釋名釋水「○圍

也。圍繞揚州分界，東至於海也。」左傳昭十二年「有酒如○，有肉如坻。寡君中此為諸侯師。」（按○讀為漑，叶韻。）

**漑** 取悔切。音瓊。深也。見「說文」。詩小雅小弁「有○者淵」。又折貌。「文選傅毅舞賦」

「○以摧折。」又壞貌。「後漢書崔駰傳」。「王綱○以陵遲。」又涕垂貌。「文選陸機吊魏武帝文」。「指季豹而○焉。」又鮮明貌。「詩邶風新臺」。「新臺有酒。」韓詩作○。

涓——涓——措

涓 去急切。音泣。「說文水部」。「○幽溼也。徐曰：今人言涓○也。」（按皮日休桃花賦：玉露厭

涓。又六書故涓涓淹溼狀。亦作涓。並即涓○倒文。）

涓 去急切。音泣。羹汁也。見「集韻」。「禮少儀」。「凡有○者不以齊。」又迄業切。音怯。又迄

洽切。音恰。義並同。

措 烏威切。庵上聲。藏也。手覆也。見「廣韻」。又烏紺切。音暗。掩也。見「集韻」。又於咸切。黯

平聲。「揚子方言」。「○滅也。荆楚曰○。」

榮——榮——榮

**榮**

戶局切。音榮。絕小水也。見「說文」。又水名。「周禮夏官職方氏」。「豫州其川○洛」。又縣名。「史記范雎傳」。「王下兵而攻○陽。則鞏成臯之道不通」。又媼營切。音榮。○澹。波

浪涌起貌。「文選郭璞江賦」。「澹澹○澹」。

**榮**

懸扇切。音螢。屋下燈燭光也。見「說文」。「漢書敘傳」。「守突與之○燭」。顏注。「○○。小光之燭也」。又光也。「史記趙世家」。「美人○○兮。顏若蒼之榮」。又明貌。「杜牧阿房

宮賦」。「明星○○」。又炫惑也。「史記吳王濞傳」。「○惑天子」。『莊子人間世』。「而

目將○之」。注。「使人眼眩也」。又聽○疑惑也。「莊子齊物論」。「是黃帝之所聽○也」。

崔注。「聽○。小明不大了也」。亦作營。「北史甄琛傳」。「至使朝廷識者聽營其間」。又

作瑩。「韓愈送文暢師北遊詩」。「僧時不聽瑩。若飲水救渴」。注。「疑惑也」。又○惑。星名。

「史記天官書」。「察剛氣以處○惑」。正義。「○惑爲執法之星」。『漢書天文志』。「○惑

出則有大兵」。亦作營。「漢書李尋傳」。「營惑往來亡常」。

**榮**

于平切。音營。桐木也。見「說文」。又屋栝之兩頭起者爲○。「禮喪大記」。「升自東○。降

自西北○。」又○華。「爾雅釋草」。「木謂之華。草謂之○。」又辱之反也。「老子」。「知其○守其辱。」「史記商君傳」。「有功者顯○。」又葬○。卉名。卽木槿也。「文選郭璞遊仙詩」。「葬○不終朝。」又血也。「三國志魏書劉劭傳注」。「文章敍錄。杜摯爲詩曰。彼此篤病久。○衛久不安。」又同營。「呂氏春秋士容」高注。「蓋以巧媚自○衛也。」又采字之訛。「史記趙世家」。「成侯二十年。魏獻○椽。因以爲檀臺。」（按○椽卽椽。亦作采椽。采乃木名。可以爲椽者。索隱以○椽爲地名。非是。）

### 穎—穎—穎—穎

穎 余頃切。音穎。水名。「周禮夏官職方氏」。「荊州其浸○湛。」「呂氏春秋離俗」。「卞隨乃

自投於○水而死。」（按水經○水注引呂氏作灑水。莊子讓王作稠水。）

穎 古迺切。音炯。火光也。見「說文」。「詩小雅無將大車」。「無思百憂。不出于○。」傳「○光

也。」「楚辭九思哀歲」。「神光兮○○。」

穎 賦迴切。音穎。足几也。一曰簞也。見「集韻」。又庚頃切。音穎。木名。一曰錐柄。見同上。又舉

影切。音景。警枕也。見「類篇」。

穎 余頃切。音穎。禾末也。見「玉篇」。詩大雅生民「實○實粟」。傳「○垂○也」。周

書序「唐叔得禾。異畝同○」。傳「○穗也」。又警枕也。禮少儀「○杖琴瑟」。又筆

頭也。韓愈有毛○傳。又錐鏝也。史記平原君傳「譬若錐之處囊中。乃○脫而出」。人

才出衆亦曰○。「晉書王戎傳」幼而○悟。神采秀徹。「文選陸機文賦」拔尤取○。

### 滴——滴

滴 丁歷切。音的。水注也。見「說文」。拾遺記「香露○瀝」。夢溪筆談「士人宋述家

有一珠。映空而觀。則末底一點凝翠。或謂之○翠珠」。亦作滴。見「廣韻」。又作滯。見「法

華經」。

滴 尸羊切。音商。水名。見「集韻」。又與滂通。○。流蕩貌。「列子力命」齊景公遊於牛山。



北臨其國城而流涕曰。美哉國乎。鬱鬱芊芊。若何○○去此國而死乎。〔按晏子春秋諫上作滂滂。〕

### 澧——澧

**澧** 盧啓切。音禮。水名。出南陽雒衡山。見〔說文〕。〔書禹貢〕。〔岷山導江。東別爲沱。又東至於

○。〕又通醴。〔列子殷湯〕。〔甘露降。○泉涌。〕

**澧** 敷馮切。音豐。水名。出扶風鄠縣東南。見〔漢書地理志〕。〔書禹貢〕。〔○水攸同。〕 亦作

豐。〔詩大雅文王有聲〕。〔○水東注。〕

### 本——本

**本** 補袞切。讀若奔。上聲。木下曰○。從木一在其下。草木之根柢也。見〔說文〕。〔左傳昭元年〕

〔木水之有○原。〕〔文選班固西都賦〕。〔元元○○。殫見洽聞。〕 又始也。〔禮禮器〕。〔反

○修古不忘其初。」又下也。「爾雅釋器疏」：「抵○也。凡物之○必在底下。」又「左傳注」：「豫爲後地曰張○。」又同奔。「集韻二十三魂」：「○。通昆切。同奔。喻德宣譽曰○走。」

本 他刀切。音叨。進趨也。從十。猶兼人也。見「說文」。又往來見貌。亦作丰。

### 束——束

束 七賜切。音刺。木芒也。徐鍇曰：草木之○。葦薊二文。音義並同。見「說文」。(核刺。聚策。棘字。準此。)

束 書玉切。音倅。縛也。一曰○薪也。見「說文」。「詩周南野有死麕」：「白茅純○。」又五疋爲○。「禮雜記」：「納幣一○。」又五十矢爲○。「詩周頌泮水」：「○矢其搜。」又脯十庭曰○。「禮檀弓」：「○脩之問不出境。」又○帶脩飾。亦曰○脩。「漢書王莽傳」：「竊見安漢公自初○脩。」顏注：「○脩。謂初學官之時。」又春遇切。音戍。約也。「周禮春官司約注」：「言語之約○。」約。音要。「漢書高帝紀」：「待諸侯至。定要○耳。」(按史記作約○。)

# 杖

杖

特計切。音第。樹貌。見《說文》。

《玉篇·木部》：「徒計切。木盛貌。」《詩·唐風》：「杜。」

有○之杜。《傳》：「特生貌。」又訛作狄。《顏氏家訓·書證》：「詩云有○之杜。江南本並木

傍。施大《說文》曰：「樹貌也。在木部。韻集音次第之第。而河北本皆爲夷狄之狄。讀亦如字。此大誤

也。釋文云：「杜本或作夷狄字。非也。」下篇同。又訛作杖。《唐書·李林甫傳》：「時選人嚴迴。判

語有用○杜二字者。林甫不識○字。謂吏部侍郎韋陟曰：「此云杖杜。何也。陟俛首不敢言。」又

唐左切。音舵。船尾小梢也。見《玉篇》。《淮南子·說林》：「心所說毀舟爲○。心所欲毀鐘爲鐸。」

杖

直兩切。音丈。所以扶行也。見《說文》。《禮·王制》：「五十○於家。六十○於鄉。七十○於國。

八十○於朝。」又《喪服小記》：「父喪。苴○竹也。母喪。削○桐也。」《荀子·君道》：「卿相輔

佐。人主之基○也。不可不早具也。」《廣韻·三十六養》：「呂氏春秋曰：「挂○而問其兄

弟。」（按今本呂氏春秋異用置○而問曰：子之兄弟不有恙乎。）又同仗。直亮切。讀若丈去

聲持也。「書牧誓」「王左○黃鉞」又憑倚也。「三國志吳書樓玄傳」「材幹之事足委○者無勝於樓玄」「晉書桓謙傳」「兄弟顯列桓玄甚倚○之」

沓——沓

沓 烏皎切音管冥也見「說文」「論衡道虛」「西窮乎○冥之黨」「後漢書班彪傳」「飛雲霧之○○」又深廣貌「管子內業」「○乎如入於淵」

沓 達合切音黯語多○○若水之流也見「說文」又衆多也「漢書揚雄傳」「駢羅列布鱗以雜○兮」「文選顏延之詠史詩」「賓御紛颯○」又○○馬蹄聲「漢書禮樂志」「神之行旌容容騎○○」又與噎通「詩小雅十月之交」「噎○背憎」箋「噎噎○○相對談語」「晉書潘尼傳」「誹謗噎○毀譽縱橫」「左傳僖十四年」「詩曰儻○背憎」亦作噎噎「晉書王濬傳」「言語噎噎不可聽聞」又作譁譁「魏書安定王次子變傳」「譁譁朋昏有虧禮教」別作躑躅「抱朴子漢過」「躑躅背憎即龔從昧」

# 神

神

升人切。音申。木弊踏也。見「廣韻」。爾雅釋木「木自斃爲○」。容齋隨筆「木絕

於申。故申字之訓爲自斃。」

神

乘人切。音晨。天○引出萬物者也。見「說文」。易繫辭「陰陽不測之謂○」。詩大雅

雲漢「敬恭明○」。亦作旦。「詩大雅板」昊天曰明。及爾出王。昊天曰旦。及爾游衍。

（按古○字作禮。且卽禮字之缺。禮郊特牲。所以交於旦。明之義也。鄭注。且當爲○。明且當讀明

○。以是知之。「國語齊語」以約誓於上下庶○。「管子小匡」作薦○。按庶○猶言

百○。庶字作薦。篆文形近而訛。「禮祭法」有天下者事百○。「書武成」唯爾有

○。尙克相予。「按有○當作百○。乃草書之誤。」又○妙也。「書大禹謨」乃聖乃○。」

# 染

## 染

而琰切。音冉。以緇綵爲色。從水染聲。見「說文」。「周禮天官」。「○人掌○帛」。「爾雅釋器」。「一○謂之纈。再○謂之赤。三○謂之繻。」又「在○柔意」。「詩小雅巧言」。「在○柔木。」又「大雅抑」同。箋「柔刃之木在○然。」又而豔切。讀若冉去聲。汗也。漬也。「書胤征」。「舊○汚俗。咸與維新。」「漢書王莽傳」。「出見男女不異路者。以象刑赭。汚○其衣。」「楚辭七諫沈江」。「日漸○而不自知兮。」王注「稍漬爲漸。汗變爲○。」「韓愈房公墓碣銘」。「目播耳○不學以能。」又誣攀株連曰牽○。「後漢書黨錮傳」。「徵考廷尉其所牽○將相大臣百有餘人。」又「皇甫規傳」。「及黨事大起。天下名賢多所○逮。」又與冉通。「楚辭九辯」。「漸冉而不自知兮。」（按晉書愍帝紀趙冉寇新豐諸縣。劉聰載記作趙染。是冉染古通之證。）

## 柒

咸悉切。音七。俗漆字。水名。「開山圖」。「長安西有渠。謂之○渠。」又木名。「山海經西山經」。「剛山多○木。」又俗寫數目七字作○。（按七字古亦作漆。墨子貴義。夕見漆十士。注。漆。七字假音。今假作柒。藝文類聚。引墨子作七十士。）

押——狎——狎

押 轄甲切。音洽。檻也。以藏虎兇。見「廣韻」。論語季氏「虎兇出於○」。管子中匡「生縛管仲。而○以予齊」。莊子刻意「有干將之劍者。○而藏之」。又檢○。猶言規矩。「後漢書仲長統傳」循常襲故者。是婦女之檢○。鄉曲之常人耳。注「猶規矩也。亦作檢押」。漢書揚雄傳「蓋迪檢押」。顏注「檢押。猶隱括也」。

狎 乙甲切。音壓。署也。今人言文字○署是也。見「正韻」。魏書崔玄伯傳「尤善草隸行○之書。爲世摹楷」。亦作狎。「北史崔浩傳」行狎特見精巧。又管束也。「唐書百官志」朝會監察御史二人○班。又與壓通。「杜甫詩」故將臺榭○城闔。又與狎通。「漢書息夫躬傳」羽檄重迹而○至。注「相因而至也」。

狎 胡甲切。音匣。大可習也。見「說文」。「禮曲禮」賢者○而敬之。又輕易也。「書泰誓」○梅五常。「左傳昭二十年」水懦弱。民○而玩之。又更也。「左傳襄二十七年」

「且晉楚○主諸侯之盟也久矣。」疏。「更代主諸侯之盟也。」

### 疽——疽

疽

七余切。音直。久癰也。見「說文」。「左傳襄十九年」。「荀偃瘡○」。「史記吳起傳」。「卒

有病○者。起為吮之。」「淮南子詮言」。「割瘡○。非不痛也。然而為之者。便於身也。」（按管

子法。法作瘡。雖。）「後漢書鮮卑傳」。「中國之困。胸背之瘡○。」又瘡○。人名。衛靈公之幸

臣。「孟子萬章」。「孔子於衛主癰○。」（按說苑至公。作瘡。雖。韓非子難四。作瘡。鉏。史記孔子

世家。作瘡。渠。）

疽

丁幹切。音且。黃病也。見「說文」。「內經」。「目黃。溺黃。赤安臥者黃○。」又與瘡通。惡瘡

也。

### 王——壬——玉



王

兩方切。音皇。大也。君也。見「廣韻」。「穀梁傳莊三年」：「○者，民之所歸往也。」又諸侯

世見曰○。「詩商頌殷武」：「莫敢不來○。」又凡尊稱皆曰○。「爾雅釋親」：「父之考曰

○父。父之母曰○母。」又佛尊號曰法○。「岑參詩」：「抽簪禮法○。」又○屋，山名。「書

禹貢」：「至於○屋。」又○連，藥名。「廣雅釋草」：「○連，遠志也。」又於放切。皇去聲。

「漢書高帝紀」：「項羽背約而○君○於南鄭。」顏注：「上○字，於放反。」又盛也。「莊子

養生主」：「神雖○不善也。」又同往。「詩大雅板」：「昊天曰明，及爾出○。」傳：「○往

也。」

壬

如林切。又如深切。音任。○位北方也。見「說文」。「爾雅釋歲陽」：「太歲在○曰玄默。月在

○曰終。」「史記律書」：「○之爲言任也。言陽氣任養萬物於下也。」又大也。「詩小雅

賓之初筵」：「百禮既至，有○有林。」又佞也。「書臯陶謨」：「巧言令色，孔○。」

壬

他鼎切。音逞。善也。象物出地挺生。徐曰：人在土上○然而立也。見「說文」。又唐丁切。音廷。

莖也。一曰屋梁。又古徵字。見「集韻」。

### 琢—琢

琢

竹角切。音斷。治玉也。見「說文」。「爾雅釋器」。「雕謂之○」。「史記禮書」。「爲之○磨

圭璧以通其意」。「荀子富國」。「詩曰。雕○其章」。「按詩大雅棫樸。作敦○。說苑修文引詩

作彫○」。「詩周頌有客」。「敦○其旅」。「正義」。「敦○皆治玉之名」。「敦雕古今字。又直戀

切。音傳與琢同。禮郊特牲」。「大圭不○。美其質也」。「注」。「當爲琢」。

琢

直戀切。音傳。圭璧上起兆○也。見「說文」。「漢書董仲舒傳」。「良玉不○」。「顏注」。「○謂

琢刻爲文也」。「又「東方朔傳」。「陰奉瑠○刻鏤之好。以納其心」。「又「司馬遷傳」。「雕○

曼辭以自飾」。「亦作篆」。「文選王山頭陀寺碑文」。「敢寓言於雕篆」。

### 瑕—瑕

瑕

何加切。音遐。玉小赤也。見「說文」。「漢書司馬相如傳」。「赤○駁瑳」。「又玉玷也」。「左

傳宣十五年」「瑾瑜匿○」(按漢書路溫舒傳引傳作匿惡) 又疵○罪釁也。「左傳傳七年」「予取予求不汝疵○也。」又虛脆也。「管子制分」「故凡用兵者攻堅則輒乘○則神。」又相間曰○。「管子法法」「令入而不至謂之○。」又通遐遠也。「詩邶風泉水」「不○有害。」又「二子乘舟」同。又通霞。「漢書揚雄傳」「喻青雲之流○兮。」(按文選甘泉賦作流霞) 又與蝦同。「文選張衡南都賦」「駸○委蛇。」

瑕

「集韻二十九換」「○石之似玉者。」

祇——祇——祇——祇——祇

祇

渠宜切音岐本作示天曰神地曰○。「書微子」「今般民乃攘竊神○之犧牲牲。」「漢書哀帝紀」「奉順神○。」又安也。「詩小雅何人斯」「壹者之來俾我○也。」又大也。「易復卦」「不遠復無○悔。」又章移切音支適也但也。「詩小雅何人斯」「○攬我心。」又與圻通。「左傳昭十二年」「王是以獲沒於○宮。」注「馬融云圻內遊觀之宮。」

祗

旨夷切。音脂。敬也。見「爾雅釋詁」。「書臯陶謨」。「日嚴○敬六德」又「大禹謨」。「○承于帝」。「周禮春官大司樂」。「中和○庸孝友」。

柢

都禮切。音邸。根也。見「說文」。「史記鄒陽傳」。「蟠木根○」。「爾雅釋器」。「邸謂之○」。郭注。「根○皆物之邸。邸即底。通名也」。又通作蒂。「三國志蜀書蔣琬傳」。「今魏跨帶九

州。根蒂滋蔓。」

祗

張尼切。音知。禾始熟曰○。見「集韻」。

祗

都黎切。音低。○襖。短衣也。見「說文」。「後漢書獨行羊續傳」。「其資藏惟有布衾敝○襖。鹽麥數斛而已。」

祗——祗

祗

伊堯切。音么。本作祗。地反物爲○。見「說文」。「漢書天文志」。「迅雷風○」。又「禮樂志」。「○孽伏息」。又「龜錯傳」。「○孽滅」。又「陸弘傳」。「妄設○言」。

祆 呼延切。音訃。關中謂天爲○。見「說文」。又虛延切。音軒。官名。唐置薩寶府○。正之官。視從七品。以火教徒任之。

祐——祐——祐——祐

祐 侯古切。音戶。福也。見「說文」。詩小雅桑扈。「受天之○」。禮禮運。「是謂承天之○」。晉書王韶之傳。「永介休○」。又訛作祐。後漢書朱祐傳。「朱祐。南陽宛人也。」

注。「東觀記曰。祐作福。避安帝諱。」劉攽曰。「案注引東觀記安帝諱。則此人當名○。前後皆誤矣。」

祐 尤救切。音又。神助也。見「集韻」。易大有卦。「自天○之」。書太甲。「皇天眷○有

商」。論衡幸偶。「服聖賢之道。講仁義之業。宜蒙福○」。文選任昉南徐州行狀。「方憑保○。永翼雍熙」。家語在庀。「疇昔予夢見先人。豈或啓○我哉」。漢書佞幸傳。「石顯擁○太子。頗有功。」

祏

常隻切。音石。宗廟中藏主石室也。〔左傳莊十四年〕「命我先人典司宗。」疏。○字從

示。神之也。〔

祏

他各切。音託。衣衾也。見〔說文〕。又開衣領也。見〔廣韻〕。又廣大也。〔太玄經〕「天

地開闢。宇宙○祖。〕

裸——裸

裸

音貫。與灌通。祭酌鬯以灌地也。〔書洛誥〕「王入大室。」疏。〔以圭瓚酌鬱鬯之酒以獻

尸。尸受祭而灌於地。因奠不飲謂之○。〕〔詩大雅文王〕「○將於京。」又〔周禮春官典瑞〕

「○圭有瓚。以肆先王。以○賓客。」疏。○皆據祭而言。至於生人飲酒。亦曰○。故〔禮記投

壺〕云「奉觴賜灌。」是生人飲酒爵行。亦曰○也。

裸

郎果切。音卵。赤體。見〔集韻〕。〔孟子〕「雖袒裼○程於我側。」〔左傳僖二十三年〕「曹

共公聞其駢脅。欲觀其○浴。薄而觀之。〕〔後漢書申屠蟠傳〕「其不遇也。則○身大笑。被髮

狂歌。」又人曰○蟲。「晉書五行志」○蟲人類而人爲之王。」（按又作羸羸保。）

### 禡——禡——稠

**禡** 親老切。音倒。與禱通。禱牲馬祭也。見「說文」。「周禮春官甸祝」○牲○馬。皆掌其祝號。

注。「杜子春云。○禡也。爲馬禡無疾。爲田禡多獲禽牲。」又刀號切。音到。義同。或作驪。見「集韻」。

**稠** 音儔。牀帳也。漢名帳爲○。見「韻會」。「詩召南嘒彼」。「抱衾與○。」箋。○。牀帳也。

又都勞切。音刀。衣袂。見「集韻」。「揚子方言」。「汗襦。自關而西。謂之祗○。」後漢書羊續傳。「唯有布衾敝祗○。」又直誅切。音廚。禪衣也。見「廣韻」。

**稠** 陳留切。音儔。多也。見「說文」。「又密也。」戰國秦策。「書策○濁。」「束皙補亡詩」。「黍發○花。」又田聊切。音迢。與調通。「莊子天下」。「可謂○適而上遂矣。」又徒弔切。音羅。○。嶽。動搖貌。「漢書揚雄傳」。「天下○嶽。」又段作稠。「詩小雅都人士」。「綢直如髮。」

箋。「稠密也。」

### 禪—禪

禪

時戰切。音繕。封。見「韻會」。《史記秦始皇紀》「與魯諸生議封。望祭山川之事。」又

「自序」。「獲符瑞。建封。」（按築土曰封。除地曰。）又代也。讓傳與也。《三國志魏

書陳思王植傳》「受炎漢。」又《蘇則傳》「應天受。」又時連切。音蟬。靜也。佛家以

清靜為宗。故稱。《傳燈錄》「有五。外道。凡夫。小乘。大乘。最上乘。」《杜甫詩》

「虛空不離。」

禪

多寒切。音單。衣不重也。見《說文》。《漢書蓋寬饒傳》「斷其衣。令短離地。」又《江充

傳》「衣紗縠衣。」《揚子方言》「汗襦。陳魏宋楚之間。或謂之襦。」《釋名釋衣服》

「襦。如襦而無絮也。」《廣雅釋器》「襦。謂之襦綺。」按衣之。今俗或省作單。



界——卑

界

必至切。音比。賜也。見「爾雅釋詁」。「書洪範」。「不〇洪範九疇」。「詩衛風干旄」。「彼姝者子。何以〇之」。「禮祭統」。「〇之爲言與也」。

卑

逋眉切。音碑。賤也。見「說文」。「易繫辭」。「天尊地〇」。「禮中庸」。「譬如登高。必自〇」。「又與毗通。鮮卑。帶名」。「楚辭大招」。「小腰秀頸。若鮮〇只」。「王注」。「鮮〇帶頭」。「按史記匈奴傳作犀毗」。「漢書」作胥紕。又人名。「新序義勇」。「中牟人田〇。不從佛胥之叛」。「漢書古今人表中下」作田果。又與俾通。音彼。「荀子宥坐」。「〇民不迷」。「又與鼻通」。「漢書鄒陽傳」。「封之於有〇」注。「地名」。

盱——盱——盱

盱

倉先切。音千。〇睽。遙視。見「集韻」。「文選張衡南都賦」。「青冥〇睽」注。「遙視關未明」。

也。亦作仵眠。〔楚辭九懷通路〕「遠望兮仵眠。」又作阡眠。〔文選陸機詩〕「林薄杳阡眠。」

眴 古旱切。讀若干上聲。目多白也。見〔說文〕。〔白虎通禮樂〕「○目陳兵。天下富昌。」注。張目也。

眴 況於切。音吁。張目也。見〔說文〕。〔漢書王莽傳〕「○衡厲色。」注。眉上曰衡。○衡。舉眉揚目也。又〔廣雅釋訓〕「睢睢○○。元氣也。」〔莊子寓言〕「而睢睒○○。而誰與居。」〔文選張衡東京賦〕「睢○跋扈。」亦作眴。○〔李商隱太倉箴〕「桀黠爲炭。眴○爲鑪。」注。眴與睒通。又質朴貌。〔文選王延壽魯靈光殿賦〕「鴻荒朴略。厥狀睒○○。」又恂○。小人喜悅貌。〔漢書地理志〕「恂○且樂。」〔韓詩外傳〕引詩同。

眴——眴

眴 丁合切。音酰。視近而志遠也。見〔說文〕。〔易頤卦〕「虎視○○。」釋文。虎下視貌。

又樂也。「書無逸」。「惟○樂之從。」傳。「過樂之謂○。」「禮中庸」。「和樂且○。」（按詩小雅常棣作湛，爾雅釋詁作妣，說文作媞，音義並同。）「三國志魏書齊王芳傳」。「○淫內寵。」又叶持林切，音沈。「詩衛風氓」。「于嗟女兮，無與士○。」（叶上桑葚，葚讀平聲。）「正字通」。「○與耽別，耳垂之耽從耳，○樂之○從目。」

**耽** 音同上，耳大垂也。見「說文」。「淮南子墜形」。「夸父○耳在其北方。」注。「耳垂在肩上。」又○○深遽之貌。「文選張衡西京賦」。「大廈○○。」又「左思魏都賦」。「○○帝宇。」（按史記陳涉世家作沈沈，廣韻作𦉑𦉑。）又與耽通。「漢書敘傳」。「六世○○其欲澈澈。」顏注。「○○威視之貌。」

### 盼—盼—盼—盼

**盼** 匹覓切，讀如攀去聲，目黑白分明也。見「玉篇」。「詩衛風碩人」。「美目○○兮。」又美人動目貌。「文選宋玉神女賦」。「目若微○。」又顧也，視也。「宋書謝晦傳」。「同被齒○。」

「魏書昭成子孫元暉傳」亦蒙恩盼。又符分切音汾。隣。天且欲明也。楚辭九懷昭世。進隣。今上丘墟。

**盼** 胡計切音係。恨視貌。「孟子滕文公」使民〇〇然。「三國魏志許褚傳」馬超問虎侯安在。太祖顧指褚。褚瞑目〇之。超不敢動。又研計切音詣。又吾禮切詣上聲。義並同。

**盼** 逋還切音班。賦也。「禮王制」名山大澤不以〇。「儀禮聘禮」〇肉。注。〇猶賦也。又符分切音汾。大首貌。見「廣韻」。又人名。「史記田完世家」威王曰。吾臣有〇子者。使守高唐。則趙人不敢東漁於河。索隱。〇子田也。「按竹書紀年周顯王二十五年。二十七年。均訛作田盼。戰國策魏策。訛作田盼。」

**盼** 同盼。黑乙切音欣。入聲。「文選左思蜀都賦」景福〇鑿而興作。注。章昭曰。〇鑿。溼生蟲。蚊類是也。大福之興。如此蟲騰起矣。「杜甫朝獻太清宮賦」〇鑿而有憑。肅臨而乍起。「按廣韻五質盼字注。盼鑿俗作〇。漢書司馬相如傳揚雄傳。文選左思吳都賦。古文苑劉歆甘泉宮賦。並作盼鑿。」

眨—眨

眨

側洽切。讀若斬入聲。自動也。見「說文」。「皮日休詩」。「治以頗黎鏡。當中見魚○。」「傳

燈錄」。「殺人不可眼。」

眨

方斂切。音炫。損也。見「說文」。「公羊傳隱二年」。「何以不氏○。」何注。「○猶損也。」「文

選杜預春秋序」。「春秋以一字為褒○。」又墜也。「詩大雅召緡」。「我位孔○。」又通

作辨。「禮玉藻」。「立容辨卑。毋詔。」注。「辨讀為○。自辨卑。謂罄折也。」又作辯。「周禮秋

官士師」。「若邦凶荒。則以荒辯之法治之。」注。「辯當為○。遭飢荒。則刑罰國事。有所○損。」

古作專。「漢書司馬相如傳」。「此不可以揚名發譽。而適足以專君自損也。」顏注。「專古○

字。」又扶法切。音乏。「類篇」。「○。射者所蔽。」

贖—贖

**贖** 歸謂切。音賁。目無精也。見「類篇」。韓愈朝歸詩「坐食取其肥。無堪等贖。」  
**贖** 魚怪切。音剗。生而聾曰○。「國語晉語」聾○不可使聽。」

胃——胃——胃

**胃** 于貴切。音謂。穀府也。見「說文」。釋名釋形體「○。圍也。圍受食物也。」史記貨殖傳「

○。脯。簡微耳。濁氏連騎。」注「晉灼曰。今大官常以十月。作沸湯燂羊○。以末椒薑粉之。暴使燥是也。」又西方宿名。「禮月令」季春之月。日在○。「史記天官書」○為天倉。」

**胃** 直又切。音宙。裔也。嗣也。見「增韻」。左傳襄十四年「謂我諸戎是四嶽之裔○也。」

又○子。未冠者之稱。「書舜典」教○子。「晉書潘尼傳」莘莘○子。」

**胄** 直祐切。音宙。兜鍪。從冫甲聲。見「說文」。禮儒行「儒有忠信以為甲○。」史記絳侯世家「介○之士不拜。」亦作軸。「荀子樂論」帶甲嬰○。歌於行路。使人心傷。」又

「議兵」冠○帶劍。」楊注「軸與胄同。」

醒—醒

醒

直貞切。音呈。病酒也。見「說文」。詩小雅節南山「憂心如○」。傳「病酒曰○」。漢

書禮樂志「秦尊拓粲析朝○」。注「應劭曰○病酒也」。文選張衡南都賦「其甘不  
爽。醉而不○。」

醒

柔經切。音星。醉解也。見「說文」。左傳僖二十三年「○以書逐子犯」。漢書蓋寬饒

傳「次公○而狂。何必酒也」。楚辭漁父「衆人皆醉我獨○」。林下清錄「歐

陽公號醉翁。林中子稱○老」。又夢覺也。「戴表元詩」今日春風吹夢○。又息并切。

讀若星上聲。義同。又覺悟也。「賈誼新書先○」。故世主有先○者。有後醒者。有不○者。

又○木亦作○目。「杭俗遺風」大書一人獨說不用傢伙。惟有○目一塊。紙扇一把。

腥—腥

腥

馳貞切。音呈。肉之精者。見「說文」。「文選枚乘七發」。「飲食則溫淳甘臠。○醜肥厚。」李

注。○肥肉也。池真切。」

腥

桑經切。音星。豕肉中生小息肉也。見「說文」。「禮內則」。「豕望視而交睫。○。」（按周禮

天官內饔作盲眊。）「史記晉世家」。「犯肉○臊。何足食。」又穢也。「書酒誥」。「○聞在

上。」又肉未熟曰○。「論語鄉黨」。「君賜○。必熟而薦之。」「史記禮書」。「俎上○魚。」

通作胙。見「集韻」。

聽—聽

聽

他定切。音挺。聞也。「書太甲」。「○德惟聰。」又受也。「左傳成十一年」。「鄭伯如晉○

成。」又從也。「左傳昭二十六年」。「姑慈婦○。」又斷也。「禮王制」。「司寇正刑明辟。

以○獄訟。」又任也。「漢書景帝紀」。「民欲徙寬大地者○之。」又「辭宣傳」。「買賣○

任富吏。」又他丁切。音廳。聆也。○受也。中庭曰○事。言受事察訟於是。見「集韻」。毛氏曰。「漢



晉皆作○。六朝以來始加尸。〔三國志魏書曹爽傳注〕「魏末傳曰。爽還○事上。與兄弟共議。」〔晉書謝奕傳〕「奕遂攜酒就○事。引一兵帥共飲。」又訛作德。〔文選班固答賓戲〕「用納乎聖德。」〔按漢書敘傳作聖○。〕

聽

他德切。音忒。○警。目欲臥貌。見〔集韻〕。

## 第——第

第

大計切。音弟。次第也。見〔集韻〕。〔左傳哀十六年〕「子西曰。楚國○。我死。令尹司馬。非勝

而誰。」注。〔用士之次○。〕又等也。〔史記儒林傳〕「其高○。可以爲郎中者。太常籍奏。」

〔後漢書梁冀傳〕「歲時貢獻。皆先輸上○於冀。」又○宅。〔漢書高帝紀〕「爲列侯者

賜大○。」注。〔孟康曰。有甲乙次○。故曰○也。〕又〔王莽傳〕「罷就○。」又譜○。〔文選

杜預春秋左傳序〕「參考衆家譜○。爲之釋例。」又但也。〔史記陳丞相世家〕「陛下○

遊雲夢。」又通作弟。長弟。猶言次○也。〔國語吳語〕「將不長弟以力征。一二兄弟之國。」

又「孤敢不順從君命長弟許諾。」

第 蔣兕切音姊。牀也。見「集韻」。揚子方言「牀。陳楚之間謂之○」。又壯仕切音滓。牀

簧也。「爾雅釋器」曰簧謂之○。「左傳襄二十六年」曰牀○之言不踰闕。「國語晉語」

「牀○之不安邪。」荀子禮論「越席牀○所以養體也。」又側瑟切音櫛義同。

### 筵——筵

筵 夷然切音延。竹席也。見「說文」。「周禮春官司几○」。「下士三人。」鄭注「○亦席也。鋪

陳曰○藉之曰席。○鋪于下。席鋪于上。」釋名釋牀帳「○衍也。舒而平之衍衍然也。」

又九尺曰○。「周禮冬官考工記匠人」室中度以几。堂上度以○。鄭注「几五尺。○九尺。」

又通作筵。「墨子節葬」几筵壺盥。注「筵同○」。又通作席。「史記禮書」牀第

几席所以養體也。「按荀子禮論作几○」。

筵 特丁切音庭。繼絲管也。見「說文」。「正字通」○繼著絲於孳車也。今紡絲銓曰○子。」

(按今俗誤作銳。) 又小竹也。「文選東方朔答客難」：「以○撞鐘。」又楚人謂折竹卜曰○箒。「楚辭離騷」：「索瓊茅以○箒兮。」王注：「○小折竹也。」(按漢書揚雄傳：瓊茅晉灼注引離騷作筵箒。) 又通作挺。「後漢書方術傳序」：「日者挺專須臾孤虛之術。」注：「挺專折竹卜也。」

芄——芄——芄

芄

巨鳩切。音求。遠荒也。見「說文」。「詩小雅小明」：「我征徂西，至于○野。」傳：「○野，荒遠之地。」又獸摩也。「淮南子修務」：「野彘有○背槎櫛，窟虛連比，以象宮室。」又居肴切。

音交。藥名。「本草」：「秦○。出秦中，以根作羅紋交糾者佳。」

芄

居由切。音鳩。本作苴。秦芄，藥名。(按芄本作苴，亦作芄。本草又作秦糾。李時珍曰：根作羅紋交糾者佳，則作苴是也。但从九作芄，相沿已久，不妨並存。)

芄

蒲蒙切。音蓬。草盛也。見「說文」。「詩衛風載馳」：「○○其麥。」疏：「盛長之貌。」又「小

雅苕之華」。「有○者狐」傳。「○小獸貌。」又草名。「山海經」。「成侯之山其草多○。」  
 芡 胡官切音丸。○蘭莞也。見「說文」。「詩衛風○蘭」。「○蘭之支」。「爾雅釋草」。「荏○  
 蘭」郭注。「○蘭蔓生斷之有白汁。」

芊——芊——芊——芊

芊 倉先切音千。○○草盛貌。見「說文」。「廣雅釋訓」。「○○茂也」。「列子力命」。「美哉  
 國乎鬱乎○○」。「文選宋玉高唐賦」。「仰視山巔鬱乎○○」又○眠。「謝朓高松賦」  
 「既○眠於廣隰亦迢遞於孤嶺」。「李紳寒松賦」。「貞枝肅蠹直榦○眠」亦作○緜。「謝  
 靈運山居賦」。「孤岸竦秀長洲○緜」通作仟。「文選謝朓遊東田詩」。「遠樹曖○○」  
 李注。「仟與○同」又省作千。「文選潘岳藉田賦」。「碧色肅其千千」又天○草名。「西  
 陽雜俎」。「天○生終南山中葉如荷而厚」又倉甸切音舊。○藁草木相雜貌。見「廣韻」  
 又同茜草名。見「集韻」

芊 居寒切。音干。蔽。○草名。見《集韻》。

芊 王矩切。音羽。又余遽切。音飶。蔬類植物也。《史記項羽紀》：「士卒食○粟。」索隱：「○躡鴟也。」又○之大者曰○魁。《漢書翟方進傳》：「飯我豆食羹○魁。」《後漢書張衡傳》：「襄荷○渠。」注：「即○魁。」又休居切。音吁。《揚子方言》：「○大也。」《詩小雅斯干》：「君子攸○。」又芊字之訛。《劉向上荀卿書表》：「楚有○子著書。」《通志氏族略四以官爲氏類》：「○尹氏。」注：「楚有大夫○尹申無字之後。」（按芊姓諸楚所出。羊聲也。故○子○尹字當作芊。康熙字典芊尹誤入芊字注。此誤之甚者。）

芊 密蟻切。音弭。《漢書藝文志儒家》：「○子十八篇。」注：「名嬰。七十子之後。」（按史記孟荀傳訛作吁子。廣韻十陽羊字注。訛作羊千。注云：戰國時有羊千者。著書顯名。並卽芊子之訛。）

### 苦——若

苦 孔五切。音苦。大○茶也。見《說文》。《詩唐風采芣》：「采○采○首陽之下。」又味也。《詩

那風谷風」誰謂荼。其甘如薺。」又患也。「漢書賈誼傳」非徒病瘡也。又〇踈盪。」

又快也。見「揚子方言楚人語。」又果五切。音古。惡也。脆也。「周禮冬官考工記」辨其

〇良。「國語齊語」辨其功。〇。「管子小匡」同。「韓非子難一」東夷之陶者。器〇

竄。舜往陶焉。耕年而器牢。」又音怙。楚地名。「史記老子傳」楚〇縣屬鄉曲仁里人也。」

又苦故切。音庫。困也。「西溪叢語」今人不善乘船。謂之〇船。北人謂之〇車。」又爲若

字之訛。「晏子春秋雜上」金壺中有丹書。曰食魚無反。勿乘驚馬。公曰善哉。知若言。」注。〇

字誤。元刻作若言。「文選吳質重答東阿王書」重惠若言。訓以政事。」

### 若

日灼切。音弱。杜〇。香草。見「玉篇」。「楚辭九歌湘夫人」塞汀洲兮杜〇。」又順也。「書

堯典」欽〇昊天。」又汝也。「儀禮士昏禮」昂帥以敬先妣之嗣。〇則有常。」又如

也。「書盤庚」〇網在綱。有條而不紊。」又猶乃也。「國語周語」必有忍也。〇能有濟

也。」又語辭。「禮禮器」有所竭情盡愼致其敬而誠。〇有美而文而誠。〇。」又〇而不

定之辭。「左傳襄十二年」夫婦所生。〇而人。妾婦之子。〇而人。」又垂貌。「漢書佞幸石

顯傳「印何纒纒綬○○邪。」又海神也。「莊子秋水」「望洋向○而歎。」又木名。「楚辭天問」「○○華何光。」王注。「○○木何能有明赤之光華乎。」又此也。「戰國齊策」「聞○○言莫不揮泣奮臂而欲戰。」又般○。梵語猶華言智慧也。「晉書曇霍傳」「霍揚一錫杖令人跪曰此是波○眼。」波○即般○。

### 苟——筍——筍

苟 古厚切。音狗。草也。見「說文」。又誠也。「論語里仁」「○○志於仁矣。」又且也。「漢書宣帝紀」「上下相安莫有○○且之意。」「晏子春秋雜上」「行廉不爲○○得道義不爲○○合。」「韓詩外傳」「偷合○○同以持祿養交是謂國賊也。」

筍 紀力切。音棘。今作亟。從人從口。從二。二天地也。徐鍇曰。「承天之時。因地之利。口謀之手。執之時不可失。疾之意也。」見「說文」。「儀禮聘禮」「燕則上介爲賓。賓爲○○敬。」鄭注。「○○敬者。主人所以小敬也。」（按爾雅釋詁。亟。速也。）釋文。「亟或作○○字從从從句。與苟字異。」

〔禮大學〕「湯之盤銘曰。○日新。日日新。又日新。」亦卽此○字。朱氏讀爲苟志於仁矣之苟。與〔儀禮鄭氏〕釋爲小敬。其誤同。推湯之心。以爲人宜亟亟自新。乃一鼓作氣之意。日日新。又日新。則勿使再而衰。三而竭也。倘苟讀如字。則下文無收束。有似歇後語矣。以此知字當讀亟也。〔廣雅釋詁一〕「亟。敬也。」語本〔儀禮〕。

### 筍

古厚切。音苟。曲竹捕魚○也。見〔說文〕。〔詩邶風谷風〕「毋發我筍。」〔爾雅釋器〕「筍。婦之○謂之筍。」〔淮南子兵略〕「羊腸道發○門。一人守險。而千人弗敢過也。」（按後漢書文苑杜篤傳注。引淮南子。作魚○是也。此作發○者。涉下文不爲苟發句而訛。）

### 茶——茶——茶

### 茶

鋤加切。讀如坵平聲。本作檟。春藏葉。可以爲飲。見〔廣韻〕。〔博物志〕「飲眞○令人少眠。」〔太平御覽飲食部茗類〕本草曰。「茗。苦○。味甘苦。微寒。少睡去痰渴。消宿食。」又〔華佗食論〕「苦○久食。益意思。」〔蘇軾詩〕「周詩記苦○。茗飲出近世。」〔正字通〕引〔魏



丁翁集「○之始其字爲荼。陸羽廬全以後。則遂易荼爲○。其字從艸從人從木。」

**荼** 同都切。音塗。苦菜也。「詩邶風谷風」。「誰謂○苦」。「爾雅釋草」。「○苦菜」。又野菅

白華也。「詩鄭風東門」。「有女如○」。又○毒。苦也。「詩大雅桑柔」。「民之貪亂。寧爲○

毒」。又穢草也。「詩周頌載芟」。「以薶○蓼」。又通舒。玉之上圓下方者。「荀子大略」

「諸侯御○」。又楚地。「史記建元以來侯者年表」。「荆○是徵」。按詩魯頌闕宮作荆

○。又古荼字。「爾雅釋木」。「檀。苦○。郭注。樹小如榧子。冬生葉。可煮作羹飲。」

**荼** 奴結切。音涅。困憊貌。「廣韻十七薛」。「○。疲役貌」。按一作薺。「莊子齊物論」。「薺

然疲役。而不知其所歸。可不哀邪」。文選謝靈運過始寧墅詩「疲薺慙貞堅」。杜甫詩「

「疲○竟何人。灑淚巴東峽」。唐書白敏中傳「是時居易足病發。宰相李德裕言其衰荼

不任事」。按莊子原文作薺。從艸從爾。是字當作薺也。唐熙字典入艸部五畫。非是。

## 荼——筌

筌

此緣切。音詮。香草也。見「說文」。「楚辭離騷」：「○不察余之中情。」又通筌。捕魚器也。

「莊子外物」：「○者所以在魚。得魚而忘○。」又且緣切。音銓。與綫同。細布也。「漢書江都

易王非傳」：「蘇王閩侯。遺建○葛。」顏注：「○。細布也。」

筌

音同上。取魚竹器也。見「廣韻」。「文選郭璞江賦」：「夾濃羅○。」注：「捕魚器。」「謝靈

運慧遠法師誄」：「仰慕洙泗。俯憚窮○。」又「山居賦」：「磻弋靡用。蹄○誰施。」又迹也。

「文選江淹雜體詩」：「一時排冥○。冷然空中賞。」李注：「冥。理也。○。迹也。言理迹雙遺也。」

「滄浪詩話」：「不涉理路。不落言○者。上也。」

蕙——蕙

蕙

以然切。音延。草名。見「廣韻」。又于緣切。音衍。「廣韻三十三線○字注」：「蕙○不斷。」

「文選左思蜀都賦」：「風連○蔓於蘭皋。」

蕙

徒鼎切。音挺。屋梁也。「莊子齊物論」：「舉○與楹。厲與西施。恢愴憭怪。道通為一。」又特

丁切音廷。與筵通。漢書東方朔傳「以○撞鐘。」注「謂槩○也。」韓愈詩「有如寸○撞巨鐘。」又通作挺。「說苑善說」「建天下之鳴鐘而撞之以挺。豈能發其聲乎哉。君問先生。無乃猶以挺撞乎。」

綱 絢 絢 絢

綱 古螢切音屬。急引也。見說文。又犬迴切音裴。禪衣也。禮玉藻「禪爲○。」注「有衣裳而無裏。」又「中庸」「衣錦尙○。惡其文之著也。」

絢 權俱切音劬。履頭飾也。見玉篇。「爾雅釋器」「○謂之救。」注「救絲以爲○。」後漢書明帝紀「玉佩○履。」家語五儀「章甫○履。」

絢 許兩切音享。綿也。見篇海。

絢 徒東切音同。布名。亦作笳。後漢書王符傳「笳中女布。」又徒弄切音洞。鴻○相連貌。漢書揚雄傳「鴻○絃獵。」文選羽獵賦「同。亦作鴻洞。」淮南子原道「靡濫振

蕩與天地鴻洞。又作虹洞。後漢書馬融傳。虹洞天地固無端涯。別作洪洞。文選王褒四子講德論。洪洞朗天。或作港洞。文選馬融長笛賦。港洞坑谷。

紬 細 紳

紬 陳留切。音儔。大絲縉也。見說文。釋名釋綵帛。抽也。抽引絲端出細緒也。又

敕鳩切。音瘳。與抽同。廣韻十八尤。抽或作。引其端緒也。漢書谷永傳。燕見

○釋。史記曆書。績日分。注。如女工。緝之。又自序。史記金匱石室

之書。注。謂綴集之也。文選宋玉高唐賦。大絃而雅聲流。

細 思計切。音增。微也。見說文。書旅獒。不矜。左傳襄二十九年。其已

甚。民弗堪也。後漢書律曆志。法有脩。又子。猶言分別。北史源思禮傳。為

政當舉大綱。何必太子也。

紳 失人切。音申。大帶也。見說文。禮內則。端緝。論語子路。子張書諸。

朱注。「○大帶之垂者。」又「鄉黨」。「東首加朝服拖○。」又摺○。謂插笏帶間也。「史記孝武紀」。「摺○之屬。」亦作薦○。「史記五帝紀」。「薦○先生。」

縛——縛——總

縛 伏藥切。讀如房入聲。束也。見「說文」。「左傳僖六年」。「許男面○銜璧。」又卷也。「左

傳昭二十六年」。「以幣錦二兩○一如瑱。」又符遇切。與紂同。音附。繩也。見「集韻」。

縛 持亮切。音篆。白鮮色也。見「說文」。又柱戀切。音瑑。束也。「周禮地官羽人」。「十羽爲審。

百羽爲搏。十搏爲○。」注。「○羽數束名也。」又規掾切。絹同。「儀禮聘禮」。「賄用吏紡。」

注。「紡。紡絲爲之。今之○也。」釋文。「○聲類以爲今正絹字。」又重緣切。音椽。卷也。見「集

韻」。

總 胡桂切。音慧。細疏布也。見「說文」。「儀禮士冠禮」。「不屨○屨。」注。「縷不灰治曰○。」

「禮檀弓」。「給紼○裳非古也。」注。「非時尚輕涼慢禮。」釋名。「釋綵帛○惠也。齊人謂涼

爲惠。言服之輕細涼惠也。」

### 網——網

網

古郎切。音罔。維紘繩也。見「說文」。「書盤庚」。「若網在○。有條而不紊」。「詩大雅棫樸」

「○紀四方」。「傳」。「張之爲○」。「疏」。「○者。網之大繩」。「又」。「儀禮鄉射禮」。「乃張侯下○」。

注。「○持舌繩也」。「又」。「禮緯含文嘉」。「君爲臣○。父爲子○。夫爲妻○」。

網

文紡切。音罔。本作罔。或作罔。隸省作罔。今相承作○。「書盤庚」見上。「詩邶風新臺」。「魚

○之設」。「莊子胠篋」。「鉤餌○罟罾筴之知多。則魚亂於水矣」。「文選班固西都賦」。「罟

○連紘」。「楚辭招魂」。「○戶朱設」注。「○戶。綺文縷也」。

### 肆——肆

肆

羊至切。音易。習也。見「廣韻」。「左傳文四年」。「臣以爲○業及之也」。「漢書叔孫通傳」

「迺令羣臣習○。」又勞也。「詩邶風谷風」有洗有瀆。既詒我○。又餘也。「左傳襄二十九年」晉國不恤宗周之闕而夏○是屏。注「夏○祀也。○餘也。是斬而復生之餘也。」又與肆通。「禮玉藻」肆束及帶。注「肆讀爲○。○餘也。」

### 肆

悉漬切。音四。極陳也。見「說文」。「左傳昭十二年」昔穆王欲○其心。周行天下。又列也。「書牧誓」昏棄厥○祀弗答。又放恣也。「禮表記」安○日偷。「漢書敘傳」何有踞○於朝。又死刑陳尸也。「論語子路」吾力猶能○諸市朝。又市列曰○。「漢書刑法志」開市○以通之。又突也。「詩大雅皇矣」是伐是○。又故也。今也。「書大禹謨」予○爾衆士。奉辭伐罪。「詩大雅縣」○不殄厥愾。又申也。「左傳僖三十年」既東封鄭。又欲○其西封。又棄也。「文選揚雄長楊賦」故平不○險。安不忘危也。又古來切。同陔。陔。夏樂章名。「禮禮器」其出也。○夏而送之。又「玉藻」行以○夏。又試夜切。音射。貸也。本作貫。「書舜典」眚災○赦。亦作貫赦。「漢書文三王傳」數蒙聖恩。得見貫赦。又訛作長。「史記孝武帝紀」內長文。所以見愛也。」

注「張晏曰長文長文德也。」（按長文即肆赦之訛肆字脫右旁肆赦字脫左旁亦張讀如字失之）

迴—迴—迴—迴

迴 戶頂切音洞寥遠也見「增韻」又「廣韻」光也輝也（按廣韻釋訓炯炯光也○

與炯通）「文選江淹雜體詩」罔罔秋月明○亦與罔通 或作洞俗作迥非

迴 胡瑰切與回同 迥○猶低徊也「淮南子原道」迥○川谷之間「楚辭九歎怨思」

「下江湘以迥○」又胡對切音潰曲也「後漢書光武紀」吏雖逗留○避故縱者皆勿

問「正字通」古無○字蓋回即雷之古文水回為回後人欲別之加彡當作迴

迴 與回同「史記鄒陽傳」邑號朝歌墨子○車 又胡對切音潰「晉書姚弋仲載記」

「屬獻讜言無所○避」北史李元操傳「彈駁公卿無所○○」又「外戚胡國珍傳」

「當官正色無所○避」



洞

徒弄切。音洞。過也。見「廣韻」。『史記倉公傳』「診其脈。○風。」注。『言風洞徹五藏也。』

「淮南子要略」通○造化之母。」

速——速

速

古文迹字。見「集韻」。

速

蘇木切。音倏。疾也。見「說文」。『荀子賦』「行遠疾。○而不可託訊者與。」『文選賈誼鵩

鳥賦』「遲○有命。焉識其時。」又召也。『易需卦』「有不○之客三人來。」後漢書鄭

興傳』「昭○禍患。」又與藪通。○鄙陋也。『後漢書蔡邕傳』「○○方鼓。」注。『○

言鄙陋之小人也。詩作藪藪。」又「正韻」鹿之足跡曰○。『石鼓文』「鹿鹿○○。」

「籀文」作遯。

逢——逢

逢

皮江切。音靡。姓也。孟子離婁。○蒙學射於羿。後漢書劉玄傳。郡人安。注。

「逢字從夆。」廣韻四江。○姓也。出北海。左傳。齊有丑父。

逢

符容切。音蓬。遇也。見說文。史記天官書。鬼哭若呼其人。倍化言。注。○倍。猶

○透。書洪範。子孫其吉。又大也。禮儒行。衣披之衣。又闕。歲名。

爾雅釋天。太歲在甲曰闕。注。言萬物鋒芒欲出。壅遏未通也。又通縫。禮玉

藻。深衣。齊倍要。又蒲蓬切。音蓬。鼓聲。詩大雅靈臺。鼗鼓。又與燧同。

漢書司馬相如傳。大漢之德。涌原泉。注。讀若燧。言如燧火之升。

達——達

達

渠爲切。音駮。九達道也。見說文。爾雅釋宮。九達謂之。郭注。四道交出。復有

旁道也。左傳隱十一年。及大。弗及。又桓十四年。入及大。亦作遲。淮

南子兵略。虛舉之下大遲。自上高丘。人之有所推也。許注。虛舉不絕風疾飛之下大遲。

復上高丘也。」（按舉當作舉，舉與輿同。大遲即大達。言虛輿下大。上高丘必藉人力推之也。許注誤。）「詩周南兔置」。「施于中○」。亦作廋。「文選鮑昭蕪城賦李注」。「引韓詩作中廋。薛君章句曰。中廋。廋中九交之道也。」又與岐通。「淮南子說林」。「楊子見○路而哭之。爲其可以南可以北。」

### 達

唐割切。音達。通也。見「玉篇」。「書堯典」。「○四聰」。「左傳昭七年」。「其後必有○人」。「又薦進也」。「後漢書黃香傳」。「在位多所薦○」。又宜也。「詩商頌殷武」。「受小國是○。受大國是○」。又以物相將也。「周禮夏官懷方氏」。「○之以旌節」。又暢遂也。「詩周頌載芟」。「驛驛其○」。又徧也。「書洛誥」。「則○觀于新邑營」。又夾室也。「禮內則」。「天子之閣。左○五。右○五」。又窗牖也。「禮明堂位」。「刮楹○鄉」。又小羊名。「詩大雅生民」。「先生如○」。又津○。即津通。「水經注河水」。「懸巖之中。多石室焉。室中若有積卷矣。而世罕有津○者」。今相承作津逮誤。又達喪。即通喪。「禮三年問」。「夫三年之喪。天下之○喪也」。按中庸作通喪。

### 湯—湯

**湯**

他歷切。音踢。今作湊。遠也。見「說文」。「詩大雅抑」。「用○蠻方」。「左傳襄十四年」。「豈

敢離○」。「史記周紀」。「離○其王父母弟」。「文選江統徙戎論」。「死亡流散。離○未

鳩」。「又通狄」。「漢書古今人表上中」。「簡○帝魯妃生高」。「師古曰」。「○音吐歷反。即簡狄

也。」

**湯**

徒浪切。音宕。失據而倒也。見「集韻」。「漢書儒林玉式傳」。「式恥之。陽醉○墜」。「顏注

「○音徒浪反」。「又徒郎切。音唐。突也」。「文選張衡思玄賦」。「爛漫麗靡。貌以迭○」。「又

與盪同」。「史記倉公傳」。「脈盛者為重陽。重陽者○心主」。「注」。「○者盪也。謂病之蕩心者。猶

刺其心也。」

### 訐—訐

訐 甸子切。音飲。詭譎也。齊楚謂信曰。○鄭云。誇也。見「說文」。又大也。「詩大雅抑」○謨定

命。又荒烏切。音呼。張口鳴也。「詩大雅生民」○實覃實○厥聲載路。箋。謂張口嗚呼。

又火羽切。讀若飲上聲。「詩大雅韓奕」○川澤○○○傳。大也。又通作芋。「詩小雅

斯干」○君子攸芋。傳。芋。大也。又況子切。音吁。恂○樂也。本作吁。「詩鄭風溱洧」○恂

○且樂。「韓詩外傳」作恂吁。「漢書地理志」○亦作恂吁。

訐 居謁切。音揭。攻人之陰私也。見「玉篇」。「論語陽貨」○惡○以為直者。「漢書外戚傳」

○揚幽昧之過。「後漢書陳元傳」○以刺舉為明。徵○為直。又「李雲傳論」○曷其

絞○摩上。以銜沽成名哉。又居例切。音劇。持人短也。又相告斥也。見「廣韻」。

訛——訛——訛

訛 于求切。音尤。罪也。見「說文」。又過也。見「玉篇」。「詩邶風綠衣」○我思古人。俾無○

兮。傳。○過也。

訖

時任切。讀如甚平聲。「揚子方言」：「燕代東齊謂信曰○。」又市在切。音甚。信也。又式

在切。音審。義同。（按與謫懣忱字並同。）又人名。與○見「宋史宗室表」。

訖

呼決切。音血。怒也。見「廣雅釋詁」。又怒呵也。見「玉篇言部」。

訖一訴

訖

許斤切。樂也。與欣字通。「漢書賈山傳」：「天下○○焉。曰將與堯舜之道。三王之功矣。」

又魚巾切。音銀。和敬貌。與闇字通。「漢書萬石君奮傳」：「僮僕○○如也。」顏注：「○○與闇

闇同。」又虛其切。音僖。蒸也。「禮樂記」：「天地○○合。陰陽相得。」注：「○○讀為蒸。猶蒸也。」

疏：「言樂感動天地。使二氣蒸動也。」又許已切。讀如僖上聲。亦喜也。見「集韻」。

訴

蘇故切。音素。告也。見「說文」。又訟也。告○冤枉也。見「玉篇」。「史記龜策傳」：「王有

德義。故來告○。」「漢書成帝紀」：「趨闕告○者不絕。」又「賈山傳」：「亡罪而死刑者。無

所告○。」又「司馬遷傳」：「深幽囹圄之中。誰可告○者。」又毀也。「漢書蕭望之傳」：「數

謫○大臣。」「後漢書王允傳。」「諂事宦官。因緣譖○。」「史記諡法解。」「譖○不行曰明。」「又作愬。」「論語子路。」「虜受之愬。」「漢書五行志。」「引作○。亦作遡。」「戰國策魏策。」「衛君跖行告遡於魏。」「或作誦。」「管子版法。」「法不盡理。則疏遠微賤者。無所告誦。」「本作訴。」「逸周書諡法。」「譖訴不行曰明。」「

### 誑——誑——誑

誑

雪律切。音戍。誘也。見「說文」。」「漢書韓安國傳。」「列在諸侯。○邪臣浮說。」「宋史岳飛傳。」「淮西之役。俊以前途糧乏○飛。飛不爲止。」「

誑

胡戈切。音禾。平也。見「玉篇」。又人名。崇○汝○見「宋史宗室表」。又「正字通」。○與和蘇字並同。」「

誑

徒結切。音迭。忘也。見「說文」。」「廣雅釋詁。」「○。誤也。」「按文選王褒四子講德論。美玉蘊於砥砢。凡人視之怏焉。○與悞字同。又「漢書禮樂志郊祀歌。」「天門開。○蕩蕩。」「

注。「如淳曰。○讀如迭。○蕩蕩。天體堅清之狀。」

### 謂——誦

謂 思計切。音細。今相承作墉。婦稱其夫之辭。「太玄經戾」。「次七。女不女。其心予。覆夫○。」  
誦 七入切。音緝。和也。辯也。見「正韻」。又私呂切。音醋。謀也。「世說新語」。「喧譁少智○。」

### 謔——謔——謔

謔 渠記切。同忌。「石匏子傷議」。「妒才智之在己前。○富貴之在其上。」（按○字。廣韻集韻。並居之切。音姬。非也。○即忌之古文。書多方。上不忘于凶德。說文言部引周書。作○。是其證。）  
謔 九件切。音塞。「廣雅釋詁」。「○吃也。」注。「口吃難於言也。」「一切經音義九」。「通俗文曰。言不通利。謂之○吃。」又「玉篇言部」。「○難也。」又直言貌。「後漢書魯丕傳」。「廣納○○。以開四聰。」「楚辭離騷」。「余固知○○之爲患兮。忍而不能舍也。」又○謬。



忠鯁也。〔後漢書陳忠傳〕「忠臣盡○諤之節。」又與蹇通。〔晉書王豹傳〕「王臣○○。」  
（按易蹇卦作蹇蹇。）〔三國志吳書王蕃傳〕「黃中通理。知天知物。處朝忠○。斯社稷之重  
鎮。大吳之龍逢也。」

曷 蒲角切。音霍。大呼自勉也。見〔說文〕。〔漢書東方朔傳〕「上令倡監榜舍人。舍人不勝痛  
呼○。」注。〔痛切而叫呼也。〕又蒲褒切。音袍。又簿皓切。袍上聲。義並同。（按漢書灌夫傳。  
一身盡痛。若有擊者。諱服謝罪。史記作呼服。並即呼○。）

### 諂——諂

諂 丑琰切。覘上聲。諛也。徐曰。陷也。一曰面從曰諛。佞言曰○。〔易繫辭〕「君子上交不○。」〔左  
傳襄三年〕「稱其讐不爲○。」〔史記平準書〕「○諛取容。」〔漢書鄒陽傳〕「今人主  
沈於○諛之辭。」〔莊子漁父〕「希意道言謂之○。」〔荀子修身〕「以不善先人者謂之  
○。」楊注。〔○之言陷也。〕〔管子五輔〕「淫聲○耳。淫觀○目。耳目之所好○心。」（按

○古文作調。禮少儀。為人臣下者。有頌而無調。

諂

他刀切。音叨。疑也。見爾雅釋詁。左傳昭二十六年。天道不貳其命。又哀

十七年。天命不。逸周書鄴謀。帝命不。

### 諛—諛

諛

雲俱切。音兪。諛也。見說文。書罔命。僕臣。厥后自聖。史記叔孫通傳。先

生何言之也。莊子漁父。不擇是非而言謂之。荀子修身。以不善和人者

謂之。又兪戍切。兪去聲。義同。莊子天地。孝子不其親。又訛作腴。史記灌

夫傳。夫為人剛直使酒。不好面。考證。面腴蓋面也。或傳寫之訛。按漢書作面

○。

諛

先了切。音篠。小也。誘也。見說文。禮學記。足以聞。不足以動衆。正字通

稗官小史曰說。又先奏切。叟去聲。廣韻五十候。誦。怒言也。又作諛。集

韻五十候。「誦談私置。」又訛作諛。「集韻三十二覃誦字注」「誦談私置。」（按諛卽○之訛字。）

諛——諛

諛 神至切。音示。行之迹也。見「說文」。 「爾雅釋詁」：「○，靜也。」疏：「人死將葬，誄列其行而作之也。」 「禮檀弓」：「死○，周道也。」 「周禮春官太史」：「小喪賜○。」 「史記司馬相如傳」：「續昭夏崇號○，略可道者七十有二君。」 「漢書敘傳」：「使存有顯號，亡有美○，不亦優虛。」

諛 伊昔切。音益。笑貌。見「說文」。 又馨激切。音閱。笑聲。 或作赦。見「集韻」。 「正字通」：「○，俗用爲誄行之諛，非。」

謫——謫

謫

陟格切。音摘。與謫同。責也。見「廣雅釋詁」。又咎也。罪也。過也。「左傳成十七年」：「國子

○我。」「史記申屠嘉傳」：「議以○罰侵削諸侯。」「漢書武帝紀」：「發○戍屯五原。」「老

子」：「善言無瑕○。」「柳宗元懲咎賦」：「惟罪大而寵厚兮。宜夫重仍乎禍○。」又變氣

也。「左傳昭三十一年」：「日始有○○。」「揚子方言」：「○怒也。」注：「相責怒。」

謫

尸羊切。音商。度也。見「正韻」。「荀子儒效」：「○德而定次。量能而授官。」注：「○與商同。

本或作謫。」（按儒效又云。明主謫德而序位。謫德即○德。韓詩外傳五。決德而定次。漢書董仲

舒傳。錄德而定位。此又循謫之音而遞變也。）

調 調

調

郎干切。音蘭。詆○也。見「說文」。「漢書文三王傳」：「王陽病。抵○置辭。」顏注：「○。誣也。」

又「谷永傳」：「滿○誣天。」顏注：「滿○。謂欺罔也。」「唐書郎餘令傳」：「作謾○。音義同。

又戲言也。「宋史竇稱傳」：「閨門敦睦。人無○語。」又逸言也。「漢書藝文志儒家」：「○

言十篇。顏注。說者引孔子家語云。孔穿所造。按○或作讒。見說文。家語後序。孔穿著儒家十二篇。名曰讒言。又魯旱切。音蘭上聲。又郎旰切。音蘭去聲。義並同。見廣韻集韻韻會。

讒 古諂字。丑琰切。音覘上聲。諛也。見說文。禮少儀。為人臣下者。有頌而無。漢書嚴安傳。法嚴令苛。諛者衆。又息夫躬傳。夫議政者。苦其諛傾險。辯慧深刻也。

### 郃 郃

郃 土來切。音胎。國名。炎帝之後。姜姓所封。帝嚳元妃。氏女也。生棄。爲后稷。復封於。見說文。詩大雅生民。即有○家室。亦作釐。史記周紀。后稷名棄。其母有釐氏女。曰姜原。漢書郊祀志。后稷封釐。注。釐讀如。今陝西西安府武功縣五丈原。即其地也。侯閣切。音合。左馮翊。陽縣。見說文。史記吳王濞傳。封以爲。陽侯。索隱。地

理志馮翊縣名在○水之陽音合。(按漢書作合陽) 亦作洽。詩大雅大明。在洽之陽。注。洽水名在同州○陽縣今流已絕故去水加邑也。又人名。三國志魏書張○傳。張○字儁又河間鄭人也。(按○字右旁應從日與劉卽同特字書不收卽字故附列於此。)

隸——隸——隸

隸 羊至切音易習也今作肄。史記叔孫通傳。酒令羣臣習○。索隱。○亦習也音異。(按漢書作肄) 又餘也。揚子方言。烈旻餘也秦晉之間曰○。(按集韻引方言作隶)

隸 徒亥切音殆及也本作造或作逮見集韻。又徒耐切音代。詩豳風鴟鳴。迨天之未陰雨。說文。引詩作○。

隸 郎計切音麗附著也見說文。後漢書馮異傳。部分諸將各有配○。又賤者之

稱。「左傳隱五年」。「阜○之事」。「三國志魏書鄧艾傳」。「子孫爲民○」。「莊子秋水」。「不賤門○」。又○人所習之書。曰○書。「漢書藝文志」。「是時始造○書矣。起於官獄多事。苟趨省易。施之於徒○也。」又官名。「漢書百官表」。「司○校尉」。又人名。「後漢書律曆志」。「○首作數」。

## 睢—睢

**睢** 七余切。音疽。鳥名。王○也。見「玉篇」。「詩周南關○」。「關關○鳩」。傳。「王○也。鳥摯而有別」。本作鷓。「爾雅釋鳥」。「鷓鴣。王鷓」。郭注。「鷓類。今江東呼之爲鷓。好在江渚山邊食魚」。『毛詩傳曰』。「鳥摯而有別」。『文選張衡東京賦』。「鷓鴣麗黃。關關嚶嚶」。又與超通。「玉篇下佳部」。「○七余切。次○行難也」。『文心雕龍附會』。「此易所譬無謂膚。其行次○者也」。『按易夫。作次且。三國志蜀書張裔傳。作趨超。』又人名。唐○。戰國魏人。「史記魏世家」。「魏人有唐○者」。又范○。「史記范○傳」。「范○者。魏人也。字叔」。又「穰侯

傳」魏人范○自謂張祿先生」通鑑周赧王四十五年」初魏人范○」注」胡三省曰  
 雖音雖」按唐○戰國魏策作唐且范○韓非子外儲說作范且」又宰折○春秋魯人」淮  
 南子人間」魯哀公欲西益宅史爭之以為西益宅不祥乃以問其傅宰折○曰子以為何如」  
 （按太平御覽居處部引作曼折墮）又○陽縣名唐張巡許遠守此城以抗安祿山者

睚

香萃切讀若催去聲恚○仰目怒貌」史記伯夷傳」暴戾恚○」正義」言盜跖凶暴惡  
 戾恚性怒白目也」又放縱也」史記李斯傳」有天下而不恚○命之曰以天下為桎梏」  
 索隱」○音呼季反」又「故能犖然獨行恚○之心而莫之敢逆」漢書五行志」貪欲  
 恚○務立威勝」後漢書西羌傳論」建號稱制恚○於北地」又曰唯切音偉天○星  
 名見「史記天官書」又苦圭切音奎與睽同「漢書五行志」萬衆○驚怪連日」注  
 「○○仰目視貌」按韓愈鄆州谿堂詩萬目睽睽○○即睽睽也集韻○或作眈故與睽通」

須——須



須

錫俞切。音需。面毛也。見「說文」。「易賁卦」。「賁其〇」注。「〇之爲物上附者也」今作鬚。「漢書高帝紀」。「美〇髻」。「後漢書東平憲王蒼傳」。「爲人美〇頤」又待也。「易歸妹卦」。「歸妹以〇」。「三國志魏書趙儼傳」。「觀聽者必謂我願望有所〇待也」又與頤通。「左傳成十二年」。「日云莫矣。寡君〇矣」。(按爾雅釋詁。頤待也)又斯〇。猶言〇與也。「禮樂記」。「禮樂不可斯〇去身」又〇留。停待也。「後漢書清河孝王慶傳」。「選儒之恩。知非國典。且復〇留」注。「東觀記」。「〇留作宿留」。(按作宿留是也。宿音先。就切。留音力救切)又〇女。星名。見「史記天官書婺女注」又〇句。國名。「春秋僖二十二年」。「公伐邾。取〇句」。「公羊傳」作〇胸。又密〇。國名。「左傳定四年」。「分唐叔以密〇之鼓」又與需通。「舊唐書鄭珣傳」。「軍〇期會爲急」。「孫子作戰注」。「陳皞曰。聚斂賦役以應軍〇。如此則財竭。人人無不困也」。「杜甫詩」。「軍〇遠算緡」又「巴人困軍〇」。(按卽軍需)又與纒通。「後漢書郡國志」。「南郡穉歸」注。「縣北一百里有屈平故宅。宅東北六十里有女〇廟」。(按楚辭離騷。女嬃之嬋媛兮。注。女嬃。屈原姊)。

須

莫佩切。同沫。〔易豐卦〕「日中見沫。」注。〔微昧之明也。〕古文沫作○。又呼對切。通類。灑面也。見〔說文。〕又與饋通。〔禮內則〕「面垢。燂潘請饋。足垢。燂湯請洗。」

餘—餘

餘

羊諸切。音余。賸也。見〔廣韻。〕〔詩秦風權輿〕「今也每食無○。」又多也。羨也。〔孟子滕文公〕「則農有○粟。女有○布。」又殘也。〔莊子讓王〕「道之真以治身。其緒○以爲國家。」釋文司馬云。〔緒者。殘也。謂殘○也。〕又零數約計之辭。〔古詩〕「織練日一疋。織素五丈○。」晉書孝友傳序。〔自○羣士。咸標懿德。〕〔史記游俠傳〕「其○庸人不可勝言。」又僕御之稱。〔說苑貴德〕「憎其人者。惡其○胥。」亦作胥餘。〔記纂淵海〕引尚書大傳曰。〔憎人者。惡其胥○。〕〔按今本大傳。訛作骨○。韓詩外傳。三作骨○。〕又舟名。〔左傳昭十七年〕「楚大敗吳師。獲其乘舟○皇。」或省作余。〔周禮地官委人〕「凡其余聚以待頒賜。」鄭注。〔余當爲○。〕

餘

如甚切音荏大熟也見「玉篇」。「家語致思」「孔子之楚有漁者獻魚焉夫子再拜受之

使弟子掃地將以享祭曰吾聞諸惜其腐○而欲以務施者仁人之偶也惡有受仁人之饋而無

祭者乎」(辭源說餘見腐餘條)又諾叶切音捻餅也「雲溪友議李白新題仙娥驛詩」「商

山食店太悠悠陳鬻餠籬古○頭」○頭即捻頭也(按古以寒具爲捻頭一名環餅見正字

通)

### 髡

髡

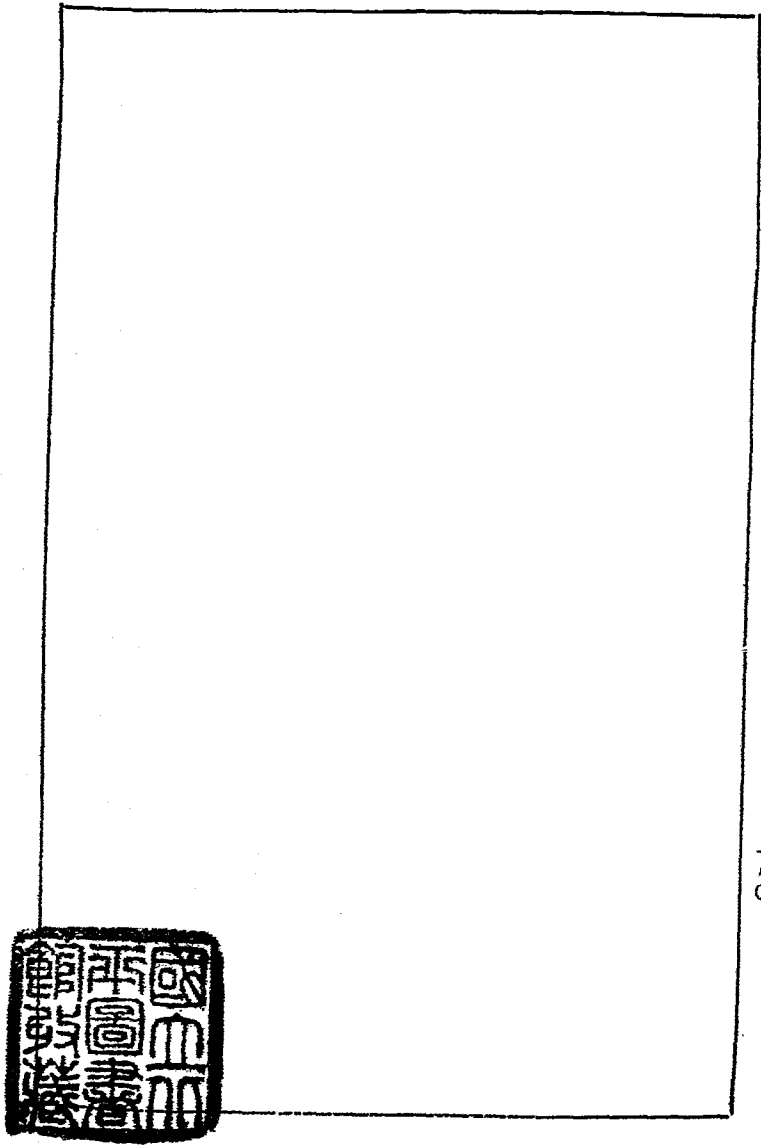
居六切音掬見「集韻」與鬻同「玉篇」亂髮也

髡

苦昆切唐韻「集韻韻會正韻」枯昆切並音坤「說文」鬻髮也從髟兀聲或從元

「周禮秋官掌戮」「髡者使守積」注「王之同族不宮之者髡頭而已」又人名淳于○

齊之辨士見「孟子注」又樹禿曰○又去骨切音窟又五忽切音兀義並同



正

形

一八〇



民國二十四年十月三十日出版

甲種出版物

基本知識  
叢書之一

字類辨正

定價大洋七角

本權  
書翻  
有印  
著必  
作究

著者 朱起鳳

發行者 亞細亞書局  
上海河南路交通路十一號

代表人 唐堅吾

發行所 亞細亞書局  
上海河南路交通路十一號

各省各大書局均有經售



甲 重 目 反 勿  
三 以 七 角